



「ハンドボールイヤーブック」目次

■1987年（昭和62）年度（ハンドボール界の動き）	2
■名簿編・役員	4
■名簿編・代表選手	6
■表彰	8
■名簿編・レフェリー	9
■国内大会成績	
◆第39回全日本総合選手権	10
◆第12回日本リーグ	11
◆第1回JHLカップ	17
◆第5回日本リーグ・オールスターゲーム	19
◆第42回国民体育大会	20
◆第30回（女子23回）全日本学生選手権	23
◆第9回東日本学生選手権	26
◆第26回（女子17回）西日本学生選手権	27
◆第38回全国高校選手権	27
◆第10回全国高校選抜大会	31
◆第11回全国高校選抜大会	33
◆第30回全日本教職員選手権	35
◆第28回全日本実業団選手権（男子の部）	38
◆第28回全日本実業団選手権（女子の部）	39
◆第18回全日本実業団トーナメント大会	40
◆第19回全日本実業団トーナメント大会	42
◆第16回全国中学校大会	43
◆第14回全国高専大会	44
◆第7回全国クラブ選手権	45
◆第19回全日本自衛隊選手権	47
■国際大会成績	
◆第4回アジア男子選手権	52
◆第1回アジア女子選手権	53
◆第6回世界男子選手権Bグループ	54
◆第5回世界女子選手権Bグループ	55
◆第7回世界男子選手権Cグループ	57
◆1回世界女子選手権Cグループ	58
◆第6回世界男子ジュニア選手権	58
◆第6回世界女子ジュニア選手権	60
◆第10回世界学生選手権	62
◆主要海外大会	64
◆日韓交流定期戦	65
◆87ジャパンカップ	65
◆主要国際試合	67
◆全日本男子公式国際試合	76
◆全日本女子公式国際試合	78
◆全日本ジュニア及び全日本学生世界選手権記録	80

1987年(昭和62)度 (ハンドボール界の動き)

★男子第5回・女子第1回アジア選手権大会【兼ソウル・オリンピック・アジア予選】

8月20日から29日までヨルダン・アンマンに於て、男子11ヶ国・女子6ヶ国が参加して開催された。男女とももてる力を十分に使い果たして戦ったが残念ながら力及ばず、かつて日本が座っていたキング・クイーンの座を取り戻すことはできなかった。

しかし、男子はオリンピック開催国として強化が進んでいる韓国に前半を12-11とリードして終わったが惜しくも24-28で敗れた。近年、力を着けてきたクウェートとの対戦が開催国韓国を除くアジア代表の決定戦となった。前半を終わって12-12とまったくの互角、後半に入って13-11、結局25-23の僅差ではあったが勝利して2位を確保し待望のオリンピックへの出場権を獲得することができた。

女子は、選手権大会としては第1回の開催であった。世界の強豪と伍して戦う力を持つ韓国・中国を向こうに回しての戦いは苦しかった。初戦で韓国に大きく敗れ、残る中国との一戦にすべてを賭けて戦った。前半を11-12と中国がリード、後半を13-12と日本がとり延長戦にもつれこみ、第一延長戦を終わって6-6とまれにみる好ゲームを展開し第二延長戦にはいり1-4でついに刀折れ矢つきで敗れ3位となりオリンピック出場権を手を得ることはできなかった。

★その他の海外遠征

☆ナショナルチーム

ソウル・オリンピック、アジア予選を勝ち抜くことを目標にして競技力の向上を目指しての海外遠征を行なった。

男子：4月15～20日に開催された香港国際大会に参加し優勝、8月4日～10日に開催されたソウル国際大会にアイスランド、スウェーデンとともに参加し強化に努めた。

女子：5月4～16日に開催されたU.S.A.カップに西ドイツ、デンマークとともに参加し、西ドイツと引き分けたが4位であった。

☆ジュニア・ナショナル

男子：4月11～18日に台北において開催された中正カップに参加5位、世界ジュニア選手権大会アジア予選をソウルで韓国と戦ったが敗れ、本大会への出場はできなかった。

女子；男子とともに中正カップに参加3位、世界ジュニア選手権大会アジア予選を東京で中国台北と戦いアジア代表となり、デンマークに於て開催された世界選手権大会に出場したが15位であった。また、イタリアのインテラムニア・カップにも参加4位であった。

☆学生

第10回世界学生選手権大会は5月30日～6月8日までルーマニアにおいて開催され日本代表チームが参加し13位であった。優勝はルーマニアであった。優勝はルーマニアであった。

★国内開催の国際大会

☆ジャパン・カップ'87

日本ハンドボール協会創立50周年記念事業として東洋証券の協賛を得て、男子はロス・オリンピック金メダルのユーゴスラビア、銀メダルの西ドイツ

を、そして女子は世界の王者ソビエト、ロス・オリンピック銀メダルの韓国、躍進著しいアメリカを招いて開催された。

この開催の目的は、i.世界のトップレベルにある強豪チームを招いて多くのハンドボール・ファンに本場のハンドボールを見てもらうこと、ii.オリンピック・アジア予選を控えて、ナショナルチームの競技力向上を目指すこと、iii.協会創立50周年を祝い、将来の発展を祈念する記念事業とすること、であった。東京、横浜、名古屋、大阪の各会場とも多数のファンを集め世界の頂点にあるチームのハンドボールを満喫し、とくに外国チーム間の対戦は画面を通してしか見ることのできなかつた多くのファンにとって目の当たり展開する高度な技術、逞しい体力とスピードは深い感銘を与えた。

☆国内大会

☆第39回全日本総合選手権大会

1987年度ナショナル・チャンピオンを決定する第39回全日本総合選手権大会は、12月24日から27日までの4日間、東京・駒沢屋内球技場および駒沢体育館で開催された。

男子は、本田技研と湧永製薬が快勝戦に駒を進め、昨年と同じ対決となった。ゲームは、1点を争う激しい推移で展開されたが、わずかに高さとパワーに勝る湧永製薬がスピードとテクニクの本田技研を押えて昨年の雪辱を果たして2年ぶり10回目の王座についた。

女子は、準決勝で大崎電気対東京女子体育大学・日立栃木対大和銀行の対戦となった。昨年度学生チームとしては初のクイーンの座に着いた東京女子体育大学は大崎電気が大接戦の末敗れ

た。日立栃木は、後半に入って大和銀行に優位に立ち決勝戦に進出した。決勝戦では、日立栃木が17-10と大きくリード、結果が出たかに見えたが後半にはいって大崎電気は10分を過ぎるころ追いつき逆転、そのあと日立栃木の追撃を振りきって4年ぶり4回目のクイーンの座に着いた。

☆国民体育大会

一巡目の最後の国体として第42回国民体育大会秋季大会ハンドボール競技は、浦添市・東風平町・具志頭村の各会場で10月26日から30日までの5日間開催された。

全県参加の成年男子では、三重県〔本田技研鈴鹿〕が広島県〔湧永製薬〕を敗って優勝した。

成年女子では、大阪府〔大和銀行〕が熊本県〔立石電機山鹿〕を大きく敗って優勝した。

少年男子では、沖縄県〔沖縄選抜〕が強敵、愛知県を準決勝で大阪府を破って見事に優勝を果たした。少年女子でもまた沖縄県〔沖縄選抜〕は、準決勝で山口県に接戦したものの余裕をもった試合ぶりで勝進み優勝した。少年男女の優勝は特筆されるべき快挙であり、【海邦国体】に沖縄県の総合優勝をもたらした大きな力になった。

☆第12回日本リーグ

第12回日本リーグは、3月6日最終日を迎え、男子は湧永製薬が2年ぶり4回目、女子は大崎電気が2年ぶり3回目の優勝を飾った。

☆第11回全国高校選抜大会

3月24日から28日まで行なわれた、第11回全国高校選抜大会は、男子は横浜商工（神奈川）、女子は名短大付（愛知）が共に3年ぶり2度目の優勝を飾った。

I 名簿編・役員

◇日本協会役員（昭和62・63年度）

- ・会長 斎藤英四郎（6選）
- ・副会長 荒川清美（3選）、渡辺和美（再）、盛田正明（初）
- ・顧問 鈴木達雄、平井富三郎、田村正衛、徳永陸繁、林達夫。
- ・参与 常松喬、岩野次郎、浜田義明、外山准二、阿部二郎、植村肇。
- ・専務理事 安藤純光（初）
- ・理事 大野金一、高田日呂美（62年8月まで）、滝口三郎、川上整司、伊藤和夫、北川勇喜、阿部徳之助、大塚文雄、西村亮治、清水正、光島磯雄、藤田八郎、山田稔、中沢重夫、佐野和夫、塩川安賢（62年9月から）～以上定員20名（含む会長、副会長）～
- ・参事 中村崇、森恭一、竹野秀輝、中根武彦、横敏夫、河本武夫、柳井文治、富永勛。
- ・監事 松本重雄、都野雄二。

◇日本リーグ主要運営委員（昭和62・63年度）

- ・委員長 西村亮治。
- ・副委員長 寺垣俊彦、木野実。

◇日本協会審判審査委員（昭和62・63年度）

- ・委員長 藤田八郎

・委員 岡本克彰、狩野幸介、佐分正典、加藤雅之。

◇ナショナル・チーム

- ・男子監督 野田清
- ・女子監督 井薫（62年9月まで）、樫塚正一（63年2月から）。
- ・男子ジュニア監督、本田洋
- ・女子ジュニア監督、藤原侑（62年12月まで）。

◇日本体育協会評議員 安藤純光

◇日本オリンピック委員会委員 安藤純光

◇日本ユニバーシアード委員会委員 中沢重夫

◇日本体協競技力向上専門委員会委員 北川勇喜

◇日本体協国体競技運営専門委員会委員 安藤純光

〔参考〕

◇日本オリンピック委員会常任委員 荒川清美

◇日本体協学識経験評議員 荒川清美

◇日本協会事務局・事務局長 関口雄康、斉藤 博、清水雅子（日本リーグ）、菅野恵理。

◇全国評議員（昭和62・63年度）

松本博（北海道）、太田尚充（青森）、箱崎敬吉（岩手）、高橋善幸（宮城）、松田光雄（秋田）、五島訓二（山形）、

加藤岳郎（福島）、山内孝雄（茨城）、高橋隆夫（栃木）、高橋潔（群馬）、遠藤健次（埼玉）、浮谷貞雄（千葉）、塩川安賢（東京・62年8月まで）、岡村昭二（東京・62年9月から）、佐分正典（神奈川）、古屋正（山梨）、渡辺五郎兵衛（新潟）、柳沢民弥（長野）、金原至（富山）、村井輝邦（石川）、華立要（福井）、大橋昭重（静岡）、幸村稔（愛知）、鈴木義男（三重）、上妻忠夫（岐阜）、尾本和男（滋賀）、小西博喜（京都）、神田清（大阪）、三浦和夫（兵庫）、森田正英（奈良）、山田進（和歌山）、松原紀機（鳥取）、船江昭光（鳥根）、永井恒三郎（岡山）平田幸男（広島）、藤田信義（山口）、松原忠（香川）、佐藤公美（徳島）、高橋満年（愛媛）、酒井満（高知）、小袋是郎（福岡）、甲斐忠義（佐賀）、原田国男（長崎）、井薫（熊本）、福田稔（大分）、山田龍雄（宮崎）、堀之口貞男（鹿児島）、平仲孝栄（沖縄）、横地宇吉（全日本実連）、山田計（全日本教職員連）、久保義雄（全日本学連）、古庄昌雄（全日本自衛隊連）、三浦公（全国高体連ハンドボール部）～以上定員52名～

◇全国連盟主要役員（昭和62年度）

- ▽全日本実業団連盟・会長 渡辺和美・理事長 竹野奉昭
- ▽全日本教職員連盟・会長 山田計・理事長 柳井文治
- ▽全日本学生連盟・会長 米倉功・理

事長 中沢重夫

- ▽全日本自衛隊連盟・会長 江藤淳雄、理事長 富永劭
- ▽全国高体連ハンドボール部・部長 佐野和夫、副部長 伊藤和夫、三浦公、日野博。

◇国際ハンドボール連盟主要役員

- ・会長 エルビン・ラン（オーストリア）
- ・首席副会長 ウラジミール・クリフコフ（ソ連）
- ・次席副会長 アルベルト・ド・サンロマン（スペイン）
- ・大陸代表副会長 ババカール・フォル（セネガル）、ワルター・シュエドヘルム（メキシコ）、シエイク・アル・サバハ（クウェート）
- ・専務理事 マックス・リンケンバーガー（西独）
- ・経理事務 レイモン・アン（フランス）
- ・理事 ハイッツ・ザイラー（東独）、オットー・シュワルツ（スイス）、クリストフ・ヤポ（アイボリー・コースト）、エリック・エリアス（スウェーデン）、コンセット・ロ・ペロ（イタリア）、モハムド・アリ・アブール（バーレーン）、イオン・クンスト・ゲルマネク（ルーマニア）、イストハン・マダラス（ハンガリー）。
- ・監事 渡辺和美（日本）、アルバート・ジヨルダン（スイス）

◇アジアハンドボール連盟主要役員

- ・会長 シエイク・ファヒド・アル・アーマド・アル・サバハ(クウェート)
- ・首席副会長 モハムド・アリ・アブール(バーレーン)
- ・次席副会長 夏朗(中国)
- ・専務理事 シャイド・アバル・ハッサン(パキスタン)
- ・経理理事 ファリド・アル・アジール(クウェート)
- ・理事 荒川清美(日本)、アーマド・アル・フルダン(アラブ首長国連邦)、モニル・H・ボル(パレスチナ)、フランシス・ホー(ホンコン)、金宗河(韓国)、モハメッド・N・アル・ノアイミ(カタール)

[参考] レフエリー・ソサイエテイ
委員 大塚文雄(日本)

◇国際ハンドボール連盟加盟国100ヶ国(仮加盟国2ヶ国を含む)

◇アジアハンドボール連盟加盟国21ヶ国

II 名簿編・代表選手

◇昭和62年度「男子」ナショナルチーム

<GK>

- 井藤 英忠(湧永製薬)
- 矢内 浩(大崎電気)
- 上村 幸彦(大同特殊鋼)
- 秋吉 哲男(大同特殊鋼)

○□橋本 行弘(本田技研鈴鹿)
<FP>

- 奥田 新治(湧永製薬)
- 玉村 健次(湧永製薬)
- 荷川取義浩(湧永製薬)
- 酒巻 清治(湧永製薬)
- 檜原 隆雄(湧永製薬)
- 立木 浩二(本田技研鈴鹿)
- 田口 隆(本田技研鈴鹿)
- 山村 敏之(本田技研鈴鹿)
- 藤井 孝一(本田技研鈴鹿)
- 内藤 裕治(本田技研鈴鹿)
- 首藤 信一(大崎電気)
- 宮下 和広(大崎電気)
- 山本 興道(大崎電気)
- 高村 誠一(大同特殊鋼)
- 市川 修(大同特殊鋼)
- 朝生 和光(山梨教員一大同特殊鋼)

○□西山 清(日新製鋼)

○□藤井 泉(日新製鋼)

- ・○印は第5回アジア選手権代表
- ・□印は第6回世界選手権Bグループ代表

◇昭和62年11月発表の「ソウル・オリンピック候補選手、24名」

<GK>

- 井藤 英忠(湧永製薬)
- 矢内 浩(大崎電気)
- 橋本 行弘(本田技研鈴鹿)
- 秋吉、哲男(大同特殊鋼)

<FP>

奥田 新治 (湧永製薬)
玉村 健次 (湧永製薬)
荷川取義浩 (湧永製薬)
酒卷 清治 (湧永製薬)
立木 浩二 (本田技研鈴鹿)
田口 隆 (本田技研鈴鹿)
山村 敏之 (本田技研鈴鹿)
藤井 孝一 (本田技研鈴鹿)
首藤 信一 (大崎電気)
宮下 和広 (大崎電気)
山本 興道 (大崎電気)
長沢 純平 (日体大)
斉藤慎太郎 (日体大)
明石 康宏 (日体大)
西山 清 (日新製鋼)
藤井 泉 (日新製鋼)
高村 誠一 (大同特殊鋼)
朝生 和光 (大同特殊鋼)
名取 一成 (大同特殊鋼)
福村 正己 (大阪体大)

◇昭和62年度「女子」ナショナルチー

ム

<GK>

○葛生 豊子 (日立栃木)
○小深田由紀子 (ジャスコ)
○村山みどり (東女体大)

<FP>

○前田 重子 (日立栃木)
○山岸 和子 (日立栃木)
○井沢由美子 (日立栃木)
荒木 一美 (ブラザー工業)
久保田美香 (ブラザー工業)

○小池 宏子 (ブラザー工業)
○磯山 弘美 (筑波大)
○林 智恵 (筑波大)
○中嶋恵美子 (筑波大)
○岩村 英子 (立石電機山鹿)
○野嶋ちえみ (立石電機山鹿)
武藤夕起子 (日本ビクター)
根本 幸枝 (日本ビクター)
○近藤 育子 (ジャスコ)
○丸田 紀子 (大和銀行)
鈴木 美幸 (東女体大)
○比嘉 晴美 (沖縄・具志川高)
・○印は第1回アジア選手権代表

◇昭和62年度「男子ジュニア」ナショナルチーム

<GK>

高木 俊明 (兵庫・明石北高)
井上 博文 (久留米工大)
多田 恵久 (湧永製薬)
高橋 克己 (早大)
比嘉 薫 (日体大)

<FP>

大和田和利 (大崎電気)
大野 達哉 (大崎電気)
相馬 栄司 (大崎電気)
小池 暢男 (本田技研鈴鹿)
松村 宏和 (本田技研熊本)
田中 幸介 (本田技研熊本)
野中 宏洋 (日新製鋼)
藤本 光次 (日新製鋼)
坂口 俊幸 (トヨタ自動車)
松尾 和明 (トヨタ自動車)

鹿島 俊秀 (大阪体大)
 田中 英規 (大阪体大)
 植木 寿憲 (大同特殊鋼)
 加治 稔典 (大阪ガス)
 田中 正道 (久留米工大)
 井上 朋広 (京都産大)
 甲斐 章義 (早大)
 田中 茂 (筑波大)
 源内 利之 (国土館大)
 山下 裕史 (愛知高)
 大村 耕一 (山梨・日川高)
 伊勢坊和弘 (三島高)

○小池美由紀 (大和銀行)
 ○貞本三奈子 (大和銀行)
 ○大林 恵子 (東京重機)
 山岸理津子 (シャトレーズ)
 ○松田 史佳 (北国銀行)
 ○白鳥 貴子 (筑波大)
 篠原 由美 (武庫川女大)
 ○森田 初美 (大崎電気)
 比嘉 晴美 (沖縄・具志川高)
 ・○印は第6回世界ジュニア選手権代表
 ・村山、比嘉両選手は「シニア」代表を兼ねる。

◇昭和62年度「女子ジュニア」ナショナルチーム

〈GK〉

○梅津 直美 (日立栃木)
 ○三浦 葉子 (プラザー工業)
 村山みどり (東女体大)
 ○小松崎浩子 (茨城・水海道二高)
 川島ゆう子 (立石電機山鹿)

〈FP〉

○武津 優子 (立石電機山鹿)
 中山美和子 (立石電機山鹿)
 橋本奈美子 (立石電機山鹿)
 斉藤八千代 (立石電機山鹿)
 ○市来 未央 (日体大)
 小林江利子 (日体大)
 新田 千里 (日体大)
 ○稲田 知鶴 (ジャスコ)
 ○川井 理恵 (ジャスコ)
 ○太田 弥生 (日本ビクター)
 ○山之内理代 (日本ビクター)

表 彰

◇第37回日本スポーツ賞ハンドボール部門賞 (読売新聞社制定)
 ・第4回アジア選手権日本男子代表チーム

◇昭和62年度関西運動記者クラブハンドボール分科会表彰

・男子最優秀選手賞 玉村健次 (湧永製薬)
 ・女子最優秀選手賞 伊秉順 (大崎電気)
 ・特別賞 山本伸二 (湧永製薬)

◇「スポーツイベント・ハンドボール」誌年間ベストセブン

▽男子最優秀選手 玉村健次 (湧永製薬)

▽ベストセブン

- ・G K 矢内 浩 (大崎電気)
- ・F P 玉村 浩次 (湧永製薬)
- 立木 浩二 (本田鈴鹿)
- 宮下 和広 (大崎電気)
- 田口 隆 (本田鈴鹿)
- 西山 清 (日新製鋼)
- 奥田 新治 (湧永製薬)

▽女子最優秀選手 尹秉順 (大崎電気)

▽ベストセブン

- ・G K 小口 明子 (日本ビクター)
- ・F P 柳 京美 (東女体大)
- 丸田 紀子 (大和銀行)
- 前田 重子 (日立栃木)
- 尹 秉順 (大崎電気)
- 北島三恵子 (東女体大)
- 比嘉 晴美 (具志川高)

III 名簿編・レフェリー

◇1987～88年度国際公認審判員

- 千野 恒夫 (山梨)
- 後藤 登 (東京)
- 島田 房二 (東京)
- 岡本 研二 (茨城)
- 清水 宣雄 (千葉)
- 上久保重次 (埼玉)
- 北井 晴次 (埼玉)
- 川島 克之 (愛知)
- 森 敏郎 (愛知)
- 島崎 政治 (大阪)

- 井上 真也 (大阪)
- 中本 成基 (広島)
- 三枝 慶彦 (山梨)
- 斎藤 実 (山梨)
- 福田 英明 (福岡)
- 松尾 勝也 (福岡)

◇同カテゴリーB

- 浜田 浩和 (東京)
- 小笠原久郎 (東京)
- 浅井 隆志 (大阪)
- 山本 浩之 (大阪)
- 松原 誠起 (愛媛)
- 武智 誠治 (愛媛)
- 酒井 伸夫 (北海道)
- 伊藤 敏之 (北海道)
- 馬場 保夫 (兵庫)
- 浜田 浩嗣 (兵庫)

◆第39回 (1987年12月) 全日本総合選手権審判団

- 審判長 / 大塚文雄
- 副審判長 / 斎藤実 審判員 / 福田英明、中本成基、島崎政治、井上真也、川島克之、森敏雄、上久保重次、北井晴次、清水宣雄、岡本研二、半田忠、菅野肇、島田房二、三枝慶彦、北山隆、大原康昇、山本浩之、浅井隆志。

国内大会成績

(「日本ハンドボール史」掲載以降の国内大会の成績及び、昭和62年度主要記録を掲載しました)

第39回

全日本総合選手権

昭和62年12月24日～27日

(東京・駒沢体育館ほか)

〈男子〉

▶ 1回戦

本田技研鹿36 $\left(\begin{smallmatrix} 18-7 \\ 18-17 \end{smallmatrix} \right)$ 24栃の葉ク

トヨタ自動車29 $\left(\begin{smallmatrix} 20-10 \\ 9-17 \end{smallmatrix} \right)$ 27早稲田大

大阪体育大22 $\left(\begin{smallmatrix} 10-8 \\ 12-10 \end{smallmatrix} \right)$ 18中村荷役

日新製鋼24 $\left(\begin{smallmatrix} 10-8 \\ 9-11 \\ 2-1 \\ 3-3 \end{smallmatrix} \right)$ 23大同ク

大崎電気40 $\left(\begin{smallmatrix} 20-5 \\ 20-12 \end{smallmatrix} \right)$ 17自衛隊呉

大同特殊鋼32 $\left(\begin{smallmatrix} 14-12 \\ 18-10 \end{smallmatrix} \right)$ 22日本体育大

沖縄教員36 $\left(\begin{smallmatrix} 16-10 \\ 20-12 \end{smallmatrix} \right)$ 22トヨタ車体

湧永製薬38 $\left(\begin{smallmatrix} 20-5 \\ 18-7 \end{smallmatrix} \right)$ 12日川ク

▶ 2回戦

本田技研鹿32 $\left(\begin{smallmatrix} 16-9 \\ 16-3 \end{smallmatrix} \right)$ 12トヨタ自動車

日新製鋼35 $\left(\begin{smallmatrix} 15-8 \\ 20-11 \end{smallmatrix} \right)$ 19大阪体育大

大崎電気30 $\left(\begin{smallmatrix} 11-5 \\ 19-14 \end{smallmatrix} \right)$ 19大同特殊鋼

湧永製薬33 $\left(\begin{smallmatrix} 18-12 \\ 15-6 \end{smallmatrix} \right)$ 18沖縄教員

▶ 準決勝

本田技研鹿28 $\left(\begin{smallmatrix} 15-9 \\ 13-15 \end{smallmatrix} \right)$ 24日新製鋼

湧永製薬21 $\left(\begin{smallmatrix} 10-11 \\ 11-4 \end{smallmatrix} \right)$ 15大崎電気

▶ 決勝

湧永製薬18 $\left(\begin{smallmatrix} 9-8 \\ 9-9 \end{smallmatrix} \right)$ 17本田技研鹿

[優勝メンバー・湧永製薬] 監督/山本伸二 選手/大城和彦, 井藤英忠,

徐義輝，河原隆雅，生駒靖夫，玉村健次，堀田敬章，志賀良弘，中川英二，内田明克，荷川取義浩，山本伸二，奥田新治，橋原隆雄，酒卷清治。

〈女子〉

▶ 1回戦

ジャスコ31 $\left(\begin{smallmatrix} 18-14 \\ 13-8 \end{smallmatrix}\right)$ 22北国銀行

日ビクタ本26 $\left(\begin{smallmatrix} 11-6 \\ 15-12 \end{smallmatrix}\right)$ 18日本体育大

大崎電気28 $\left(\begin{smallmatrix} 17-10 \\ 11-11 \end{smallmatrix}\right)$ 21F C C

筑波大28 $\left(\begin{smallmatrix} 9-14 \\ 14-9 \\ 3-2 \\ 2-1 \end{smallmatrix}\right)$ 26シヤトーゼ

大和銀行30 $\left(\begin{smallmatrix} 17-8 \\ 13-8 \end{smallmatrix}\right)$ 16京都教員女

日立栃木38 $\left(\begin{smallmatrix} 19-6 \\ 19-7 \end{smallmatrix}\right)$ 13あゆみク

▶ 2回戦

東京女子23 $\left(\begin{smallmatrix} 9-13 \\ 14-7 \end{smallmatrix}\right)$ 20ジャスコ

大崎電気25 $\left(\begin{smallmatrix} 13-12 \\ 12-8 \end{smallmatrix}\right)$ 20日ビクタ本

大和銀行27 $\left(\begin{smallmatrix} 10-9 \\ 17-14 \end{smallmatrix}\right)$ 23筑波大

日立栃木22 $\left(\begin{smallmatrix} 8-9 \\ 14-7 \end{smallmatrix}\right)$ 16立石電機鹿

▶ 準決勝

大崎電気23 $\left(\begin{smallmatrix} 9-8 \\ 14-14 \end{smallmatrix}\right)$ 22東京女子大

日立栃木29 $\left(\begin{smallmatrix} 12-13 \\ 17-10 \end{smallmatrix}\right)$ 23大和銀行

▶ 決勝

大崎電気27 $\left(\begin{smallmatrix} 10-17 \\ 17-8 \end{smallmatrix}\right)$ 25日立栃木

〔優勝メンバー・大崎電気〕監督／佐藤章治 選手／大西佐代子，佐々木和子，宗片美智子，森田初美，松尾輝子，須永光恵，石井美沙子，徳渕妙子，野田恭子，金王花，福井幸代，尹秉順，江口喜栄子，前川美弥，鈴木美佐。

第12回

日本リーグ

昭和63年1月30日～3月5日

(日本各地)

〔総観客数18,300.〕

1会場平均1,220.

1試合平均 610.〕

〈男子〉

大崎電気26 $\left(\begin{smallmatrix} 15-11 \\ 11-12 \end{smallmatrix}\right)$ 23大同特殊鋼

大崎電気44 $\left(\begin{smallmatrix} 22-10 \\ 22-15 \end{smallmatrix}\right)$ 25トヨタ自動車

大同特殊鋼21 $\left(\begin{smallmatrix} 13-6 \\ 8-4 \end{smallmatrix}\right)$ 10本田技研鈴鹿

湧永製薬26 $\left(\begin{smallmatrix} 9-10 \\ 17-11 \end{smallmatrix}\right)$ 21日新製鋼

大崎電気33 $\left(\begin{smallmatrix} 17-11 \\ 16-10 \end{smallmatrix}\right)$ 21日新製鋼

本田技研鹿²⁶($\frac{12-11}{14-10}$)²¹トヨ自動車

日新製鋼²²($\frac{13-8}{9-11}$)¹⁹トヨ自動車

本田技研鹿²⁵($\frac{15-15}{10-9}$)²⁴大崎電気

湧永製薬²¹($\frac{10-6}{11-5}$)¹¹大同特殊鋼

湧永製薬²⁵($\frac{14-9}{11-8}$)¹⁷本田技研鹿

湧永製薬³³($\frac{13-7}{20-9}$)¹⁶トヨ自動車

日新製鋼²⁰($\frac{10-8}{10-9}$)¹⁷大同特殊鋼

本田技研鹿²²($\frac{9-11}{13-10}$)²¹日新製鋼

大同特殊鋼³⁰($\frac{16-10}{14-5}$)¹⁵トヨ自動車

湧永製薬³⁰($\frac{15-13}{15-14}$)²⁷大崎電気

〔順位〕①湧永製薬(5勝)②本田技研鹿(3勝2敗)③大崎電気3勝2敗)④日新製鋼(2勝3敗)⑤大同特殊鋼(2勝3敗)⑥トヨタ自動車(5敗)

〔優勝メンバー・湧永製薬〕監督／山本伸二 選手／大城和彦, 生駒靖夫, 玉村健次, 堀田敬章, 志賀良弘, 中川英二, 内田明克, 荷川取義治, 山本伸二, 奥田新治, 井藤英忠, 楢原隆雄, 酒巻清治, 河原隆雅, 多田恵久, 藤本康生, 徐義輝。

〈女子〉

大和銀行²⁵($\frac{12-11}{13-9}$)²⁰日立ビクター

大崎電気²⁶($\frac{14-14}{12-11}$)²⁵立石電機山鹿

大和銀行²³($\frac{10-9}{13-9}$)¹⁸ジャスコ

日立栃木²⁸($\frac{12-12}{16-16}$)²⁸日立ビクター

大崎電気³³($\frac{15-18}{18-14}$)³²日立栃木

立石電機山鹿³⁰($\frac{11-9}{16-8}$)¹⁷ジャスコ

大和銀行²²($\frac{13-11}{9-8}$)¹⁹日立栃木

日立ビクター¹⁹($\frac{10-6}{9-10}$)¹⁶立石電機山鹿

大崎電気³⁰($\frac{12-9}{18-7}$)¹⁶ジャスコ

大崎電気³⁰($\frac{15-13}{15-14}$)²⁷大和銀行

日立ビクター³⁰($\frac{15-8}{15-10}$)¹⁸ジャスコ

立石電機山鹿²¹($\frac{9-6}{12-5}$)¹¹日立栃木

日立ビクター³²($\frac{17-12}{15-19}$)³¹大崎電気

立石電機山鹿¹⁸($\frac{11-7}{7-7}$)¹⁴大和銀行

日立栃木²⁸($\frac{13-10}{15-15}$)²⁵ジャスコ

〔順位〕①大崎電気(4勝1敗)②日

本ビクター (3勝1分1敗) ③立石電機山鹿 (3勝2敗) ④大和銀行 (3勝2敗) ⑤日立栃木 (1勝1分3敗) ⑥ジャスコ (5敗)

[優勝メンバー・大崎電気] 監督/佐藤章治 選手/大西佐代子, 森田初美, 松尾輝子, 須永光恵, 石井美佐子, 徳淵妙子, 野田恭子, 越智葉, 金玉花, 福井幸代, 佐々木和子, 尹秉順, 江口喜栄子, 前川美弥, 宗方美智子, 鈴木美佐, 香川美和。

◆ 2部・男子

三 景26 $\left(\frac{15-8}{11-13}\right)$ 21 中村荷役輸
 トヨタ体15 $\left(\frac{7-6}{8-8}\right)$ 14 豊田自動機
 日鉄建材24 $\left(\frac{14-8}{10-10}\right)$ 18 大阪ガス
 トヨタ体22 $\left(\frac{9-10}{13-8}\right)$ 18 大阪ガス
 三陽商会32 $\left(\frac{15-10}{17-7}\right)$ 17 豊田自動機
 三 景35 $\left(\frac{16-11}{19-12}\right)$ 23 日鉄建材
 本田技研本27 $\left(\frac{13-7}{14-15}\right)$ 22 中村荷役輸
 中村荷役輸29 $\left(\frac{12-9}{17-9}\right)$ 18 日鉄建材
 本田技研本25 $\left(\frac{12-8}{13-12}\right)$ 20 三 景
 三陽商会30 $\left(\frac{15-7}{15-11}\right)$ 18 本田技研本

豊田自動機25 $\left(\frac{14-7}{11-12}\right)$ 19 大阪ガス
 本田技研本27 $\left(\frac{11-10}{16-11}\right)$ 21 豊田自動機
 三陽商会33 $\left(\frac{17-9}{16-8}\right)$ 17 大阪ガス
 三 景33 $\left(\frac{16-7}{17-9}\right)$ 16 大阪ガス
 三陽商会38 $\left(\frac{21-11}{17-8}\right)$ 19 日鉄建材
 トヨタ体25 $\left(\frac{13-11}{12-9}\right)$ 20 中村荷役輸
 三陽商会29 $\left(\frac{20-6}{9-11}\right)$ 17 中村荷役輸
 三 景28 $\left(\frac{17-8}{11-12}\right)$ 20 トヨタ体
 三陽商会31 $\left(\frac{14-10}{17-8}\right)$ 18 トヨタ体
 三 景28 $\left(\frac{14-12}{14-8}\right)$ 20 豊田自動機
 本田技研本32 $\left(\frac{13-9}{19-11}\right)$ 20 日鉄建材
 大阪ガス19 $\left(\frac{9-10}{10-8}\right)$ 18 中村荷役輸
 豊田自動機31 $\left(\frac{17-10}{14-11}\right)$ 21 日鉄建材
 本田技研本27 $\left(\frac{14-8}{13-14}\right)$ 22 トヨタ体
 本田技研本30 $\left(\frac{14-11}{16-9}\right)$ 20 大阪ガス
 日鉄建材25 $\left(\frac{10-14}{15-10}\right)$ 24 トヨタ体

豊田自動織機²¹ $\left(\frac{13-7}{8-12}\right)$ 19中村荷役運輸

三陽商会³³ $\left(\frac{19-12}{14-16}\right)$ 28三景

〔順位〕①三陽商会（7勝）②本田技研熊本（6勝1敗）③三景（5勝2敗）④（トヨタ車体（3勝4敗）⑤豊田自動織機（3勝4敗）⑥日鉄建材（2勝5敗）⑦大阪ガス（1勝6敗）⑧中村荷役運輸（1勝6敗）

◆2部・女子

ブラザー工業⁴⁹ $\left(\frac{21-6}{28-1}\right)$ 7ムネカタ

ソニー国分²¹ $\left(\frac{7-5}{14-11}\right)$ 16北国銀行

東京重機³⁵ $\left(\frac{19-10}{16-10}\right)$ 20ムネカタ

北国銀行²² $\left(\frac{10-9}{12-10}\right)$ 19東京重機

ソニー国分³⁰ $\left(\frac{15-3}{15-7}\right)$ 20ムネカタ

東京重機²⁸ $\left(\frac{13-9}{15-14}\right)$ 23ブラザー工業

北国銀行⁴⁶ $\left(\frac{26-4}{20-12}\right)$ 16ムネカタ

シャトレー³³ $\left(\frac{19-9}{14-9}\right)$ 18北国銀行

ブラザー工業²⁵ $\left(\frac{13-8}{12-9}\right)$ 17ソニー国分

シャトレー²¹ $\left(\frac{9-7}{12-8}\right)$ 15ブラザー工業

シャトレー²⁸ $\left(\frac{13-5}{15-13}\right)$ 18東京重機

ブラザー工業²⁵ $\left(\frac{9-12}{16-12}\right)$ 24北国銀行

シャトレー²⁹ $\left(\frac{13-7}{16-11}\right)$ 18ムネカタ

シャトレー³³ $\left(\frac{15-5}{18-11}\right)$ 16ソニー国分

ブラザー工業³¹ $\left(\frac{16-9}{15-6}\right)$ 15東京重機

〔順位〕①シャトレーゼ（5戦全勝）②ブラザー工業（4勝1敗）③東京重機（2勝3敗）④北国銀行（2勝3敗）⑤ソニー国分（2勝3敗）⑥ムネカタ（5敗）

◆個人記録

◇1部男子ベストセブン

▽G K 井藤 英忠（湧永）③

▽F P 宮下 和広（大崎）初

玉村 健次（湧永）初

高村 誠一（大同）初

西山 清（日新）⑥

川田 和彦（トヨタ）初

立木 浩二（本田）③

◇1部女子ベストセブン

▽G K 小口 明子（日ビ）初

▽F P 尹 乗順（大崎）初

金 玉花（大崎）初

前田 重子（日立）⑤

長田 友子（日ビ）②

野嶋ちえみ（立石）②

丸田 紀子（大和）②

◇1部男子フィールドゴール10傑

①宮下 和広 (大崎)	39
②松岡 寛 (大崎)	25
③玉村 健次 (湧永)	23
④荷川取義浩 (湧永)	22
④首藤 信一 (大崎)	22
④大和田和利 (大崎)	22
④高木 俊二 (日新)	22
⑧川田 和彦 (トヨタ)	20
⑨河原 隆雅 (湧永)	19
⑨坂口 俊幸 (トヨタ)	19
⑨酒巻 清治 (湧永)	19

◇1部男子シュート率5傑

①荷川取義浩 (湧永)	0.759
②酒巻 清治 (湧永)	0.704
③大和田和利 (大崎)	0.667
④宮下 和広 (大崎)	0.660
⑤松岡 寛 (大崎)	0.581

◇1部男子ペナルティ得点5傑

①玉村 健次 (湧永)	17
②山本 興道 (大崎)	16
③川田 和彦 (トヨタ)	11
④西山 清 (日清)	10
⑤山村 敏之 (本田)	8

◇1部男子個人得点10傑(非表彰部門)

①玉村 健次 (湧永)	40
②宮下 和広 (大崎)	39
③川田 和彦 (トヨタ)	31
④西山 清 (日新)	26
⑤松岡 寛 (大崎)	25
⑥山村 敏之 (本田)	23
⑦荷川取義浩 (湧永)	22
⑦大和田和利 (大崎)	22

⑦高木 俊二 (日新)	22
⑩坂口 俊幸 (トヨタ)	20

⑩山本 興道 (大崎)	20
-------------	----

◇2部男子フィールドゴール

①郡司 勉 (三景)	52
------------	----

◇同シュート率

①山口 哲史 (三陽)	0.692
-------------	-------

◇同ペナルティ得点

①長野 透 (本田態本)	16
--------------	----

◇1部女子フィールドゴール10傑

①尹 秉順 (大崎)	44
②前田 重子 (日立)	29
③野嶋ちえみ (立石)	27
④丸田 紀子 (大和)	26
④武藤夕起子 (日ビ)	26
⑥金 玉花 (大崎)	25
⑦上村多恵子 (大和)	21
⑦橋本奈美子 (立石)	21
⑨井沢由美子 (日立)	19
⑨山岸 和子 (日立)	19
⑨枝川 文子 (日ビ)	19

◇1部女子シュート率5傑

①上村多恵子 (大和)	0.700
②金 玉花 (大崎)	0.625
③井沢由美子 (日立)	0.576
④尹 秉順 (大崎)	0.557
⑤前田 重子 (日立)	0.537

◇1部女子ペナルティ得点5傑

①長田 友子 (日ビ)	19
②金 玉花 (大崎)	15
③野嶋ちえみ (立石)	13
③渡辺佳乃子 (ジャ)	13
⑤前田 重子 (日立)	9

◇1部女子個人得点10傑(非表彰部門)

- ①尹 秉順 (大崎) 45
- ②野嶋ちえみ (立石) 40
- ②金 玉花 (大崎) 40
- ④前田 重子 (日立) 38
- ⑤長田 友子 (日ビ) 34
- ⑥丸田 紀子 (大和) 28
- ⑦武藤夕起子 (日ビ) 27
- ⑧渡辺佳乃子 (ジャ) 22
- ⑨上村多恵子 (大和) 21
- ⑩橋本奈美子 (立石) 21

◇2部女子フィールドゴール

- ①海道 元子 (シャ) 45

◇同シュート率

- ①古谷美紀子 (重機) 0.723

◇同ペナルティ得点

- ①海道 元子 (シャ) 14

◆日本リーグ年次観客動員記録

- ① (1976) 26500 (56)
- ② (1977) 60480 (112)
- ③ (1978) 62700 (112)
- ④ (1979) 41000 (58)
- ⑤ (1980) 25400 (43)
- ⑥ (1981) 36105 (58)
- ⑦ (1982) 39700 (58)
- ⑧ (1983) 40250 (58)
- ⑨ (1984) 30900 (43)
- ⑩ (1985) 41900 (51)
- ⑪ (1986) 33250 (60)
- ⑫ (1987=昭62) 18300 (30)

・オ1面からの通算 456485
(739試合)

・1試合平均

◆男子・セレクションマッチ (新加盟希望チーム試合)

竹芝精巧³² (京 都) $\left(\begin{matrix} 13-13 \\ 12-12 \\ \text{延長} \\ 4-4 \\ 3-1 \end{matrix} \right)$ 30 日本電装 (愛 知)

◆男子・2部決定戦

中村荷役²⁶ (京 都) $\left(\begin{matrix} 13-15 \\ 13-10 \end{matrix} \right)$ 25 竹芝精巧

中村荷役²² (京 都) $\left(\begin{matrix} 11-6 \\ 11-6 \end{matrix} \right)$ 12 竹芝精巧

中村荷役運輸は2部残留

大阪ガス²³ $\left(\begin{matrix} 9-10 \\ 14-10 \end{matrix} \right)$ 20 日本電装

大阪ガス²⁵ $\left(\begin{matrix} 15-8 \\ 10-14 \end{matrix} \right)$ 22 日本電装

大阪ガスは2部残留

◆男子・1~2部入れ替え戦

トヨタ²⁴ (自 動 車) $\left(\begin{matrix} 13-12 \\ 11-9 \end{matrix} \right)$ 21 三陽商会

三陽商会³⁸ $\left(\begin{matrix} 14-8 \\ 24-6 \end{matrix} \right)$ 14 トヨタ自動車

三陽商会が1部復帰

大 同³¹ (特 殊 鋼) $\left(\begin{matrix} 13-2 \\ 18-11 \end{matrix} \right)$ 13 本田技研

大 同³⁷ (特 殊 鋼) $\left(\begin{matrix} 18-5 \\ 19-13 \end{matrix} \right)$ 18 本田技研

大同特殊鋼は1部残留

◆女子・1~2部入れ替え戦

シャトレ²¹ (コ ー ゼ) $\left(\begin{matrix} 9-7 \\ 12-11 \end{matrix} \right)$ 18 ジャスコ

シャトレゼ³³ $\left(\begin{matrix} 16-5 \\ 17-12 \end{matrix}\right)$ 17ジャスコ

シャトレゼは1部昇格

日立栃木¹⁸ $\left(\begin{matrix} 6-5 \\ 12-8 \end{matrix}\right)$ 13ブラザー工業

日立栃木¹⁴ $\left(\begin{matrix} 9-5 \\ 5-8 \end{matrix}\right)$ 13ブラザー工業

日立栃木は1部残留

第1回J.H.Lカップ

昭和62年9月12日～15日

〔東地区〕大崎電気体育館ほか

〔西地区〕長居球技場ほか

〔東地区〕◇男子

大崎電気	29-19	三陽商会
大同特殊鋼	33-14	三景
トヨタ自動車	32-22	トヨタ車体
三陽商会	26-13	中村荷役運輸
大崎電気	30-27	三景
大同特殊鋼	22-14	トヨタ車体
トヨタ自動車	30-16	中村荷役運輸
三陽商会	28-14	トヨタ車体
三景	25-24	トヨタ自動車
大同特殊鋼	36-6	中村荷役運輸
大崎電気	25-13	トヨタ車体
三景	30-28	中村荷役運輸
大同特殊鋼	24-23	三陽商会
大崎電気	34-18	トヨタ自動車
トヨタ車体	27-14	中村荷役運輸
三陽商会	27-22	三景

大同特殊鋼	30-11	トヨタ自動車
大崎電気	31-17	中村荷役運輸
三景	30-23	トヨタ車体
三陽商会	25-18	トヨタ自動車
大崎電気	24-20	大同特殊鋼

〔順位〕①大崎電気（6戦全勝）②大同特殊鋼（5勝1敗）③三陽商会（4勝2敗）④三景（3勝3敗）⑤トヨタ自動車（2勝4敗）⑥トヨタ車体（1勝5敗）⑦中村荷役運輸（6敗）

〔西地区〕◇男子

豊田自動織機	24-25	日鉄建材
日新製鋼	32-21	大阪ガス
湧永製薬	26-10	本田技研熊本
本田技研熊本	33-4	豊田自動織機
本田技研熊本	27-17	大阪ガス
本田技研鈴鹿	30-10	日鉄建材
湧永製薬	23-18	日新製鋼
大阪ガス	23-17	日鉄建材
日新製鋼	31-23	本田技研熊本
湧永製薬	36-9	豊田自動織機
本田技研鈴鹿	41-13	大阪ガス
本田技研熊本	24-17	豊田自動織機
湧永製薬	39-13	日鉄建材
本田技研鈴鹿	20-14	日新製鋼
日新製鋼	26-4	豊田自動織機
本田技研熊本	27-14	日鉄建材
大阪ガス	28-9	豊田自動織機
湧永製薬	18-14	本田技研鈴鹿
日新製鋼	28-7	日鉄建材
本田技研鈴鹿	36-17	本田技研熊本
湧永製薬	37-15	大阪ガス

〔順位〕①湧永製薬(6戦全勝)②本田技研鈴鹿(5勝1敗)③日新製鋼(4勝2敗)④本田技研熊本(3勝3敗)⑤大阪ガス(2勝4敗)⑥豊田自動織機(1勝5敗)⑦日鉄建材(6敗)
▽個人得点10傑

- ①大和田和利(東①、大崎) 38
 ②川田 和彦(東②、トヨ自) 35
 ③玉村 健次(西①、湧永) 34
 松井 幸司(東③、トヨ車) 34
 ④田村 友男(東④、三景) 33
 ⑤堀田 敬章(西②、湧永) 31
 長田 健嗣(西②、大ガス) 31
 ⑥大塚 智浩(東⑤、三陽) 30
 名取 和成(東⑤、大同) 30
 ⑦高木 俊二(西④、日新) 28
 ⑧宮下 和広(東⑦、大崎) 27
 中田 親広(東⑦、大崎) 27
 藤田 光秀(西⑤、大ガス) 27
 ⑨砂川 正雄(東⑨、三陽) 26
 清家 伸二(東⑨、三陽) 26
 君島 康之(東⑨、トヨ車) 26
 田中 保彦(東⑨、大同) 26
 ⑩川崎 啓三(西⑥、本田熊) 25

〔東地区〕◇女子

- シャトレーゼ 24-23 東京重機
 日本ビクター 30-8 ムネタカ
 日立栃木 26-21 東京重機
 大崎電気 30-28 日本ビクター
 日立栃木 33-24 シャトレーゼ
 大崎電気 32-23 ムネタカ
 大崎電気 25-23 東京重機

- 日立栃木 33-10 ムネタカ
 日本ビクター 19-15 シャトレーゼ
 東京重機 28-17 ムネタカ
 大崎電気 24-22 シャトレーゼ
 日本ビクター 22-18 日立栃木
 シャトレーゼ 29-13 ムネタカ
 日本ビクター 31-21 東京重機
 大崎電気 29-25 日立栃木

〔順位〕①大崎電気(5戦全勝)②日本ビクター(4勝1敗)③日立栃木(3勝2敗)④シャトレーゼ(2勝3敗)⑤東京重機(1勝4敗)⑥ムネタカ(5敗)

〔西地区〕◇女子

- ブラザー工業 18-12 ソニー国分
 大和銀行 25-20 北国銀行
 ブラザー工業 22-15 ジャスコ
 立石電機山鹿 23-17 大和銀行
 ジャスコ 30-19 ソニー国分
 立石電機山鹿 28-17 北国銀行
 ブラザー工業 20-15 立石電機山鹿
 北国銀行 21-18 ジャスコ
 大和銀行 29-11 ソニー国分
 北国銀行 25-23 ブラザー工業
 立石電機山鹿 27-20 ソニー国分
 ジャスコ 23-13 大和銀行
 北国銀行 29-15 ソニー国分
 ブラザー工業 21-13 大和銀行
 立石電機山鹿 24-16 ジャスコ

〔順位〕①ブラザー工業(4勝1敗)②立石電機山鹿(4勝1敗)③北国銀行(3勝2敗)④ジャスコ(2勝3敗)

⑤大和銀行（2勝3敗）⑥ソニー国分（5敗）

▼個人得点10傑

- ①長田 友子（東①、日ビ） 39
- ②海道 元子（東②、シャツ） 32
- ③金 昌順（西①、北国） 30
- ④金 玉花（東③、大崎） 29
- ⑤尹 秉順（東④、大崎） 28
- ⑥古谷美紀子（東⑤、重機） 26
中村 文香（西②、ブラ） 26
橋本奈美子（西②、立石） 26
- ⑦枝川 文子（東⑥、日ビ） 24
野嶋ちえみ（西④、立石） 24
- ⑧井沢由美子（東⑦、日立） 23
近藤 育子（西⑤、ジャ） 23
- ⑨荒木 一美（西⑥、プ工） 22
- ⑩前田 重子（東⑧、日立） 21
武藤夕起子（東⑧、日ビ） 21
佐藤ゆかり（東⑧、ムネ） 21
嶋崎 純子（東⑧、シャツ） 21
佐藤 泰子（東⑧、重機） 21
丸田 紀子（西⑦、大和） 21
久保田美香（西⑦、ブラ） 21

**第5回日本リーグ
・オールスターゲーム**

〔1987年1月18日〕
〔大阪中央体育館〕

〈男子〉

西 軍42 $\left(\begin{smallmatrix} 23-10 \\ 19-21 \end{smallmatrix} \right)$ 31東 軍

〔出場メンバー〕西軍（本田技研鈴鹿，

湧永製薬，日新製鋼）監督／喜井美雄（本田）コーチ／山本伸二（湧永）選手／・G K井藤英忠（湧永），大畑孝広（本田）・F P 生駒靖夫，志賀良弘，玉村健次，山本伸二（以上湧永），立木浩二，佐々木信男，吉山慎一，粟屋敏則，田口隆，山本秀明（以上本田），西山清，武田大伸，甲斐幸平（以上日新）。

東軍（大崎電気，三陽商会，三景）監督／佐藤章治（大崎）コーチ／加藤正博（三景）選手／・G K 矢内浩（大崎），宇田川敏郎（三陽）・F P 松岡寛，越迫敏博，星野薫，山本興道，宮下和広，菅田信也，首藤信一（以上大崎），山口哲史，実方智，清家伸二（以上三陽），近藤浩人，鈴木敬介，郡司勉（以上三景）。

〈女子〉

東 軍37 $\left(\begin{smallmatrix} 16-18 \\ 21-13 \end{smallmatrix} \right)$ 31西 軍

東軍（大崎電気，日立栃木，日本ビクター）監督／谷口俊郎 コーチ／伊藤宏幸 選手／・G K 梅野康子（大崎），葛生豊子（日立），・F P 李相玉，徳澗妙子，松尾輝子，石井美沙子，金玉花（以上大崎），前田重子，手打ひろみ，山岸和子，井沢由美子（以上日立），武藤夕起子，長田友子，下條千恵子，根本幸枝（以上日ビ）

西軍（ジャスコ，大和銀行，立石電機山鹿）監督／井薫（立石）コー

チ／鈴木義男（ジャ） 選手／・G K
 木村貴代美（ジャ），荒木晴美（立石）
 ・F P 岩村英子，池上由美，江口由美
 子，野嶋ちえみ，山内香代（以上立石），
 寺沢路子，石田裕子，服部淳子，近藤
 育子（以上ジャ），上西二三代，丸田
 紀子，赤瀬珠栄，上村多恵子（以上大
 和）。

〈個人成績〉

・最優秀選手・男子 玉村健次（西，
 湧永），・女子 李相玉（東，大崎電気）
 ・敢闘賞・男子 宮下和広（東，大崎），
 ・女子 丸田紀子（西，大和）

〈観衆〉2200人

（注）この試合は，国際ハンドボール
 連盟が試行を検討中の「4項目」を採
 用して行われた。

（注）昭和61年1月に予定の「第5回」
 は休止。昭和63年3月に予定の「第6
 回」も休止。

第42回 国民体育大会

昭和62年10月26日～30日
 （沖縄・浦添市）

〈成年男子〉

▶ 1 回戦

富 山 27 (15-9) 25 岐 阜
 (全富山) (岐阜教員)

石 川 41 (25-10) 22 長 崎
 (全石川) (佐世保ク)

茨 城 29 (13-12) 21 和 歌 山
 (茨苑ク) (県和商ク)

京 都 34 (18-6) 19 北 海 道
 (京都ク) (函館有斗ク)

兵 庫 43 (24-11) 23 徳 島
 (スワロー兵庫) (池田ク)

山 梨 32 (16-9) 24 宮 崎
 (日川ク) (全宮崎)

秋 田 33 (15-13) 11 新 潟
 (湯川ク) (全新潟)

鳥 根 23 (9-11) 11 福 島
 (江津ク) (福島ク)

鳥 取 27 (11-8) 24 岩 手
 (境港ク) (花巻ク)

愛 知 29 (13-7) 19 山 形
 (トヨタ自動車) (山形ク)

岡 山 40 (18-15) 31 香 川
 (全岡山) (讃岐ク)

長 野 24 (12-11) 22 福 岡
 (全長野) (福岡教員)

愛 媛 34 (13-15) 27 青 森
 (愛媛選抜) (全青森)

千 葉 31 (15-14) 27 奈 良
 (千葉教員) (わかさク)

大 分 36 (14-16) 36 神 奈 川
 (大電会) (17-15) (全神奈川)
 (2-3) (3-2)

3 P T C 2

▶ 2 回戦

埼 玉 37 (22-12) 28 富 山
 (大崎電気) (富山)

熊本³⁸ (21-10) 23宮城 埼玉 玉³³ (13-13) 24熊本

佐賀²⁷ (12-11) 22兵庫 鳥取²⁶ (12-14) 23佐賀

鳥取³² (12-17) 29群馬²⁹ (13-8) 21石川
(5-1) (あかぎク) (2-3)

栃木³⁴ (17-9) 22愛媛 広島 島³⁷ (21-13) 27山梨

石川²⁷ (13-16) 26滋賀²⁶ (14-10) 沖繩 縄⁴² (22-4) 12秋田

山梨²⁷ (12-10) 21山口²¹ (15-11) 大分 阪⁴⁰ (20-5) 18福井

広島³¹ (11-7) 16愛知 東京⁴⁴ (20-10) 25鹿児島

沖繩³⁸ (20-8) 16茨城 三重⁴² (21-7) 19長野

▶ 準々決勝

秋田³⁴ (13-9) 25静岡²⁵ (21-16) 岡崎 埼玉³³ (17-11) 22鳥取

福井³⁶ (17-15) 32岡山 広島 島²⁹ (15-9) 24栃木

大阪⁴⁰ (19-13) 29大分 沖繩 縄³⁹ (17-11) 17大阪

東京²⁸ (13-13) 26京都 三重²⁵ (14-13) 23東京

鹿児島³⁴ (15-13) 26島根 準決勝

長野³¹ (16-6) 18高知¹⁸ (15-12) 広島 島³¹ (16-15) 28埼玉

三重³⁸ (21-4) 13千葉 三重³⁰ (13-8) 19沖繩

▶ 3位決定戦

埼玉 玉³⁹ (19-15) 28沖繩

▶ 3回戦

▶決勝

三 重21 $\left(\frac{8-4}{13-11}\right)$ 15 広 島

〔優勝メンバー・三重〕監督／喜井美雄 選手／大畑孝広，真砂純一，三本松俊雄，山村敏之，立木浩二，尾上良生，内藤裕治，栗屋敏則，山本秀明，田口隆，平子司，橋本行弘。

〈成年女子〉

▶1回戦

石 川33 $\left(\frac{15-9}{18-10}\right)$ 19 北 海 道
(北国銀行) (上磯ク)

大 阪34 $\left(\frac{18-11}{16-10}\right)$ 21 福 島
(大和銀行) (ムネカタ)

鹿 児 島28 $\left(\frac{12-10}{16-11}\right)$ 21 広 島
(ソニー国分) (広島ク)

▶準々決勝

大 阪31 $\left(\frac{12-11}{19-9}\right)$ 20 三 重
(ジャスコ)

沖 縄26 $\left(\frac{11-4}{15-8}\right)$ 12 香 川
(レキオク) (香川選抜)

熊 本29 $\left(\frac{12-5}{17-16}\right)$ 21 石 川
(立石電機山鹿)

山 梨32 $\left(\frac{16-4}{16-10}\right)$ 14 鹿 児 島
(シャトレゼ)

▶準決勝

熊 本27 $\left(\frac{9-5}{18-11}\right)$ 16 沖 縄

大 阪27 $\left(\frac{14-12}{13-12}\right)$ 24 山 梨

▶3位決定戦

山 梨31 $\left(\frac{14-8}{17-9}\right)$ 17 沖 縄

▶決勝

大 阪28 $\left(\frac{16-9}{12-8}\right)$ 17 熊 本

〔優勝メンバー・大阪〕監督／緒方嗣雄 選手／高浜照美，丸田紀子，鈴木智津子，赤瀬珠栄，上村多恵子，松田知子，藤本ゆかり，渡辺真弓，巖川亜由美，木瀬あけみ，平井千鶴，増見美果。

〈少年男子〉

▶1回戦

大 阪24 $\left(\frac{9-10}{15-10}\right)$ 20 秋 田
(選抜) (湯沢高)

沖 縄36 $\left(\frac{13-8}{23-11}\right)$ 19 愛 媛
(選抜) (選抜)

愛 知34 $\left(\frac{16-11}{18-6}\right)$ 17 石 川
(選抜) (選抜)

▶準々決勝

大 阪26 $\left(\frac{13-10}{13-8}\right)$ 18 福 岡
(久工大付高)

千 葉22 $\left(\frac{7-8}{15-11}\right)$ 19 岡 山
(選抜) (選抜)

沖 縄21 $\left(\frac{10-7}{11-7}\right)$ 14 北 海 道
(選抜)

愛 知34 $\left(\frac{14-16}{12-10}\right)$ 29 熊 本
 $\left(\frac{3-1}{5-2}\right)$ (熊本市商)

▶準決勝

大 阪19 $\left(\frac{8-6}{11-11}\right)$ 17 千 葉

沖 縄25 $\left(\frac{13-10}{12-12}\right)$ 22愛 知

▶ 3位決定戦

千 葉25 $\left(\frac{12-7}{13-10}\right)$ 17愛 知

▶ 決勝

沖 縄19 $\left(\frac{8-12}{11-5}\right)$ 17大 阪

[優勝メンバー・沖縄] 監督/儀間次男 選手/高良毅, 下地保, 嶺井寛之, 又吉桂三, 比嘉勉, 長田盛二, 吉浜邦彦, 上原尚, 知念嘉史, 高島直樹, 仲宗根龍美, 我謝昌直。

〈少年女子〉

▶ 1回戦

愛 知32 $\left(\frac{15-12}{17-9}\right)$ 21熊 本
(選抜) (選抜)

宮 城30 $\left(\frac{17-6}{13-9}\right)$ 15愛 媛
(全宮城) (選抜)

山 口38 $\left(\frac{19-7}{19-6}\right)$ 13北 海 道
(選抜) (選抜)

▶ 準々決勝

東 京20 $\left(\frac{5-8}{15-7}\right)$ 15愛 知
(選抜)

石 川19 $\left(\frac{7-8}{12-9}\right)$ 17滋 賀
(選抜) (彦根商高)

沖 縄21 $\left(\frac{13-6}{8-13}\right)$ 19宮 城
(選抜)

山 口22 $\left(\frac{12-8}{10-7}\right)$ 15宮 崎
(選抜)

▶ 準決勝

沖 縄18 $\left(\frac{7-7}{11-9}\right)$ 16山 口

石 川26 $\left(\frac{17-9}{9-10}\right)$ 19東 京

▶ 3位決定戦

山 口21 $\left(\frac{12-12}{9-8}\right)$ 20東 京

▶ 決勝

沖 縄24 $\left(\frac{14-6}{10-7}\right)$ 13石 川

[優勝メンバー・沖縄] 監督/新里泰一 選手/仲程知美, 大湾聖子, 比嘉惠津子, 富着和香奈, 池原貴子, 仲宗根陽子, 比嘉晴美, 仲井間早苗, 古田千明, 宮国優子, 長田香代子, 金城桂。

**第30回(女子23回)
全日本学生選手権**

昭和62年11月10日~15日
(東京・多摩市総合体育館)

〈男子〉

▶ 1回戦

早 大41 $\left(\frac{22-4}{19-10}\right)$ 14大 阪 市 大

金 沢 大26 $\left(\frac{9-10}{17-13}\right)$ 23中 部 大

東京学芸大30 $\left(\frac{17-8}{13-10}\right)$ 18松山商科大

大阪教育大33 $\left(\frac{15-11}{18-11}\right)$ 22北 海 道 大

日 大30 $\left(\frac{14-11}{16-12}\right)$ 23 天理大 日本体育大27 $\left(\frac{14-8}{13-8}\right)$ 16 法大
 明 大30 $\left(\frac{13-8}{17-14}\right)$ 22 久留米工大 大阪体育大23 $\left(\frac{7-10}{16-8}\right)$ 18 中京大
 岩手大26 $\left(\frac{14-10}{12-11}\right)$ 21 愛知学院大 中央大30 $\left(\frac{13-9}{17-12}\right)$ 21 順天堂大
 国士館大34 $\left(\frac{15-10}{19-10}\right)$ 20 大阪経済大 福岡大22 $\left(\frac{9-6}{13-13}\right)$ 19 筑波大
 日体大45 $\left(\frac{24-3}{21-8}\right)$ 11 山口大
 法大29 $\left(\frac{14-11}{15-11}\right)$ 22 京都産業大
 中京大28 $\left(\frac{12-7}{16-11}\right)$ 18 函館大
 大阪体大27 $\left(\frac{13-6}{14-7}\right)$ 13 慶大
 中央大34 $\left(\frac{15-8}{19-16}\right)$ 24 近畿大
 順天堂大20 $\left(\frac{7-8}{13-11}\right)$ 19 名城大
 筑波大31 $\left(\frac{14-11}{17-7}\right)$ 18 東北学院大
 福岡大31 $\left(\frac{15-11}{16-11}\right)$ 22 同志社大
 ▶ 2回戦

早大34 $\left(\frac{13-9}{21-9}\right)$ 18 金沢大
 大阪教育大21 $\left(\frac{10-7}{11-8}\right)$ 15 東京学芸大
 日大25 $\left(\frac{16-5}{19-11}\right)$ 16 明大
 国士館大30 $\left(\frac{21-6}{9-14}\right)$ 20 岩手大

▶ 準決勝リーグA組

早大33 $\left(\frac{22-10}{11-6}\right)$ 16 大阪教育大
 日大21 $\left(\frac{9-6}{12-11}\right)$ 17 国士館大
 早大26 $\left(\frac{15-15}{11-10}\right)$ 25 国士館大
 日大24 $\left(\frac{9-14}{15-7}\right)$ 21 大阪教育大
 早大25 $\left(\frac{16-9}{9-10}\right)$ 19 日大
 国士館大25 $\left(\frac{14-9}{11-10}\right)$ 19 大阪教育大

▶ 準決勝リーグB組

日本体育大27 $\left(\frac{12-9}{15-9}\right)$ 18 福岡大
 大阪体育大19 $\left(\frac{7-7}{12-8}\right)$ 15 中央大
 日本体育大22 $\left(\frac{11-12}{11-9}\right)$ 21 中央大
 福岡大20 $\left(\frac{14-10}{6-9}\right)$ 19 大阪体育大
 大阪体育大12 $\left(\frac{7-4}{5-5}\right)$ 9 日本体育大

中央大22 $\left(\frac{11-8}{11-13}\right)$ 21福岡大

決勝リーグ

日本体育大24 $\left(\frac{11-10}{13-9}\right)$ 19日大

大阪体育大26 $\left(\frac{12-13}{14-11}\right)$ 24早大

大阪体育大24 $\left(\frac{13-5}{11-10}\right)$ 15日大

日本体育大27 $\left(\frac{11-10}{16-13}\right)$ 23早大

【順位】①大阪体育大（3勝）②日本体育大（2勝1敗）③早大（1勝2敗）④日大（3敗）

【優勝メンバー・大阪体育大】監督／
宍倉保雄 選手／酒井一，大谷和彦，
家永昌樹，中村昌人，福田誠志，福村
正己，白石良樹，西岡克彦，梅基幸一，
田中孝，村田文彦，中舎理人，林顕道，
寺島正幸，河合哲，萩原則幸。

ベストセブン

- ・GK 大谷 和彦（大体大） 初
- ・FP 長沢 純平（日体） 初
- 齊藤慎太郎（日体） 初
- 福村 正己（大体大） 初
- 吉見 有正（日大） 初
- 甲斐 章義（早稲田） 初
- 仁熊 修二（福岡） 初

〈女子〉

▶1回戦

東女体大49 $\left(\frac{25-1}{24-5}\right)$ 6東北福祉大

大阪教大19 $\left(\frac{8-3}{11-7}\right)$ 10東海大

武庫川女大48 $\left(\frac{27-1}{21-2}\right)$ 3富山大

日体大31 $\left(\frac{20-9}{11-10}\right)$ 19天理大

福岡大21 $\left(\frac{9-9}{12-11}\right)$ 20中京女大

日女体大25 $\left(\frac{13-4}{12-8}\right)$ 12中京大

大阪体大24 $\left(\frac{12-2}{12-7}\right)$ 9東京学芸大

▶2回戦

東女体大42 $\left(\frac{19-6}{23-4}\right)$ 10大阪教大

筑波大23 $\left(\frac{10-9}{13-7}\right)$ 16武庫川女大

日体大27 $\left(\frac{11-6}{16-5}\right)$ 11福岡大

日女体大15 $\left(\frac{8-7}{7-7}\right)$ 14大阪体大

▶決勝リーグ

筑波大23 $\left(\frac{13-8}{10-11}\right)$ 19日女体大

東女体大30 $\left(\frac{14-10}{16-13}\right)$ 23日体大

東女体大21 $\left(\frac{12-8}{9-6}\right)$ 14筑波大

日体大17 $\left(\frac{8-8}{9-9}\right)$ 17日女体大

筑波大26 $\left(\frac{9-10}{17-12}\right)$ 22日体大

東女体大29 $\left(\frac{16-7}{13-8}\right)$ 15日女体大

〔順位〕①東京女子体育大(3勝)②筑波大(2勝1敗)③日本体育大(1勝1分2敗)④日本女子体育大(1分2敗)

〔優勝メンバー・東京女子体育大〕監督／高野亮 選手／野寺美姫，蒔田和美，村山みどり，鈴木美幸，内田恭子，北島三重子，後藤香里，松本由美，金順淑，柳京美，長谷川稲子，藤井直美，川西なるみ，佐藤直理，伝法谷芳子，鈴木里佳。

▽ベストセブン

- ・G K 吉村佐和子(筑波) ②
- ・F P 鈴木美幸(東女大) ②
- 金順淑(東女大) ②
- 柳京美(東女大) ②
- 中嶋恵美子(筑波) 初
- 金子隆子(日体) 初
- 小沢直美(日女体) 初

第9回東日本学生選手権

〔昭和62年8月15～19日〕
〔長野県更殖市ほか〕

〈男子〉

▶決勝トーナメント1回戦

早大45 $\left(\frac{22-10}{23-12}\right)$ 22東北学院大

中大29 $\left(\frac{15-11}{14-13}\right)$ 24慶大

日大33 $\left(\frac{13-13}{15-15}\right)$ 32国士館大
 $\left(\frac{2-1}{3-3}\right)$

日体大34 $\left(\frac{18-7}{16-14}\right)$ 21法政大

▶準決勝

早大31 $\left(\frac{15-10}{16-10}\right)$ 20中大

日体大25 $\left(\frac{14-11}{11-9}\right)$ 20日大

▶3位決定戦

日大23 $\left(\frac{8-12}{15-8}\right)$ 20中大

▶決勝

早大23 $\left(\frac{11-11}{12-9}\right)$ 20日体大

〈女子〉

▶準決勝(決勝トーナメント1回戦)

日体大31 $\left(\frac{17-11}{14-10}\right)$ 21日女体大

東女体大30 $\left(\frac{16-8}{14-11}\right)$ 19筑波大

▶3位決定戦

筑波大27 $\left(\frac{11-7}{16-3}\right)$ 10日女体大

▶決勝

東女体大31 $\left(\frac{15-13}{16-10}\right)$ 23日体大

**第26回(女子17回)
西日本学生選手権**

〔昭和62年8月14日～17日〕
〔愛媛県松山市〕

〈男子〉

▶準々決勝

大 体 大18 $\left(\frac{10-7}{8-9}\right)$ 16中 京 大

福 岡 大31 $\left(\frac{14-11}{17-10}\right)$ 21京 産 大

大 経 大32 $\left(\frac{18-11}{14-10}\right)$ 21中 部 大

大 教 大27 $\left(\frac{13-7}{14-12}\right)$ 19愛 学 大

▶準決勝

福 岡 大23 $\left(\frac{12-10}{11-11}\right)$ 21大 体 大

大 経 大28 $\left(\frac{13-10}{15-9}\right)$ 19大 教 大

▶3位決定戦

大 体 大21 $\left(\frac{10-11}{11-8}\right)$ 19大 教 大

▶決勝

福 岡 大33 $\left(\frac{18-9}{15-9}\right)$ 18大 教 大

**第38回
全国高校選手権**

昭和62年8月1日～7日
(北海道・札幌市)

〈男子〉

▶1回戦

東 邦 22 $\left(\frac{9-4}{13-6}\right)$ 10江 津
(千葉) (島根)

三 島 29 $\left(\frac{12-6}{17-6}\right)$ 12高 松 商
(大阪) (香川)

長 崎 日 大 27 $\left(\frac{14-8}{13-9}\right)$ 17那 賀
(長崎) (和歌山)

小 松 工 21 $\left(\frac{10-6}{11-11}\right)$ 17倉 敷 工
(石川) (岡山)

函 館 有 斗 22 $\left(\frac{10-7}{12-10}\right)$ 17日 大 山 形
(北海道) (山形)

日 大 明 誠 25 $\left(\frac{14-4}{11-12}\right)$ 16四 日 市 工
(山梨) (三重)

下 松 工 39 $\left(\frac{18-7}{21-15}\right)$ 22北 陸
(山口) (福井)

鹿 児 島 工 27 $\left(\frac{13-7}{14-11}\right)$ 18育 英
(鹿児島) (宮城)

尾 道 22 $\left(\frac{13-2}{9-13}\right)$ 15松 山 北
(広島) (愛媛)

長 浜 北 27 $\left(\frac{9-12}{18-12}\right)$ 24岩 井
(滋賀) (茨城)

小 山 南 24 $\left(\frac{9-8}{15-12}\right)$ 20柏 崎
(栃木) (新潟)

添 上 19 $\left(\frac{7-9}{12-9}\right)$ 18盛 岡 一
(奈良) (岩手)

富岡(群馬) 26 $\left(\begin{smallmatrix} 13-5 \\ 13-17 \end{smallmatrix}\right)$ 22 岐阜商(岐阜)

神埼農(佐賀) 23 $\left(\begin{smallmatrix} 13-4 \\ 11-11 \end{smallmatrix}\right)$ 15 添上

市西宮東(兵庫) 28 $\left(\begin{smallmatrix} 15-11 \\ 13-12 \end{smallmatrix}\right)$ 23 大分電波(大分)

富岡 21 $\left(\begin{smallmatrix} 13-9 \\ 8-11 \end{smallmatrix}\right)$ 20 湯沢(秋田)

熊本市商(熊本) 31 $\left(\begin{smallmatrix} 18-6 \\ 13-9 \end{smallmatrix}\right)$ 15 清水市商(静岡)

高岡向陵(富山) 29 $\left(\begin{smallmatrix} 12-17 \\ 17-10 \end{smallmatrix}\right)$ 27 市西宮東

境(鳥取) 27 $\left(\begin{smallmatrix} 12-6 \\ 15-12 \end{smallmatrix}\right)$ 18 屋代(長野)

熊本市商 41 $\left(\begin{smallmatrix} 22-10 \\ 19-12 \end{smallmatrix}\right)$ 12 三好農林(徳島)

▶ 2回戦

横浜商工(神奈川) 40 $\left(\begin{smallmatrix} 22-5 \\ 18-9 \end{smallmatrix}\right)$ 14 境

久留米工大附(福岡) 32 $\left(\begin{smallmatrix} 16-7 \\ 16-15 \end{smallmatrix}\right)$ 22 東邦

▶ 3回戦

三島 39 $\left(\begin{smallmatrix} 16-9 \\ 23-6 \end{smallmatrix}\right)$ 15 学法石川(福島)

久留米工大附 21 $\left(\begin{smallmatrix} 9-9 \\ 12-10 \end{smallmatrix}\right)$ 19 三島

長崎日大 23 $\left(\begin{smallmatrix} 14-9 \\ 9-9 \end{smallmatrix}\right)$ 18 川口工(埼玉)

長崎日大 27 $\left(\begin{smallmatrix} 13-12 \\ 14-13 \end{smallmatrix}\right)$ 25 桜台

桜台(愛知) 28 $\left(\begin{smallmatrix} 18-12 \\ 10-15 \end{smallmatrix}\right)$ 27 小松工

日大明誠 20 $\left(\begin{smallmatrix} 13-4 \\ 7-6 \end{smallmatrix}\right)$ 10 函館有斗

函館有斗 22 $\left(\begin{smallmatrix} 9-8 \\ 13-11 \end{smallmatrix}\right)$ 19 都城工(宮崎)

明星 31 $\left(\begin{smallmatrix} 15-6 \\ 16-13 \end{smallmatrix}\right)$ 19 下松工

日大明誠 17 $\left(\begin{smallmatrix} 8-4 \\ 9-8 \end{smallmatrix}\right)$ 12 大谷(京都)

興南 24 $\left(\begin{smallmatrix} 12-4 \\ 12-8 \end{smallmatrix}\right)$ 12 青森商

下松工 31 $\left(\begin{smallmatrix} 14-3 \\ 17-5 \end{smallmatrix}\right)$ 8 高知西(高知)

小山南 21 $\left(\begin{smallmatrix} 11-11 \\ 10-7 \end{smallmatrix}\right)$ 18 神埼農

明(東京) 星 24 $\left(\begin{smallmatrix} 11-11 \\ 13-6 \end{smallmatrix}\right)$ 17 鹿児島工

高岡向陵 23 $\left(\begin{smallmatrix} 12-11 \\ 11-10 \end{smallmatrix}\right)$ 21 富岡

興(沖縄) 南 21 $\left(\begin{smallmatrix} 12-6 \\ 9-9 \end{smallmatrix}\right)$ 15 尾道

熊本市商 26 $\left(\begin{smallmatrix} 11-14 \\ 15-10 \end{smallmatrix}\right)$ 24 横浜商工

青森商(青森) 27 $\left(\begin{smallmatrix} 11-10 \\ 8-9 \\ 3-0 \\ 5-2 \end{smallmatrix}\right)$ 21 長浜北

▶ 準々決勝

小山南 28 $\left(\begin{smallmatrix} 15-5 \\ 13-10 \end{smallmatrix}\right)$ 15 釧路湖陵(北海道)

久留米工大附 38 $\left(\begin{smallmatrix} 18-3 \\ 20-10 \end{smallmatrix}\right)$ 13 長崎日大

明星 24 $\left(\begin{smallmatrix} 13-6 \\ 11-13 \end{smallmatrix}\right)$ 19 日大明誠

興 南31 $\left(\begin{smallmatrix} 19-16 \\ 12-10 \end{smallmatrix}\right)$ 26 小山南

熊本市商31 $\left(\begin{smallmatrix} 21-10 \\ 10-13 \end{smallmatrix}\right)$ 23 高岡向陵

▶ 準決勝

久留米大附21 $\left(\begin{smallmatrix} 10-10 \\ 11-9 \end{smallmatrix}\right)$ 19 明星

熊本市商29 $\left(\begin{smallmatrix} 13-7 \\ 16-13 \end{smallmatrix}\right)$ 20 興南

▶ 決勝

久留米大附29 $\left(\begin{smallmatrix} 14-9 \\ 15-10 \end{smallmatrix}\right)$ 19 熊本市商

〔優勝メンバー・久留米工大附〕 監督
／古賀昇 選手／篠崎敦嗣，中山剛，
平野宗則，東島修一，杉元隆二郎，久
保田圭，後藤聡，安永宣史，斉藤敏春，
井上英昭，石丸浩二，久保田仁，志田
誠一，近藤敬司。

〈女子〉

▶ 1回戦

盛岡二21 $\left(\begin{smallmatrix} 6-6 \\ 8-8 \\ 3-0 \\ 4-0 \end{smallmatrix}\right)$ 14 富岡東
(岩手) (徳島)

向陽31 $\left(\begin{smallmatrix} 11-5 \\ 20-6 \end{smallmatrix}\right)$ 11 境
(京都) (鳥取)

青森西25 $\left(\begin{smallmatrix} 13-2 \\ 12-4 \end{smallmatrix}\right)$ 6 添上
(青森) (奈良)

大分雄城台13 $\left(\begin{smallmatrix} 6-1 \\ 7-6 \end{smallmatrix}\right)$ 7 松江市女
(大分) (島根)

具志川28 $\left(\begin{smallmatrix} 11-8 \\ 17-6 \end{smallmatrix}\right)$ 14 松山北
(沖縄) (愛媛)

小松商24 $\left(\begin{smallmatrix} 11-9 \\ 13-5 \end{smallmatrix}\right)$ 14 郡山女
(石川) (福島)

県岐阜商15 $\left(\begin{smallmatrix} 7-9 \\ 8-2 \end{smallmatrix}\right)$ 11 純心女
(岐阜) (鹿児島)

彦根商16 $\left(\begin{smallmatrix} 6-6 \\ 10-6 \end{smallmatrix}\right)$ 12 山陽女
(滋賀) (広島)

夙川学院18 $\left(\begin{smallmatrix} 8-6 \\ 10-9 \end{smallmatrix}\right)$ 15 新潟江南
(兵庫) (新潟)

岩国商20 $\left(\begin{smallmatrix} 8-9 \\ 9-8 \\ 1-1 \\ 2-0 \end{smallmatrix}\right)$ 18 静岡城北
(山口) (静岡)

四天王寺33 $\left(\begin{smallmatrix} 19-5 \\ 14-3 \end{smallmatrix}\right)$ 8 中村
(大阪) (高知)

大曲農30 $\left(\begin{smallmatrix} 17-6 \\ 13-11 \end{smallmatrix}\right)$ 17 神埼農
(秋田) (佐賀)

栃木女21 $\left(\begin{smallmatrix} 11-7 \\ 10-6 \end{smallmatrix}\right)$ 13 西大寺
(栃木) (岡山)

有磯26 $\left(\begin{smallmatrix} 12-4 \\ 14-7 \end{smallmatrix}\right)$ 11 日大山形
(富山) (山形)

聖和学園21 $\left(\begin{smallmatrix} 10-8 \\ 11-5 \end{smallmatrix}\right)$ 13 佐久
(宮城) (長野)

有馬25 $\left(\begin{smallmatrix} 14-7 \\ 11-5 \end{smallmatrix}\right)$ 12 高松商
(神奈川) (香川)

▶ 2回戦

昭和学院21 $\left(\begin{smallmatrix} 11-5 \\ 10-6 \end{smallmatrix}\right)$ 11 盛岡第二
(千葉)

熊本女子商23 $\left(\begin{smallmatrix} 13-6 \\ 10-6 \end{smallmatrix}\right)$ 12 向陽
(熊本)

青森西18 $\left(\begin{smallmatrix} 9-5 \\ 9-11 \end{smallmatrix}\right)$ 16 函館女子商
(北海道)

水海道第二¹¹ $\begin{pmatrix} 4-6 \\ 5-3 \\ 1-0 \\ 1-0 \end{pmatrix}$ 9大分雄城台
(茨城)

具志川¹⁷ $\begin{pmatrix} 8-6 \\ 9-4 \end{pmatrix}$ 10山梨
(山梨)

名古屋短大付¹⁴ $\begin{pmatrix} 6-9 \\ 8-4 \end{pmatrix}$ 13小松商
(愛知)

福井商²³ $\begin{pmatrix} 13-6 \\ 10-8 \end{pmatrix}$ 14岐阜卓商
(福井)

佼成学園¹⁶ $\begin{pmatrix} 10-5 \\ 6-9 \end{pmatrix}$ 14彦根商
(東京)

川口青陵²⁴ $\begin{pmatrix} 11-7 \\ 13-12 \end{pmatrix}$ 19夙川学院
(埼玉)

岩国商²⁵ $\begin{pmatrix} 15-7 \\ 10-5 \end{pmatrix}$ 12有馬商
(長崎)

群馬女短付¹⁷ $\begin{pmatrix} 9-5 \\ 8-10 \end{pmatrix}$ 15四天王寺
(群馬)

大曲農²⁴ $\begin{pmatrix} 11-10 \\ 13-11 \end{pmatrix}$ 21^暁
(三重)

栃木女¹⁹ $\begin{pmatrix} 10-9 \\ 9-6 \end{pmatrix}$ 15九州女
(福岡)

粉河²⁰ $\begin{pmatrix} 8-8 \\ 12-2 \end{pmatrix}$ 10有磯
(和歌山)

聖和学園²² $\begin{pmatrix} 12-4 \\ 10-10 \end{pmatrix}$ 14^{上磯}
(北海道)

有馬¹⁴ $\begin{pmatrix} 5-7 \\ 9-5 \end{pmatrix}$ 12^{本庄}
(宮崎)

▶ 3回戦

昭和学院²¹ $\begin{pmatrix} 11-9 \\ 10-7 \end{pmatrix}$ 16熊本女商

水海道第二²⁴ $\begin{pmatrix} 13-4 \\ 11-12 \end{pmatrix}$ 16青森西

名古屋短大付³⁴ $\begin{pmatrix} 15-9 \\ 19-10 \end{pmatrix}$ 19具志川

佼成学園³⁰ $\begin{pmatrix} 15-3 \\ 15-7 \end{pmatrix}$ 10福井商

岩国商²² $\begin{pmatrix} 13-4 \\ 9-8 \end{pmatrix}$ 12川口青陵

大曲農³¹ $\begin{pmatrix} 14-9 \\ 17-9 \end{pmatrix}$ 18群馬短大付

栃木女²¹ $\begin{pmatrix} 12-7 \\ 9-4 \end{pmatrix}$ 11粉河

有馬¹⁷ $\begin{pmatrix} 5-3 \\ 12-10 \end{pmatrix}$ 13聖和学園

▶ 準々決勝

昭和学院¹⁹ $\begin{pmatrix} 12-8 \\ 7-5 \end{pmatrix}$ 13水海道第二

佼成学園²¹ $\begin{pmatrix} 10-11 \\ 6-5 \\ 4-1 \\ 1-2 \end{pmatrix}$ 19名古屋短大付

大曲農²³ $\begin{pmatrix} 10-10 \\ 13-8 \end{pmatrix}$ 18岩国商

栃木女¹⁶ $\begin{pmatrix} 6-9 \\ 10-6 \end{pmatrix}$ 15有馬

▶ 準決勝

佼成学園¹² $\begin{pmatrix} 4-4 \\ 8-7 \end{pmatrix}$ 11昭和学院

大曲農²¹ $\begin{pmatrix} 11-7 \\ 10-9 \end{pmatrix}$ 16栃木女

▶ 決勝

佼成学園³⁰ $\begin{pmatrix} 15-5 \\ 15-8 \end{pmatrix}$ 13大曲農

[優勝メンバー・佼成学園女] 監督／楠本達彦 選手／宇井由美子，湯野川典子，近藤道代，竹吉由江，真名子雅

子, 三村紫十美, 執印麻樹, 杉山智子,
戸塚美千代, 坂本奈扶美, 中澤かおり,
村田明子, 桐谷律子, 高橋佳美。

第10回 全国高校選抜大会

昭和62年3月24日~28日
(愛知・愛知県体育館ほか)

<男子>

▶ 1回戦

桜台³¹(18-7)_(愛知) 20新居浜工²⁰(13-13)_(愛媛)

三島²⁷(14-5)_(大阪) 14浦和実¹⁴(13-9)_(埼玉)

興南²⁸(14-7)_(沖縄) 22氷見²²(15-15)_(富山)

函館有斗²⁰(8-11)_(北海道) 18那賀¹⁸(12-7)_(和歌山)

市川²⁴(14-6)_(千葉) 14岐阜商¹⁴(10-8)_(岐阜)

湯沢²²(13-7)_(秋田) 15岩国工¹⁵(9-11)_(山口)

久留米工大附³²(12-7)_(福岡) 14富岡¹⁴(20-7)_(群馬)

長崎日大²³(11-9)_(長崎) 19盛岡第一¹⁹(12-10)_(岩手)

横浜商工²⁹(12-8)_(神奈川) 16大谷¹⁶(17-8)_(京都)

小松工³⁰(15-8)_(石川) 18高松商¹⁸(15-10)_(香川)

岡崎城西²²(12-8)_(愛知) 19日大明誠¹⁹(10-11)_(山梨)

明星²⁵(16-9)_(東京) 19熊本市商¹⁹(9-10)_(熊本)

聖光学院²⁸(11-6)_(福島) 16釧路湖陵¹⁶(17-10)_(北海道)

尾道²²(9-10)_(広島) 20西宮東²⁰(13-10)_(兵庫)

▶ 2回戦

桜台²²(11-12)₍₁₁₋₆₎ 18長浜北¹⁸(滋賀)

興南¹⁹(11-10)₍₈₋₇₎ 17三島

市川¹⁷(10-5)₍₇₋₁₀₎ 15函館有斗

久留米附³³(14-9)₍₉₋₁₂₎ 21湯沢

横浜商工¹⁸(7-2)₍₁₁₋₉₎ 11長崎日大

岡崎城西²⁸(16-10)₍₁₂₋₁₀₎ 20小松工

明星²¹(10-7)₍₁₁₋₁₁₎ 18聖光学院

四日市工¹⁸(9-6)₍₉₋₉₎ 15尾道

▶ 3回戦

興南³³(18-12)₍₁₅₋₁₂₎ 24桜台

久留米附²²(9-8)₍₁₃₋₇₎ 15市川

横浜商工²⁷(13-9)₍₁₄₋₁₁₎ 20岡崎城西

明 星25 $\left(\begin{smallmatrix} 12-14 \\ 13-6 \end{smallmatrix}\right)$ 20 四日市工

▶ 準決勝

久留米大工 附24 $\left(\begin{smallmatrix} 13-9 \\ 11-11 \end{smallmatrix}\right)$ 20 興南

横浜商工15 $\left(\begin{smallmatrix} 7-5 \\ 8-5 \end{smallmatrix}\right)$ 10 明星

▶ 決勝

久留米大工 附21 $\left(\begin{smallmatrix} 10-9 \\ 11-4 \end{smallmatrix}\right)$ 13 横浜商工

〔優勝メンバー・久留米大工附〕監督
／古賀昇 選手／篠崎敦嗣, 森山英司,
平野宗則, 中山剛, 東島修一, 杉元隆
二郎, 久保田圭, 後藤聡, 安永宣史,
福井浩二, 井上英昭, 平野淳。

〈女子〉

▶ 1回戦

川口青陵 $\left(\begin{smallmatrix} 12-9 \\ 12-3 \end{smallmatrix}\right)$ 24 $\left(\begin{smallmatrix} 12-9 \\ 12-3 \end{smallmatrix}\right)$ 12 大分雄城台
(埼玉) (大分)

夙川学院 $\left(\begin{smallmatrix} 8-7 \\ 7-7 \end{smallmatrix}\right)$ 15 $\left(\begin{smallmatrix} 8-7 \\ 7-7 \end{smallmatrix}\right)$ 14 水海道二
(兵庫) (茨城)

聖和 $\left(\begin{smallmatrix} 8-6 \\ 10-8 \end{smallmatrix}\right)$ 18 $\left(\begin{smallmatrix} 8-6 \\ 10-8 \end{smallmatrix}\right)$ 14 上磯
(宮城) (北海道)

粉河 $\left(\begin{smallmatrix} 15-11 \\ 9-4 \end{smallmatrix}\right)$ 24 $\left(\begin{smallmatrix} 15-11 \\ 9-4 \end{smallmatrix}\right)$ 15 高松商
(和歌山) (香川)

熊本女商 $\left(\begin{smallmatrix} 14-7 \\ 10-8 \end{smallmatrix}\right)$ 24 $\left(\begin{smallmatrix} 14-7 \\ 10-8 \end{smallmatrix}\right)$ 15 郡山女
(熊本) (福島)

昭和学院 $\left(\begin{smallmatrix} 8-7 \\ 11-6 \end{smallmatrix}\right)$ 19 $\left(\begin{smallmatrix} 8-7 \\ 11-6 \end{smallmatrix}\right)$ 13 緑丘商
(千葉) (愛知)

小松商 $\left(\begin{smallmatrix} 9-7 \\ 6-7 \end{smallmatrix}\right)$ 15 $\left(\begin{smallmatrix} 9-7 \\ 6-7 \end{smallmatrix}\right)$ 14 徳山商
(石川) (山口)

佼成学園女 $\left(\begin{smallmatrix} 12-9 \\ 12-8 \end{smallmatrix}\right)$ 24 $\left(\begin{smallmatrix} 12-9 \\ 12-8 \end{smallmatrix}\right)$ 17 山陽女
(東京) (広島)

向陽 $\left(\begin{smallmatrix} 7-10 \\ 8-3 \end{smallmatrix}\right)$ 15 $\left(\begin{smallmatrix} 7-10 \\ 8-3 \end{smallmatrix}\right)$ 13 福井商
(京都) (福井)

名短付 $\left(\begin{smallmatrix} 15-7 \\ 13-9 \end{smallmatrix}\right)$ 28 $\left(\begin{smallmatrix} 15-7 \\ 13-9 \end{smallmatrix}\right)$ 16 読谷
(愛知) (沖縄)

松山北 $\left(\begin{smallmatrix} 5-8 \\ 12-5 \end{smallmatrix}\right)$ 17 $\left(\begin{smallmatrix} 5-8 \\ 12-5 \end{smallmatrix}\right)$ 13 釧路星園
(愛媛) (北海道)

彦根商 $\left(\begin{smallmatrix} 7-7 \\ 11-8 \end{smallmatrix}\right)$ 18 $\left(\begin{smallmatrix} 7-7 \\ 11-8 \end{smallmatrix}\right)$ 15 大曲農
(滋賀) (秋田)

本庄 $\left(\begin{smallmatrix} 10-6 \\ 12-6 \end{smallmatrix}\right)$ 22 $\left(\begin{smallmatrix} 10-6 \\ 12-6 \end{smallmatrix}\right)$ 12 栃木女
(宮崎) (栃木)

暁 $\left(\begin{smallmatrix} 8-6 \\ 8-7 \end{smallmatrix}\right)$ 16 $\left(\begin{smallmatrix} 8-6 \\ 8-7 \end{smallmatrix}\right)$ 13 大阪福島女
(三重) (大阪)

▶ 2回戦

川口青陵 $\left(\begin{smallmatrix} 9-6 \\ 9-9 \end{smallmatrix}\right)$ 18 $\left(\begin{smallmatrix} 9-6 \\ 9-9 \end{smallmatrix}\right)$ 15 静岡城北
(静岡) (静岡)

夙川学院 $\left(\begin{smallmatrix} 13-6 \\ 21-5 \end{smallmatrix}\right)$ 34 $\left(\begin{smallmatrix} 13-6 \\ 21-5 \end{smallmatrix}\right)$ 11 聖和

熊本女商 $\left(\begin{smallmatrix} 11-8 \\ 11-9 \end{smallmatrix}\right)$ 22 $\left(\begin{smallmatrix} 11-8 \\ 11-9 \end{smallmatrix}\right)$ 17 粉河

昭和学院 $\left(\begin{smallmatrix} 9-6 \\ 6-3 \end{smallmatrix}\right)$ 15 $\left(\begin{smallmatrix} 9-6 \\ 6-3 \end{smallmatrix}\right)$ 9 小松商

佼成学園女 $\left(\begin{smallmatrix} 12-6 \\ 12-4 \end{smallmatrix}\right)$ 24 $\left(\begin{smallmatrix} 12-6 \\ 12-4 \end{smallmatrix}\right)$ 10 向陽

名短付 $\left(\begin{smallmatrix} 17-5 \\ 14-8 \end{smallmatrix}\right)$ 31 $\left(\begin{smallmatrix} 17-5 \\ 14-8 \end{smallmatrix}\right)$ 13 松山商

本庄 $\left(\begin{smallmatrix} 9-6 \\ 5-5 \end{smallmatrix}\right)$ 14 $\left(\begin{smallmatrix} 9-6 \\ 5-5 \end{smallmatrix}\right)$ 11 彦根商

有馬 $\left(\begin{smallmatrix} 5-5 \\ 13-7 \end{smallmatrix}\right)$ 18 $\left(\begin{smallmatrix} 5-5 \\ 13-7 \end{smallmatrix}\right)$ 12 暁
(神奈川)

▶ 3回戦

川口青陵16 $\left(\begin{smallmatrix} 9-6 \\ 7-9 \end{smallmatrix}\right)$ 15夙川学院

昭和学院20 $\left(\begin{smallmatrix} 7-11 \\ 9-5 \\ 2-0 \\ 2-2 \end{smallmatrix}\right)$ 18熊本女商

佼成学園女21 $\left(\begin{smallmatrix} 11-10 \\ 10-9 \end{smallmatrix}\right)$ 19名短付

本庄14 $\left(\begin{smallmatrix} 8-5 \\ 3-6 \\ 1-1 \\ 2-1 \end{smallmatrix}\right)$ 13有馬

▶準決勝

昭和学院16 $\left(\begin{smallmatrix} 7-4 \\ 5-8 \\ 4-0 \\ 0-3 \end{smallmatrix}\right)$ 15川口青陵

本庄22 $\left(\begin{smallmatrix} 13-11 \\ 9-10 \end{smallmatrix}\right)$ 21佼成学園女

▶決勝

昭和学院13 $\left(\begin{smallmatrix} 6-2 \\ 7-5 \end{smallmatrix}\right)$ 7本庄

〔優勝メンバー・昭和学院〕監督／笠原利宏 選手／石田和子，小野直美，熱田由美子，高橋三佳，伊美和，座間博子，田村美佐子，井口京子，山崎えり子，斉藤由美，高橋優子，阿部純子。

第11回

全国高校選抜大会

昭和63年3月24日～28日

(愛知・愛知県体育館)

〈男子〉

▶1回戦

麻生16 $\left(\begin{smallmatrix} 7-6 \\ 9-8 \end{smallmatrix}\right)$ 14青森商
(茨城)

熊本市商22 $\left(\begin{smallmatrix} 9-8 \\ 13-13 \end{smallmatrix}\right)$ 21長浜北
(熊本)

岐阜商25 $\left(\begin{smallmatrix} 14-7 \\ 11-8 \end{smallmatrix}\right)$ 15高松商
(岐阜)

育英20 $\left(\begin{smallmatrix} 11-7 \\ 9-12 \end{smallmatrix}\right)$ 19岩陽
(兵庫)

小松明峰21 $\left(\begin{smallmatrix} 8-6 \\ 13-12 \end{smallmatrix}\right)$ 18函館有斗
(石川)

尾道21 $\left(\begin{smallmatrix} 9-8 \\ 12-8 \end{smallmatrix}\right)$ 16釧路湖陵
(広島)

桃山学院23 $\left(\begin{smallmatrix} 11-6 \\ 12-11 \end{smallmatrix}\right)$ 17中京
(大阪)

小禄20 $\left(\begin{smallmatrix} 7-9 \\ 13-7 \end{smallmatrix}\right)$ 16聖光学院
(沖繩)

市川22 $\left(\begin{smallmatrix} 11-8 \\ 11-7 \end{smallmatrix}\right)$ 15桑名
(千葉)

水見21 $\left(\begin{smallmatrix} 10-9 \\ 11-11 \end{smallmatrix}\right)$ 20瓊浦
(富山)

▶2回戦

岡崎城西23 $\left(\begin{smallmatrix} 12-5 \\ 11-8 \end{smallmatrix}\right)$ 13麻生
(愛知)

熊本市商22 $\left(\begin{smallmatrix} 9-8 \\ 13-9 \end{smallmatrix}\right)$ 17岐阜商

浦和実27 $\left(\begin{smallmatrix} 16-10 \\ 11-9 \end{smallmatrix}\right)$ 19育英
(埼玉)

明星18 $\left(\begin{smallmatrix} 7-10 \\ 11-5 \end{smallmatrix}\right)$ 15小松明峰
(東京)

新居浜工14 $\left(\begin{smallmatrix} 8-3 \\ 6-9 \end{smallmatrix}\right)$ 12尾道
(愛媛)

横浜商工20 $\left(\begin{smallmatrix} 10-5 \\ 10-13 \end{smallmatrix}\right)$ 18桃山学院
(神奈川)

小 禄18 $\left(\begin{smallmatrix} 9-9 \\ 9-7 \end{smallmatrix}\right)$ 16市 川

氷 見20 $\left(\begin{smallmatrix} 10-7 \\ 10-8 \end{smallmatrix}\right)$ 15 (桂
京都)

▶ 3回戦

熊本市商21 $\left(\begin{smallmatrix} 9-10 \\ 12-5 \end{smallmatrix}\right)$ 15岡崎城西

明 星17 $\left(\begin{smallmatrix} 8-6 \\ 9-8 \end{smallmatrix}\right)$ 14浦 和 実

横浜商工20 $\left(\begin{smallmatrix} 11-9 \\ 9-7 \end{smallmatrix}\right)$ 16新居浜工

小 禄18 $\left(\begin{smallmatrix} 8-8 \\ 10-6 \end{smallmatrix}\right)$ 14氷 見

▶ 準決勝

明 星23 $\left(\begin{smallmatrix} 8-13 \\ 10-5 \\ 3-0 \\ 2-2 \end{smallmatrix}\right)$ 20熊本市商

横浜商工21 $\left(\begin{smallmatrix} 8-10 \\ 13-10 \end{smallmatrix}\right)$ 20小 禄

▶ 決勝

横浜商工26 $\left(\begin{smallmatrix} 12-8 \\ 14-7 \end{smallmatrix}\right)$ 15明 星

[優勝メンバー・横浜商工] 監督／渡
辺靖弘 選手／野口克己，金丸智行，
小川博，田中英二，松澤智雄，吉岡常
晴，小沢勝利，山本泰功，熊倉勤雄，
小林修，大浦進，石川直也。

<女子>

▶ 1回戦

山陽女33 $\left(\begin{smallmatrix} 19-4 \\ 14-7 \end{smallmatrix}\right)$ 11釧路商
(広島) (北海道)

昭和学院16 $\left(\begin{smallmatrix} 8-5 \\ 5-8 \\ 2-2 \\ 1-0 \end{smallmatrix}\right)$ 15佐賀関
(千葉) (大分)

高岡商16 $\left(\begin{smallmatrix} 7-5 \\ 8-10 \\ 1-0 \\ 0-1 \end{smallmatrix}\right)$ 15清水西
(富山) (静岡)

2 P T C 1

聖和学園17 $\left(\begin{smallmatrix} 8-5 \\ 5-8 \\ 1-0 \\ 3-0 \end{smallmatrix}\right)$ 13今治南
(宮城) (愛媛)

読谷22 $\left(\begin{smallmatrix} 12-6 \\ 10-8 \end{smallmatrix}\right)$ 14添上
(沖縄) (奈良)

宣真13 $\left(\begin{smallmatrix} 4-2 \\ 9-5 \end{smallmatrix}\right)$ 7 暁
(大阪) (三重)

名短付45 $\left(\begin{smallmatrix} 22-6 \\ 23-5 \end{smallmatrix}\right)$ 11高松商
(愛知) (香川)

岩国商14 $\left(\begin{smallmatrix} 7-8 \\ 7-4 \end{smallmatrix}\right)$ 12彦根商
(山口) (滋賀)

熊本女商21 $\left(\begin{smallmatrix} 11-7 \\ 10-8 \end{smallmatrix}\right)$ 15郡山女
(熊本) (福島)

小松商24 $\left(\begin{smallmatrix} 14-4 \\ 10-9 \end{smallmatrix}\right)$ 13明倫
(石川) (神奈川)

▶ 2回戦

鈴蘭台18 $\left(\begin{smallmatrix} 7-4 \\ 11-11 \end{smallmatrix}\right)$ 15山陽女
(兵庫)

昭和学院23 $\left(\begin{smallmatrix} 11-4 \\ 12-4 \end{smallmatrix}\right)$ 8高岡商

東海女22 $\left(\begin{smallmatrix} 8-7 \\ 14-10 \end{smallmatrix}\right)$ 17聖和学園
(愛知)

読谷16 $\left(\begin{smallmatrix} 4-6 \\ 10-8 \\ 2-1 \\ 0-1 \end{smallmatrix}\right)$ 16佼成学園女
(東京)

6 P T C 5

宣 真21 $\left(\begin{smallmatrix} 10-5 \\ 11-7 \end{smallmatrix}\right)$ 12 国学院栃木
(栃木)

名 短 付25 $\left(\begin{smallmatrix} 11-7 \\ 14-4 \end{smallmatrix}\right)$ 11 水 海 道 二
(茨城)

岩 国 商18 $\left(\begin{smallmatrix} 8-7 \\ 10-6 \end{smallmatrix}\right)$ 13 熊 本 女 商

小 松 商34 $\left(\begin{smallmatrix} 17-7 \\ 17-5 \end{smallmatrix}\right)$ 12 函 館 女 商
(北海道)

▶ 3 回 戦

昭 和 学 院 16 $\left(\begin{smallmatrix} 8-9 \\ 5-4 \\ 1-2 \\ 2-0 \end{smallmatrix}\right)$ 15 鈴 蘭 台

読 谷 21 $\left(\begin{smallmatrix} 10-11 \\ 11-9 \end{smallmatrix}\right)$ 20 東 海 女

名 短 付 25 $\left(\begin{smallmatrix} 12-13 \\ 13-9 \end{smallmatrix}\right)$ 22 宣 真

小 松 商 15 $\left(\begin{smallmatrix} 7-5 \\ 8-7 \end{smallmatrix}\right)$ 12 岩 国 商

▶ 準 決 勝

昭 和 学 院 21 $\left(\begin{smallmatrix} 7-9 \\ 10-8 \\ 2-1 \\ 2-2 \end{smallmatrix}\right)$ 20 読 谷

名 短 付 18 $\left(\begin{smallmatrix} 13-8 \\ 5-7 \end{smallmatrix}\right)$ 15 小 松 商

▶ 決 勝

名 短 付 15 $\left(\begin{smallmatrix} 6-10 \\ 9-3 \end{smallmatrix}\right)$ 13 昭 和 学 院

〔優勝メンバー・名短付〕 監督／宮崎
昭 選手／徳永清美，柴田麻友子，陰
治恵子，国枝千明，八田明子，上島香，
友田広美，近藤聖美，宮川千香子，飯
田雅美，塩田由香，合田陽子。

第30回

全日本教職員選手権

昭和62年 8 月 8 日～13 日

(京都・田辺市)

〈男子〉

▶ 1 回 戦

香 川 教 員 27 $\left(\begin{smallmatrix} 13-15 \\ 14-7 \end{smallmatrix}\right)$ 22 広 島 県
教 職 員

岡 山 教 員 28 $\left(\begin{smallmatrix} 10-10 \\ 18-9 \end{smallmatrix}\right)$ 19^{A T F} (愛 知)

滋 賀 教 員 24 $\left(\begin{smallmatrix} 10-7 \\ 9-12 \\ 1-0 \\ 4-1 \end{smallmatrix}\right)$ 20 埼 玉
フ ェ ニ ッ ク ス

大 阪 教 員 31 $\left(\begin{smallmatrix} 18-12 \\ 13-12 \end{smallmatrix}\right)$ 24 福 岡 教 員

茨 苑 ク ラ ブ 43 $\left(\begin{smallmatrix} 20-8 \\ (茨 城) 23-3 \end{smallmatrix}\right)$ 11 新 潟 教 員

わ か く さ く 37 $\left(\begin{smallmatrix} 18-7 \\ (奈 良) 19-8 \end{smallmatrix}\right)$ 15 静 岡 教 員 団

山 口 県 団 34 $\left(\begin{smallmatrix} 17-10 \\ 17-10 \end{smallmatrix}\right)$ 20 富 山
教 員 団 教 職 員 B

オ ー ル ド イ ー グ ル ス A 22 $\left(\begin{smallmatrix} 10-3 \\ 12-8 \end{smallmatrix}\right)$ 11 三 重 教 員
(大 阪)

埼 玉 教 員 ク 27 $\left(\begin{smallmatrix} 11-7 \\ 16-10 \end{smallmatrix}\right)$ 17 長 野 教 員

千 葉 教 員 30 $\left(\begin{smallmatrix} 14-8 \\ 16-12 \end{smallmatrix}\right)$ 20 岩 手 教 員

愛 知 教 員 A 26 $\left(\begin{smallmatrix} 11-9 \\ 15-8 \end{smallmatrix}\right)$ 17 熊 本 教 員 ク

富山 山 19 $\left(\begin{smallmatrix} 12-9 \\ 7-8 \end{smallmatrix}\right)$ 17 イガヤクラブ
教職員 A (愛知)

大阪 阪 31 $\left(\begin{smallmatrix} 15-12 \\ 16-14 \end{smallmatrix}\right)$ 26 山口教員
ハンターズ

佐賀教員 31 $\left(\begin{smallmatrix} 17-6 \\ 14-5 \end{smallmatrix}\right)$ 11 和歌山ク
隠

福井教員 23 $\left(\begin{smallmatrix} 12-11 \\ 11-9 \end{smallmatrix}\right)$ 20 東京教員

静岡 県 29 $\left(\begin{smallmatrix} 14-9 \\ 15-12 \end{smallmatrix}\right)$ 21 ロイヤル
教員 団 スワロー
(兵庫)

愛媛教員 A 21 $\left(\begin{smallmatrix} 10-8 \\ 11-12 \end{smallmatrix}\right)$ 20 愛知教員 B

北海道教員 25 $\left(\begin{smallmatrix} 10-9 \\ 9-10 \\ 2-1 \\ 4-1 \end{smallmatrix}\right)$ 21 大阪教員 A
クラブ

若潮 ナッツ 26 $\left(\begin{smallmatrix} 9-9 \\ 10-10 \\ 2-3 \\ 5-1 \end{smallmatrix}\right)$ 23 岡山桃太郎
(千葉) クラブ

宮城教員 35 $\left(\begin{smallmatrix} 16-10 \\ 19-13 \end{smallmatrix}\right)$ 23 大分教員

石川 川 35 $\left(\begin{smallmatrix} 16-11 \\ 19-14 \end{smallmatrix}\right)$ 25 岡山 山
教職員 団 白桃クラブ

神奈川教員 32 $\left(\begin{smallmatrix} 14-8 \\ 18-12 \end{smallmatrix}\right)$ 20 三重教員 B

▶ 2回戦

栃の葉ク 36 $\left(\begin{smallmatrix} 18-11 \\ 18-7 \end{smallmatrix}\right)$ 18 香川教員
(栃木)

滋賀教員 31 $\left(\begin{smallmatrix} 14-12 \\ 17-11 \end{smallmatrix}\right)$ 23 岡山教員

茨苑ク 22 $\left(\begin{smallmatrix} 9-9 \\ 13-9 \end{smallmatrix}\right)$ 18 大阪教員 B

わかくさク 33 $\left(\begin{smallmatrix} 17-10 \\ 16-9 \end{smallmatrix}\right)$ 19 福島ク

山口 県 28 $\left(\begin{smallmatrix} 13-6 \\ 15-12 \end{smallmatrix}\right)$ 18 宮崎教員
教員 団 A

埼玉教員 39 $\left(\begin{smallmatrix} 18-4 \\ 21-7 \end{smallmatrix}\right)$ 11 オールド
イーグルス

スワロー 23 $\left(\begin{smallmatrix} 13-6 \\ 10-11 \end{smallmatrix}\right)$ 17 千葉教員
兵 庫

あかぎク 17 $\left(\begin{smallmatrix} 10-8 \\ 7-8 \end{smallmatrix}\right)$ 16 愛知教員 A
(群馬)

沖縄教員 22 $\left(\begin{smallmatrix} 9-5 \\ 13-8 \end{smallmatrix}\right)$ 13 富山 山
教職員 A

埼玉 玉 27 $\left(\begin{smallmatrix} 12-5 \\ 15-11 \end{smallmatrix}\right)$ 16 大阪 阪
パッカス ハンターズ

岐阜教員 17 $\left(\begin{smallmatrix} 8-8 \\ 9-6 \end{smallmatrix}\right)$ 14 佐賀教員
葉 隠

静岡 県 30 $\left(\begin{smallmatrix} 11-13 \\ 19-8 \end{smallmatrix}\right)$ 21 福井教員
教員 団

京都教員 31 $\left(\begin{smallmatrix} 15-3 \\ 16-5 \end{smallmatrix}\right)$ 8 愛媛教員

若潮 ナッツ 30 $\left(\begin{smallmatrix} 18-13 \\ 12-12 \end{smallmatrix}\right)$ 25 北海道教員

宮崎教員 30 $\left(\begin{smallmatrix} 15-11 \\ 15-14 \end{smallmatrix}\right)$ 25 石川 川
教職員 団

大阪 阪 32 $\left(\begin{smallmatrix} 13-9 \\ 19-6 \end{smallmatrix}\right)$ 15 神奈川教員
イーグルス

▶ 3回戦

栃の葉ク 31 $\left(\begin{smallmatrix} 14-12 \\ 17-11 \end{smallmatrix}\right)$ 23 滋賀教員

わかくさク 23 $\left(\begin{smallmatrix} 12-4 \\ 11-10 \end{smallmatrix}\right)$ 14 茨苑ク

山口 県 27 $\left(\begin{smallmatrix} 9-9 \\ 10-10 \\ 4-2 \\ 4-3 \end{smallmatrix}\right)$ 24 埼玉教員ク
教員 団 A

あかぎク19 $\left(\begin{smallmatrix} 10-8 \\ 9-10 \end{smallmatrix}\right)$ 18スワロー兵庫

沖繩教員25 $\left(\begin{smallmatrix} 16-7 \\ 9-7 \end{smallmatrix}\right)$ 14埼玉バックス

岐阜教員29 $\left(\begin{smallmatrix} 14-8 \\ 15-15 \end{smallmatrix}\right)$ 23静岡岡県教員団

京都教員ク32 $\left(\begin{smallmatrix} 12-5 \\ 20-9 \end{smallmatrix}\right)$ 14若潮ナッツ

大阪イーグルス35 $\left(\begin{smallmatrix} 18-6 \\ 17-9 \end{smallmatrix}\right)$ 15宮城教員

▶準々決勝

栃の葉ク27 $\left(\begin{smallmatrix} 12-8 \\ 15-11 \end{smallmatrix}\right)$ 19わかくさク

あかぎク24 $\left(\begin{smallmatrix} 12-10 \\ 12-12 \end{smallmatrix}\right)$ 22山口県教員団A

沖繩教員33 $\left(\begin{smallmatrix} 14-7 \\ 19-6 \end{smallmatrix}\right)$ 13岐阜教員

大阪イーグルス17 $\left(\begin{smallmatrix} 9-11 \\ 8-5 \end{smallmatrix}\right)$ 16京都教員

準決勝

栃の葉ク21 $\left(\begin{smallmatrix} 10-11 \\ 11-6 \end{smallmatrix}\right)$ 17あかぎク

沖繩教員25 $\left(\begin{smallmatrix} 12-7 \\ 13-12 \end{smallmatrix}\right)$ 19大阪イーグルス

▶3位決定戦

大阪イーグルス22 $\left(\begin{smallmatrix} 15-10 \\ 7-12 \end{smallmatrix}\right)$ 22あかぎク

3 P T C 1

▶決勝

沖繩教員32 $\left(\begin{smallmatrix} 17-12 \\ 15-11 \end{smallmatrix}\right)$ 23栃の葉ク

〔優勝メンバー・沖繩教員〕 監督／新垣健 選手／新垣新一郎，高良靖，黒

島宣昭，松田甚栄，名嘉賢雄，新垣志信，宮城剛，上原健，内原英洋，新里泰司，喜舎場淳一，東江正作，高良茂，知念正則，宮城靖。

▽ベストセブン

・G K 新垣泰一郎（沖繩） 初

・F P 喜舎場淳一（沖繩） 初

東江 正作（沖繩） 初

武井 一浩（栃の葉） ③

滝口 孝之（栃の葉） ⑥

辻本 孝仁（イーグ） ⑥

岡田 茂（あかぎ） ③

〈女子〉

▶1回戦

群馬教員17 $\left(\begin{smallmatrix} 8-4 \\ 9-2 \end{smallmatrix}\right)$ 6大コスモス阪

チェイサー（不戦勝） 宮崎教員（大阪）

寝屋川ク16 $\left(\begin{smallmatrix} 8-7 \\ 8-7 \end{smallmatrix}\right)$ 14山口教員（大阪）

滋賀教員19 $\left(\begin{smallmatrix} 8-5 \\ 11-12 \end{smallmatrix}\right)$ 17栃の葉女子教職員

（栃木）

▶2回戦

愛知教員22 $\left(\begin{smallmatrix} 12-5 \\ 10-6 \end{smallmatrix}\right)$ 11群馬教員

神奈川教員19 $\left(\begin{smallmatrix} 9-7 \\ 10-10 \end{smallmatrix}\right)$ 17チェイサー

千葉ク23 $\left(\begin{smallmatrix} 11-9 \\ 12-8 \end{smallmatrix}\right)$ 17寝屋川ク

京都教員33 $\left(\begin{smallmatrix} 16-4 \\ 17-6 \end{smallmatrix}\right)$ 10滋賀教員

▶ 準決勝

愛知教員24 $\left(\frac{14-5}{10-6}\right)$ 11神奈川教員

京都教員25 $\left(\frac{12-6}{13-3}\right)$ 9千葉ク

▶ 3位決定戦

千葉ク17 $\left(\frac{9-9}{8-5}\right)$ 14神奈川教員

▶ 決勝

京都教員25 $\left(\frac{12-4}{13-10}\right)$ 14愛知教員

〔優勝メンバー・京都教員〕監督／審
愛玲 選手／畑添真由美，矢野弥生，
多田幸，森山恵理子，池上由美，藤田
みゆき，谷坂葉子，渡辺衆子，花田由
子，大野美加，勝原雅美，堂端純子，
坂本由美，吉川多津子。

▽ベストセブン

- ・ GK 三宅 由恵 (愛知) ③
- ・ FP 矢野 弥生 (京都) ⑤
- 池上 由美 (京都) 初
- 藤田みゆき (京都) ③
- 大久保恵子 (愛知) ②
- 大森妃路美 (千葉) 初
- 土屋 智子 (神奈川) 初

第28回

全日本実業団選手権
(男子の部)

昭和62年4月24日～26日

(愛知・愛知県体育館)

▶ 1回戦

トヨタ車体20 $\left(\frac{8-5}{12-12}\right)$ 17本田技研熊本

トヨタ自動車22 $\left(\frac{9-8}{13-12}\right)$ 20三陽商会

日新製鋼27 $\left(\frac{12-15}{15-8}\right)$ 23三景

中村荷役輸29 $\left(\frac{14-7}{15-11}\right)$ 18セントラル自動車

▶ 2回戦

湧永製薬34 $\left(\frac{23-6}{11-3}\right)$ 9トヨタ車体

大崎電気36 $\left(\frac{16-7}{20-9}\right)$ 16中村荷役輸

大同特殊鋼45 $\left(\frac{24-5}{21-9}\right)$ 14トヨタ自動車

本田技研鹿23 $\left(\frac{8-10}{15-8}\right)$ 18日新製鋼

▶ 9～12位決定戦

三景25 $\left(\frac{12-6}{13-8}\right)$ 14本田技研熊本

三陽商会20 $\left(\frac{8-7}{12-7}\right)$ 14セントラル自動車

▶ 11位決定戦

本田技研²² $\left(\begin{smallmatrix} 9-8 \\ 13-5 \end{smallmatrix}\right)$ 13セントラル
熊本自動車

▶ 9位決定戦

三景²¹ $\left(\begin{smallmatrix} 8-8 \\ 9-9 \\ 1-0 \\ 3-0 \end{smallmatrix}\right)$ 17三陽商会

▶ 5～8位決定1回戦

日新製鋼²¹ $\left(\begin{smallmatrix} 13-4 \\ 8-10 \end{smallmatrix}\right)$ 14トヨタ車体

トヨタ²⁶ $\left(\begin{smallmatrix} 13-6 \\ 13-10 \end{smallmatrix}\right)$ 16中村荷役
自動車運輸

▶ 7位決定戦

トヨタ車体¹⁸ $\left(\begin{smallmatrix} 8-7 \\ 10-10 \end{smallmatrix}\right)$ 17中村荷役
運輸

▶ 5位決定戦

トヨタ²³ $\left(\begin{smallmatrix} 11-7 \\ 12-8 \end{smallmatrix}\right)$ 15日新製鋼
自動車

▶ 準決勝

湧永製薬²³ $\left(\begin{smallmatrix} 14-4 \\ 9-9 \end{smallmatrix}\right)$ 13大同特殊鋼

大崎電気²⁹ $\left(\begin{smallmatrix} 14-12 \\ 15-12 \end{smallmatrix}\right)$ 24本田技研
鹿鈴

▶ 3位決定戦

本田技研¹⁹ $\left(\begin{smallmatrix} 10-12 \\ 9-6 \end{smallmatrix}\right)$ 18大同特殊鋼
鹿鈴

▶ 決勝

大崎電気²⁸ $\left(\begin{smallmatrix} 13-12 \\ 15-11 \end{smallmatrix}\right)$ 23湧永製薬

〔優勝メンバー・大崎電気〕監督／佐藤章治 選手／岡部大，渡辺裕昭，矢内浩，松岡寛，大和田和利，武田英雄，首藤信一，中田親広，山本興道，越迫敏博，菅田信也，大野達也，山内聡，

柏崎信雄，相馬英司，宮下和広。

▽ベストセブン

- ・G K 矢内 浩（大崎） 初
- ・G P 首藤 信一（大崎） 初
- 宮下 和広（大崎） ②
- 山本 興道（大崎） 初
- 玉村 健次（湧永） 初
- 酒巻 清治（湧永） 初
- 立木 浩二（本田鈴） ②

第28回

全日本実業団選手権
（女子の部）

昭和62年5月8日～10日

（大阪・大阪市中央体育館）

▶ 1回戦

日ビクター^{本29} $\left(\begin{smallmatrix} 14-6 \\ 15-6 \end{smallmatrix}\right)$ 12ムネカタ

ソニー国分¹⁷ $\left(\begin{smallmatrix} 6-8 \\ 11-8 \end{smallmatrix}\right)$ 16ジャスコ

シャトー²⁷ $\left(\begin{smallmatrix} 11-9 \\ 16-7 \end{smallmatrix}\right)$ 16大和銀行

北国銀行³⁴ $\left(\begin{smallmatrix} 15-10 \\ 19-13 \end{smallmatrix}\right)$ 23東京重機

▶ 2回戦

日立栃木²⁴ $\left(\begin{smallmatrix} 9-11 \\ 11-9 \\ 3-1 \\ 1-1 \end{smallmatrix}\right)$ 22日ビクター^本

大崎電気³⁶ $\left(\begin{smallmatrix} 21-8 \\ 15-10 \end{smallmatrix}\right)$ 18ソニー国分

シャトー20 $\left(\begin{smallmatrix} 8-5 \\ 12-4 \end{smallmatrix}\right)$ 9 ブラザー工業

立石電機27 $\left(\begin{smallmatrix} 11-12 \\ 16-8 \end{smallmatrix}\right)$ 20日立栃木山鹿

立石電機23 $\left(\begin{smallmatrix} 12-9 \\ 8-11 \\ 1-1 \\ 2-0 \end{smallmatrix}\right)$ 21北国銀行山鹿

▶決勝

大崎電気25 $\left(\begin{smallmatrix} 10-8 \\ 15-10 \end{smallmatrix}\right)$ 18シャトーレ

▶9～12位決定1回戦

〔優勝メンバー・大崎電気〕監督／佐藤章治 選手／大西佐代子，佐々木和子，鈴木美佐，森田初美，松尾輝子，須永光恵，石井美沙子，沖山千恵子，徳淵妙子，越智葉，金王花，福井幸代，尹乗順，江口喜栄子，前川美弥。

大和銀行36 $\left(\begin{smallmatrix} 16-3 \\ 20-7 \end{smallmatrix}\right)$ 10ムネカタ

ジャスコ33 $\left(\begin{smallmatrix} 15-7 \\ 18-6 \end{smallmatrix}\right)$ 13東京重機

▶11位決定戦

東京重機24 $\left(\begin{smallmatrix} 14-9 \\ 10-7 \end{smallmatrix}\right)$ 16ムネカタ

▶9位決定戦

大和銀行25 $\left(\begin{smallmatrix} 15-7 \\ 10-11 \end{smallmatrix}\right)$ 18ジャスコ

▶5～8位決定1回戦

日本ビクター19 $\left(\begin{smallmatrix} 6-13 \\ 13-5 \end{smallmatrix}\right)$ 18ブラザー工業

▽ベストセブン

- ・G K 丸山 房江 (シャト) 初
- ・F P 金 玉花 (大崎) 初
- 尹 乗順 (大崎) 初
- 徳淵 妙子 (大崎) 初
- 海道 元子 (シャト) 初
- 嶋崎 純子 (シャト) 初
- 斉藤 八千代 (立石) 初

北国銀行21 $\left(\begin{smallmatrix} 10-8 \\ 11-9 \end{smallmatrix}\right)$ 17ソニー国分

▶7位決定戦

ブラザー工業25 $\left(\begin{smallmatrix} 13-6 \\ 12-11 \end{smallmatrix}\right)$ 17ソニー国分

▶5位決定戦

北国銀行27 $\left(\begin{smallmatrix} 16-14 \\ 11-10 \end{smallmatrix}\right)$ 24日本ビクター

▶準決勝

大崎電気36 $\left(\begin{smallmatrix} 14-11 \\ 22-12 \end{smallmatrix}\right)$ 23日立栃木

第18回全日本実業団
トーナメント大会

昭和62年2月7日～9日
(広島・呉市体育館ほか)

▶1回戦

大阪ガス22 $\left(\begin{smallmatrix} 9-9 \\ 13-8 \end{smallmatrix}\right)$ 17金沢市役所

徳山曹達30 $\left(\begin{smallmatrix} 14-10 \\ 16-11 \end{smallmatrix}\right)$ 21三井石油化学千葉

シャトー24 $\left(\begin{smallmatrix} 15-8 \\ 9-11 \end{smallmatrix}\right)$ 19立石電機山鹿

日本電装31 $\left(\begin{smallmatrix} 14-6 \\ 17-9 \end{smallmatrix}\right)$ 15神戸製鋼

▶3位決定戦

セントラル
自 動 車³⁶ $\left(\begin{smallmatrix} 17-8 \\ 19-4 \end{smallmatrix}\right)$ 12陸自東立川

武田薬品光³³ $\left(\begin{smallmatrix} 16-7 \\ 17-10 \end{smallmatrix}\right)$ 17日本原子力
研 究 所

トヨタ車体³⁵ $\left(\begin{smallmatrix} 16-5 \\ 19-4 \end{smallmatrix}\right)$ 9自衛隊勝田

北陸電力²⁵ $\left(\begin{smallmatrix} 11-7 \\ 14-7 \end{smallmatrix}\right)$ 14日 本 鋼 管
福 山

日鉄建材³⁰ $\left(\begin{smallmatrix} 16-4 \\ 14-8 \end{smallmatrix}\right)$ 12出光千葉

ト ヨ タ⁴² $\left(\begin{smallmatrix} 20-4 \\ 22-4 \end{smallmatrix}\right)$ 8三井石油
自 動 車 化 学 山 口

竹芝精巧²⁶ $\left(\begin{smallmatrix} 8-8 \\ 12-12 \\ 4-1 \\ 2-3 \end{smallmatrix}\right)$ 24新日鉄大分

日本耐酸壇¹⁸ $\left(\begin{smallmatrix} 11-9 \\ 7-8 \end{smallmatrix}\right)$ 17日 本 発 条

自衛隊呉⁴³ $\left(\begin{smallmatrix} 18-8 \\ 25-10 \end{smallmatrix}\right)$ 18コスモ石油

豊 田²³ $\left(\begin{smallmatrix} 12-8 \\ 11-9 \end{smallmatrix}\right)$ 17住友金属
自 動 織 機

東京重機²³ $\left(\begin{smallmatrix} 12-11 \\ 11-6 \end{smallmatrix}\right)$ 17豊田合成

新 日 鉄¹⁴ $\left(\begin{smallmatrix} 5-8 \\ 9-5 \end{smallmatrix}\right)$ 13コスモ石油
名 古 屋 松 山

本 田 技 研⁴⁰ $\left(\begin{smallmatrix} 23-5 \\ 17-5 \end{smallmatrix}\right)$ 10鐘淵化学
爽 風 会

▶ 2 回戦

大阪ガス²⁸ $\left(\begin{smallmatrix} 14-11 \\ 14-10 \end{smallmatrix}\right)$ 21徳山曹達

セントラル²⁵ $\left(\begin{smallmatrix} 12-8 \\ 13-7 \end{smallmatrix}\right)$ 15日 本 電 装
自 動 車

トヨタ車体²⁹ $\left(\begin{smallmatrix} 18-5 \\ 11-9 \end{smallmatrix}\right)$ 14武田薬品光

日鉄建材³⁵ $\left(\begin{smallmatrix} 20-3 \\ 15-7 \end{smallmatrix}\right)$ 10北陸電力

ト ヨ タ²⁷ $\left(\begin{smallmatrix} 13-2 \\ 14-11 \end{smallmatrix}\right)$ 13竹芝精巧
自 動 車

自衛隊呉²⁶ $\left(\begin{smallmatrix} 13-6 \\ 13-7 \end{smallmatrix}\right)$ 13日本耐酸壇

豊 田²³ $\left(\begin{smallmatrix} 12-5 \\ 11-6 \end{smallmatrix}\right)$ 11東京重機
自 動 織 機

本 田 技 研²⁷ $\left(\begin{smallmatrix} 14-6 \\ 13-6 \end{smallmatrix}\right)$ 12新 日 鉄
爽 風 会 名 古 屋

▶ 3 回戦

セントラル³⁰ $\left(\begin{smallmatrix} 17-12 \\ 13-12 \end{smallmatrix}\right)$ 24大阪ガス
自 動 車

トヨタ車体³¹ $\left(\begin{smallmatrix} 13-12 \\ 18-8 \end{smallmatrix}\right)$ 20日鉄建材

ト ヨ タ³³ $\left(\begin{smallmatrix} 15-11 \\ 18-10 \end{smallmatrix}\right)$ 21自衛隊呉
自 動 車

本 田 技 研³¹ $\left(\begin{smallmatrix} 16-10 \\ 15-11 \end{smallmatrix}\right)$ 21豊 田
爽 風 会 自 動 織 機

▶ 準決勝

トヨタ車体²⁶ $\left(\begin{smallmatrix} 14-4 \\ 12-16 \end{smallmatrix}\right)$ 20セントラル
自 動 車

ト ヨ タ³³ $\left(\begin{smallmatrix} 13-10 \\ 20-9 \end{smallmatrix}\right)$ 19本 田 技 研
自 動 車 爽 風 会

▶ 3 位決定戦

セントラル²⁸ $\left(\begin{smallmatrix} 16-11 \\ 12-10 \end{smallmatrix}\right)$ 21本 田 技 研
自 動 車 爽 風 会

▶ 決勝

ト ヨ タ²¹ $\left(\begin{smallmatrix} 11-5 \\ 10-10 \end{smallmatrix}\right)$ 15トヨタ車体
自 動 車

〔優勝メンバー・トヨタ自動車〕監督

／小島博 選手／中西哲也，西井稔，
香井隆悠，川田和彦，相本英俊，堀江
恒夫，中西孝治，乙子秀雄，宮崎裕治，
坂口俊幸，平野裕義，白坂嘉章，松尾
和明，田村良人，徳原宏一。

第19回全日本実業団 トーナメント大会

昭和63年2月5日～7日
(愛知県体育館)

▶ 1 回戦

三陽商会41 $\left(\frac{18-6}{23-10}\right)$ 16 アイシン
精機

新日鉄大分31 $\left(\frac{10-12}{21-5}\right)$ 17 東京重機

住友金属和歌山25 $\left(\frac{9-8}{16-13}\right)$ 21 日本ガイシ

日鉄建材34 $\left(\frac{14-6}{20-6}\right)$ 12 興亜石油

豊田自動織機33 $\left(\frac{18-5}{15-2}\right)$ 7 自衛隊勝田

日本発条23 $\left(\frac{12-8}{11-9}\right)$ 17 北陸電力

豊田合成36 $\left(\frac{18-6}{18-11}\right)$ 17 日本鋼管
山福

本田技研爽風会41 $\left(\frac{19-4}{22-4}\right)$ 8 関東自動車
工業

本田技研本熊47 $\left(\frac{23-3}{24-7}\right)$ 10 ワールド

金沢市役所24 $\left(\frac{11-8}{13-7}\right)$ 15 自衛隊
久里浜

日本電装32 $\left(\frac{15-8}{17-12}\right)$ 20 コスモ石油

大阪ガス35 $\left(\frac{16-9}{19-11}\right)$ 20 徳山曹達

竹芝精巧19 $\left(\frac{8-8}{11-9}\right)$ 17 自衛隊呉

新日鉄名古屋23 $\left(\frac{6-10}{17-10}\right)$ 20 出光興産

神戸製鋼所22 $\left(\frac{8-11}{14-10}\right)$ 21 三井石
化千葉

セントラル自動車37 $\left(\frac{17-3}{20-14}\right)$ 17 日本耐酸塩

▶ 2 回戦

三陽商会35 $\left(\frac{16-6}{19-8}\right)$ 14 新日鉄大分

日鉄建材38 $\left(\frac{19-8}{19-8}\right)$ 16 住友金属
和歌山

豊田自動織機17 $\left(\frac{8-6}{9-5}\right)$ 11 日本発条

本田技研爽風会27 $\left(\frac{11-7}{16-10}\right)$ 17 豊田合成

本田技研本熊28 $\left(\frac{14-9}{14-10}\right)$ 19 金沢市役所

日本電装23 $\left(\frac{13-9}{10-12}\right)$ 21 大阪ガス

竹芝精巧29 $\left(\frac{17-7}{12-17}\right)$ 24 新日鉄
名古屋

セントラル自動車34 $\left(\frac{18-5}{16-6}\right)$ 11 神戸製鋼所

▶ 3 回戦

三陽商会38 $\left(\frac{21-10}{17-10}\right)$ 20 日鉄建材

本田技研会³⁰($\frac{11-13}{19-8}$)²¹豊田機
爽風会

本田技研会⁴¹($\frac{20-9}{21-12}$)²¹日本電装
熊本

竹芝精巧²⁵($\frac{9-10}{16-11}$)²¹セントラル車
自働機

▶準決勝

三陽商会³⁵($\frac{15-9}{20-9}$)¹⁸本田技研会
爽風会

本田技研会³⁶($\frac{18-14}{18-9}$)²³竹芝精巧
熊本

▶3位決定戦

竹芝精巧²⁵($\frac{11-12}{14-12}$)²⁴本田技研会
爽風会

▶決勝

三陽商会²⁷($\frac{13-10}{14-8}$)¹⁸本田技研会
熊本

[優勝メンバー・三陽商会] 監督/近森克彦 選手/宇田川敏郎, 吉田修, 関健三, 清家伸二, 田口長雄, 砂川正雄, 山口哲史, 浜田雄次, 実方智, 安藤文人, 河村徹, 吉原一志, 太塚智浩。

第16回

全国中学校大会

昭和62年8月21日~24日

(岐阜・岐阜県民体育館)

<男子>

▶1回戦

豊中第二¹⁰($\frac{5-3}{5-6}$)⁹金津
(大阪) (福井)

春日井中部³²($\frac{15-4}{17-8}$)¹²倉敷南
(愛知) (岡山)

喜久田²²($\frac{11-5}{11-8}$)¹³赤坂
(福島) (岐阜)

桜木¹⁹($\frac{7-11}{12-5}$)¹⁶安慶田
(東京) (沖縄)

下松²⁶($\frac{11-3}{15-8}$)¹¹湯川
(山口) (北海道)

都呂々²³($\frac{11-8}{12-11}$)¹⁹中野
(熊本) (埼玉)

板津¹⁵($\frac{6-7}{9-7}$)¹⁴西笹川
(石川) (三重)

木太¹⁷($\frac{5-9}{12-7}$)¹⁶小部
(香川) (兵庫)

▶2回戦

春日井中部¹⁷($\frac{9-7}{8-7}$)¹⁴豊中第二

桜木²³($\frac{10-9}{13-8}$)¹⁷喜久田

都呂々²²($\frac{11-8}{11-7}$)¹⁵下松

板津¹⁹($\frac{8-8}{11-5}$)¹³木太

▶準決勝

春日井中部¹⁷($\frac{7-7}{10-8}$)¹⁵桜木

都呂々¹⁹($\frac{10-6}{9-9}$)¹⁵板津

▶決勝

都呂々¹⁸($\frac{10-6}{8-6}$)¹²春日井中部

[優勝メンバー・都呂々] 監督/矢住嘉孝 選手/鎌田公二, 平田浩一, 長

田文典, 松本和久, 田尻浩次, 前川敏士, 松尾行浩, 松本幸介, 武藤道裕, 松村広明, 濱田裕二, 平田泰章, 青瀬健, 坂本忠親, 松本真一。

〈女子〉

▶ 1回戦

伊奈東13 $\left(\begin{smallmatrix} 5-2 \\ 8-5 \end{smallmatrix}\right)$ 7 豊中第十
(茨城) (大阪)

矢田18 $\left(\begin{smallmatrix} 8-5 \\ 10-12 \end{smallmatrix}\right)$ 17 下松
(愛知) (山口)

桜丘21 $\left(\begin{smallmatrix} 10-2 \\ 11-3 \end{smallmatrix}\right)$ 5 湯川
(岐阜) (北海道)

御幸13 $\left(\begin{smallmatrix} 7-7 \\ 6-4 \end{smallmatrix}\right)$ 11 明野
(石川) (大分)

西笹川20 $\left(\begin{smallmatrix} 8-2 \\ 12-4 \end{smallmatrix}\right)$ 6 安慶田
(三重) (沖縄)

小杉18 $\left(\begin{smallmatrix} 4-8 \\ 14-2 \end{smallmatrix}\right)$ 10 山田
(富山) (香川)

中野31 $\left(\begin{smallmatrix} 16-4 \\ 15-4 \end{smallmatrix}\right)$ 8 中田
(埼玉) (宮城)

大瀬16 $\left(\begin{smallmatrix} 7-3 \\ 9-3 \end{smallmatrix}\right)$ 6 境港第二
(奈良) (鳥取)

▶ 2回戦

伊奈東14 $\left(\begin{smallmatrix} 5-7 \\ 9-4 \end{smallmatrix}\right)$ 11 矢田

御幸15 $\left(\begin{smallmatrix} 8-4 \\ 7-6 \end{smallmatrix}\right)$ 10 桜丘

小杉14 $\left(\begin{smallmatrix} 6-2 \\ 8-5 \end{smallmatrix}\right)$ 7 西笹川

大瀬13 $\left(\begin{smallmatrix} 6-5 \\ 7-3 \end{smallmatrix}\right)$ 8 中野

▶ 準決勝

御幸15 $\left(\begin{smallmatrix} 5-5 \\ 6-6 \\ 2-0 \\ 2-2 \end{smallmatrix}\right)$ 13 伊奈東

小杉11 $\left(\begin{smallmatrix} 4-3 \\ 7-5 \end{smallmatrix}\right)$ 8 大瀬

▶ 決勝

小杉10 $\left(\begin{smallmatrix} 4-4 \\ 6-3 \end{smallmatrix}\right)$ 7 御幸

〔優勝メンバー・小杉〕 監督/大房恵美子 選手/島倉美幸, 杉森陽子, 大郷多恵, 大前佳世, 田町恵理子, 川腰育子, 近藤直美, 島早苗, 下条陽子, 高尾淳子, 砂原文子, 宮腰純子, 石田幸代, 大門優子, 宮城真須美。

第14回
全国高専大会

昭和62年8月4日～5日
(宮城・仙台市)

▶ 1回戦

字部23 $\left(\begin{smallmatrix} 13-6 \\ 10-8 \end{smallmatrix}\right)$ 14 沼津
(山口) (静岡)

和歌山34 $\left(\begin{smallmatrix} 15-11 \\ 19-4 \end{smallmatrix}\right)$ 15 宮城
(和歌山) (宮城)

長岡26 $\left(\begin{smallmatrix} 13-10 \\ 13-12 \end{smallmatrix}\right)$ 22 明石
(新潟) (兵庫)

▶ 2回戦

桐陰学園22 $\left(\begin{smallmatrix} 7-8 \\ 10-9 \\ 0-2 \\ 5-3 \end{smallmatrix}\right)$ 21 字部
(神奈川)

和歌山34 $\left(\begin{smallmatrix} 17-13 \\ 17-16 \end{smallmatrix}\right)$ 29 豊田
(愛知)

八代26(14-9)20秋(秋田)田

大同ク 23-22 花巻ク
(愛知) (岩手)

長岡33(19-9)17富(富山)山

[順位] ①大同ク②花巻ク

○C組

▶準決勝

氷見ク 21-15 白亜ク
(富山) (岩手)

桐陰学園32(14-9)19和歌山

氷見ク 19-18 桜門ク
(富山) (関東)

八代21(8-11)20長岡

桜門ク 20-15 白亜ク

[順位] ①氷見ク②桜門ク③白亜ク

▶決勝

○D組

桐陰学園31(16-7)22八代

日川ク 34-15 清商ク
(山梨) (静岡)

[優勝メンバー・桐陰学園] 監督/渡辺信 選手/佐藤栄一, 内藤聡, 佐藤一雄, 和田充史, 梶尾恭弘, 皆川幸司, 大塚孝幸, 早川靖, 角田雅哉, 野場智英, 七原説文, 田ノ岡史時, 木村純一, 市川竜也, 中田寛。

日川ク 26-12 徳山ク
(山梨) (山口)

徳山ク 28-20 清商ク

[順位] ①日川ク②徳山ク③清商ク

○E組

第7回

全国クラブ選手権

昭和62年8月15日~17日

(秋田・湯沢市)

湯川ク 23-20 日吉ユニオンズ
(秋田) (神奈川)

高知ク 22-21 湯沢ク
(高知)

日吉ユニオンズ 18-13 高知ク

[順位] ①湯沢ク②日吉ユニオンズ③

高知ク

○F組

<男子>

▶予選リーグ

マツダク 19-15 生駒ク
(秋田) (奈良)

○A組

境港ク 25-13 ポンチフェローズ
(鳥取) (大阪)

学芸球駿会 20-20 マツダク
(東京)

[順位] ①境港ク②ポンチフェローズ

学芸球駿会 25-15 生駒ク

○B組

[順位] ①学芸球駿会②マツダク③生駒ク

駒ク

○G組

小松ク (石川) 19-7 蒲生ク (滋賀)

小松ク 22-18 山形ク (山形)

山形ク 19-15 蒲生ク

〔順位〕①小松ク②山形ク③蒲生ク

○H組

野辺地ク 23-19 県和商ク (青森) (和歌山)

野辺地ク 26-18 46G会 (埼玉)

県和商ク 17-15 46G会

〔順位〕①野辺地ク②県和商ク③46G会

▶1回戦

境港ク 25 (14-9 / 11-12) 21花巻ク

野辺地ク 32 (13-9 / 19-4) 13マツダク

湯沢ク 31 (11-7 / 20-6) 13山形ク

日川ク 28 (15-10 / 13-8) 18桜門ク

氷見ク 34 (15-5 / 19-8) 13徳山ク

県和商ク 25 (10-8 / 15-13) 21学芸球駿会

小松ク 19 (9-5 / 10-9) 14日吉ユニオンズ

大同ク 25 (12-4 / 13-10) 14ボシチフェローズ

▶2回戦

境港ク 24 (12-9 / 12-7) 16野辺地ク

日川ク 30 (12-6 / 18-8) 14湯沢ク

氷見ク 28 (13-9 / 15-5) 14県和商ク

大同ク 25 (14-10 / 11-9) 19小松ク

▶準決勝

境港ク 22 (8-12 / 14-9) 21日川ク

大同ク 21 (10-5 / 11-13) 18氷見ク

▶決勝

大同ク 22 (11-8 / 11-10) 18境港ク

〔優勝メンバー・大同ク〕監督/松浦 召 選手/柳川清, 小野健三, 柳川実, 藤中憲二, 加藤友弘, 中井武三, 松原光三, 大原真造, 更谷章二, 清崎考, 桑幡俊弘, 鈴木宏明。

<女子>

▶予選リーグ

○I組

F C C 15-8 全和洋 (福岡) (秋田)

全和洋 8-4 ポストク (静岡)

F C C 21-6 ポストク

〔順位〕①F C C②全和洋③ポストク

○O組

レキオク 19-10 武蔵野ク

(沖縄) (東京)
レキオク 17-8 御成ク
(茨城)
武蔵野ク 9-8 御成ク
〔順位〕①レキオク②武蔵野ク③御成ク

○ハ組

風見鶏ク 16-9 野辺地ク
(兵庫) (青森)
日川ク 15-8 野辺地ク
(山梨)

日川ク 10-8 風見鶏ク
〔順位〕①日川ク②風見鶏ク③野辺地ク

○ニ組

あゆみク 13-12 全福井
(三重) (福井)
大農OG 14-13 全福井
(秋田)

あゆみク 22-12 大農OG
〔順位〕①あゆみク②大農OG③全福井

▶1回戦

F C C22 $\left(\begin{smallmatrix} 10-3 \\ 12-10 \end{smallmatrix}\right)$ 13武蔵野ク

日川ク27 $\left(\begin{smallmatrix} 14-3 \\ 13-9 \end{smallmatrix}\right)$ 12大農OG

レキオク18 $\left(\begin{smallmatrix} 9-7 \\ 9-9 \end{smallmatrix}\right)$ 16全和洋

あゆみク24 $\left(\begin{smallmatrix} 11-4 \\ 13-6 \end{smallmatrix}\right)$ 10風見鶏ク

▶準決勝

F C C26 $\left(\begin{smallmatrix} 12-2 \\ 14-9 \end{smallmatrix}\right)$ 11日川ク

あゆみク22 $\left(\begin{smallmatrix} 7-9 \\ 8-6 \\ 4-0 \\ 3-1 \end{smallmatrix}\right)$ 16レキオク

▶決勝

あゆみ17 $\left(\begin{smallmatrix} 6-4 \\ 4-6 \\ 3-1 \\ 0-2 \\ 4-0 \\ 0-2 \end{smallmatrix}\right)$ 15F C C

〔優勝メンバー・あゆみク〕監督／鈴木義男 選手／矢部登茂子, 木村貴代美, 辻本典子, 山下仁美, 伊勢純世, 石田裕子, 寺沢路子, 宮崎充代, 今里照美, 池内秀子, 鷺野千代子, 三木和子。

第19回

全日本自衛隊選手権

昭和62年10月5日～7日

(東京・駒沢体育館)

- ・優勝 自衛隊呉(広島)
- ・2位 自衛隊久里浜(神奈川)
- ・3位 自衛隊勝田(茨城)

優勝メンバー／監督 塩見博, コーチ／池田三男 選手／一二利彦, 須克繁己, 山先秀史, 寿賀良昭, 塩見博, 石川寿, 児玉英彦, 小谷郁樹, 池田三男, 岡田正浩, 村岡康弘, 利光昭広, 谷口浩, 山根隆二, 瀬戸義弘。

(注) 上記以外の記録・資料なし

ブロック・ チャンピオンズ

- ◇第27回北海道総合室内選手権
 - ・男 ミクロマンズ
 - ・女 上磯クラブ
- ◇第24回東北総合室内選手権
 - ・男 花巻クラブ(岩手)
 - ・女 ムネカタ(福島)
- ◇第34回関東(女子のみ)選手権
 - ・シャトレーゼ(山梨)
- ◇第39回東海選手権
 - ・男 本田技研鈴鹿(三重)
 - ・女 ジャスコ(三重)
- ◇第27回東海室内選手権
 - ・男 本田技研鈴鹿(三重)
 - ・女 ジャスコ(三重)
- ◇第32回中国一般選手権
 - ・男 湧永製薬(広島)
 - ・女(第15回) 天城クラブ(岡山)
- ◇第37回四国選手権(男子のみ)
 - ・オール愛媛
- ◇第23回九州選手権(男子のみ)
 - ・浦添クラブ(沖縄)
- ◇第26回(女子第7回)5大都市体育大会
 - ・男 京都市
 - ・女 名古屋市

昭和62年度 地域国体

- ◇北海道
 - ・成年男子 函館有斗クラブ
 - 女子 上磯クラブ
 - ・少年男子 函館選抜
 - 女子 函館選抜
- ◇東北
 - ・成年男子 岩手(花巻ク)
 - ・成年女子 福島(ムネカタ)
 - ・少年男子 秋田(湯沢高)
 - 女子 宮城(全宮城)
- ◇北信越
 - ・成年女子 石川(北国銀行)
 - ・少年男子 石川(石川選抜)
 - 女子 石川(小松連合)
- ◇関東
 - ・成年女子 山梨(シャトレーゼ)
 - ・少年男子 千葉(高校選抜)
 - 女子 東京(高校選抜)
- ◇東海
 - ・成年女子 三重(ジャスコ)
 - ・少年男子 愛知(県選抜)
 - 女子 愛知(県選抜)
- ◇近畿
 - ・成年女子 大阪(大和銀行)
 - ・少年男子 大阪(高校選抜)
 - 女子 滋賀(彦根商高)
- ◇中国
 - ・成年女子 広島(広島クラブ)

- ・少年男子 岡山（県選抜）
- 女子 山口（県選抜）

◇四国

- ・成年女子 香川（香川選抜）
- ・少年男子 愛媛（愛媛選抜）
- 女子 愛媛（愛媛選抜）

◇九州

- ・成年女子 熊本（立石電機山鹿）
- ・少年男子 福岡（久工大附高）
- 女子 熊本（熊本選抜）

各地学生リーグ戦

◇北海道

- ・春季男 函館大
- 女 ナシ
- ・秋季男 函館大
- 女 北海道教大旭川

◇東北

- ・春季男 東北学院大
- 女 岩手大
- ・秋季男 東北学院大
- 女 東北福祉大

◇北信越

- ・春季男 金沢大
- 女 富山大
- ・秋季男 金沢工大
- 女 金沢大
- ・北信越学生選手権（第13回）
- 男 福井大
- 女 金沢大

◇関東

- ・春季男 早大
- 女 東女体大
- ・秋季男 日体大
- 女 東女体大

◇東海

- ・春季男 中部大
- 女 中京女大
- ・秋季男 中京大
- 女 中京女大

◇関西

- ・春季男 大阪体大
- 女 武庫川女大
- ・秋季男 大阪体大
- 女 大阪体大

◇中四国

- ・春季男 松山商大
- 女 岡山大
- ・秋季男 山口大
- 女 岡山大

◇九州選手権

- 男（第25回） 福岡大
- 女（第12回） 福岡大

各地域実業団選手権

◇第12回関東

- ・男 三景（東京）
- ・女（第4回） 大崎電気（埼玉）

◇第23回東海

- ・男 本田技研鈴鹿（三重）

・女 ブラザー工業(愛知)
ジャスコ(三重) } 両者優勝

各地域クラブ選手権

◇第10回東北

・男 花巻クラブ(岩手)
・女 野辺地クラブ(青森)

◇第17回関東

・男 日川クラブ(山梨)
・女 日川クラブ(山梨)

◇第18回東海

・男 本田クラブ(三重)
・女 あゆみクラブ(三重)

◇第17回近畿クラブ対抗

・男 東山クラブ(京都)
・女 風見鶏クラブ(兵庫)

◇第17回九州(女子のみ)

・FCC(福岡)

各地域高校選手権

◇第38回北海道

男・函館有斗
女・上磯

◇第40回東北

男・湯沢(秋田)
女・大曲農(秋田)

◇第23回北信越

男・高岡向陵(富山)
女・小松商(石川)

◇第33回関東

男・明星(東京)
女・佼成女(東京)

◇第34回東海

男・四日市工(三重)
女・名短大付(愛知)

◇第30回近畿

男・上宮(大阪)
女・彦根商(滋賀)

◇第38回中国

男・下松工(山口)
女・岩国農(山口)

◇第36回四国

男・新居浜工(愛媛)
女・今治北(愛媛)

◇第37回九州

男・久留米工大附(福岡)
女・熊本女商(熊本)

各地域中学校大会

◇第16回北海道

男・湯川
女・湯川

◇第16回東北

男・喜久田(福島)
女・中田(宮城)

◇第8回北信越

男・

女・

◇第16回関東

男・桜木(東京)

女・伊奈東(茨城)

◇第18回東海

男・春日井中部(愛知)

女・西笹川(三重)

◇第36回近畿

男・小部(兵庫)

女・大瀬(奈良)

◇第15回中国

男・

女・

◇第16回四国

男・高松木太(香川)

女・高松山田(香川)

◇第16回九州

男・

女・

第16回 四国

選手権大会

【日程】

【会場】

第16回 九州

選手権大会

【日程】

【会場】

国際大会成績

(1987年度の主要国際大会の成績と、全日本関係、国際交流試合の結果を掲載しました)

第4回

アジア男子選手権

〔 8月21日～29日 〕
・ヨルダン

◇予選リーグ・1組

韓国 38—21 バーレーン
韓国 35—26 台湾
バーレーン 26—25 台湾

・2組

ヨルダン 24—14 ネパール
クウェート 26—10 カタール
ヨルダン 23—23 カタール
クウェート 41—6 ネパール
カタール 41—11 ネパール
クウェート 31—12 ヨルダン

・3組

日本 27 $\left(\begin{smallmatrix} 12-6 \\ 15-6 \end{smallmatrix} \right)$ 12 中国
シリア 24—14 パレスチナ

日本 24 $\left(\begin{smallmatrix} 14-9 \\ 10-9 \end{smallmatrix} \right)$ 18 シリア

中国 37—17 パレスチナ

日本 33 $\left(\begin{smallmatrix} 16-4 \\ 17-9 \end{smallmatrix} \right)$ 13 パレスチナ

中国 30—18 シリア

◇決勝リーグ進出国決定戦

クウェート 29—18 バーレーン
韓国 38—20 中国

日本 35 $\left(\begin{smallmatrix} 12-9 \\ 23-3 \end{smallmatrix} \right)$ 12 カタール

◇10・11位決定戦

パレスチナ 32—22 ネパール

◇7～9位決定リーグ

シリア 22—18 ヨルダン
台湾 28—20 シリア
台湾 42—25 ヨルダン

〔順位〕⑦台湾⑧シリア⑨ヨルダン

◇4～6位決定リーグ

中国 21—19 バーレーン
中国 21—15 カタール
バーレーン 17—12 カタール

〔順位〕④中国⑤バーレーン⑥カタール

ル

◇決勝リーグ

韓国28 (11-12 / 17-12) 24バーレーン

韓国 36-31 クウェート

日本25 (12-12 / 13-11) 23クウェート

〔順位〕①韓国②日本(ソウル・オリンピックアジア代表権獲得)③クウェート

〔優勝メンバー・韓国〕監督/柳在忠
選手/・G K尹泰一, 朴光洙 ・F P
金載煥, 申榮錫, 朴道憲, 朴英大, 高
錫昌, 吳竜基, 姜在源, 李相孝, 沈載
弘, 林珍錫, 盧鉉錫。

〔日本代表〕役員/荒川清美, 北川勇
喜 監督/野田清 コーチ/津川昭,
佐藤要二, 埴敏 選手/・G K井藤英
忠, 矢内浩, 橋本行弘 ・F P西山清,
山本興道, 玉村健次, 朝生和光, 首藤
信一, 酒巻清治, 高村誠一, 立木浩二,
田口隆, 宮下和弘, 奥田新治, 荷川取
義浩, 藤井泉。

第1回

アジア女子選手権

〔 8月20日~28日 〕
〔 ・ヨルダン 〕

◇予選リーグ・1組

韓国32 (17-7 / 15-9) 16日本

韓国 42-11 台湾

日本35 (15-8 / 20-12) 20台湾

・2組

中国 50-8 ヨルダン

中国 40-7 シリア

シリア 25-11 ヨルダン

◇5・6位決定戦

台湾 43-15 ヨルダン

◇決勝トーナメント・1回戦

中国34 (12-11 / 12-13 / 延長 / 2-2 / 4-4 / 延長 / 2-0 / 2-1) 31日本

韓国 37-6 シリア

◇3・4位決定戦

日本23 (13-4 / 10-5) 9シリア

◇決勝戦

韓国34 (16-11 / 18-13) 24中国

〔優勝メンバー・韓国〕監督/高丙勲
選手/・G K孫美娜, 尹秀郷, 金英淑
・F P金銀愛, 金春礼, 金名順, 李基
順, 趙化善, 金賢美, 奇美淑, 任美環,
金京純, 成京花, 石岐熹, 金好連。

〔日本代表〕監督/井薫 コーチ/樫
塚正一, 水上一 選手/・G K葛生豊
子, 小深田由紀子, 村山みどり ・F
P武藤夕起子, 岩村英子, 野嶋ちえみ,

近藤育子, 小池宏子, 前田重子, 山岸和子, 井沢由美子, 磯山弘美, 丸田紀子, 中嶋恵美子, 林智恵, 比嘉晴美。

第6回世界男子選手権

Bグループ

〔1987年2月17日～
28日・イタリア〕

◇予選リーグ・A組

ルーマニア	29—23	フィンランド
ポーランド	20—16	イタリア
ポーランド	35—23	フィンランド
ルーマニア	23—14	イタリア
ポーランド	27—21	ルーマニア
イタリア	19—19	フィンランド

・B組

ノルウェー	24	$\left(\begin{smallmatrix} 9-11 \\ 15-11 \end{smallmatrix}\right)$	22日	本
ソ	連	29—19	フランス	
ソ	連	31	$\left(\begin{smallmatrix} 14-7 \\ 17-7 \end{smallmatrix}\right)$	14日 本
フランス	26—23	ノルウェー		
フランス	24	$\left(\begin{smallmatrix} 10-9 \\ 14-13 \end{smallmatrix}\right)$	22日	本
ソ	連	32—25	ノルウェー	

・C組

スイス	24—19	チュニジア
デンマーク	25—15	ブルガリア
デンマーク	28—15	チュニジア
スイス	17—16	ブルガリア

ブルガリア	21—20	チュニジア
デンマーク	15—15	スイス

・D組

チェコ	39—10	ブラジル
西ドイツ	24—13	アメリカ
チェコ	25—16	アメリカ
西ドイツ	35—23	ブラジル
アメリカ	23—13	ブラジル
チェコ	24—23	西ドイツ

◇準決勝リーグ・I組

ルーマニア	27—19	フランス	
ポーランド	34—24	ノルウェー	
ソ	連	27—12	イタリア
ノルウェー	24—19	イタリア	
ソ	連	30—22	ルーマニア
ポーランド	31—22	フランス	
イタリア	20—20	フランス	
ソ	連	33—27	ポーランド
ルーマニア	31—26	ノルウェー	

・II組

デンマーク	23—15	アメリカ
チェコ	21—21	ブルガリア
西ドイツ	22—17	スイス
ブルガリア	21—19	アメリカ
西ドイツ	23—17	デンマーク
チェコ	20—19	スイス
西ドイツ	25—18	ブルガリア
チェコ	23—20	デンマーク
スイス	26—10	アメリカ

◇13～16位決定リーグ

フィンランド	32—23	チュニジア			
日	本	23	$\left(\begin{smallmatrix} 8-6 \\ 15-10 \end{smallmatrix}\right)$	16	ブラジル

チュニジア25 $\left(\begin{smallmatrix} 8-15 \\ 17-7 \end{smallmatrix}\right)$ 22日 本

フィンランド 40-25 ブラジル

フィンランド33 $\left(\begin{smallmatrix} 15-12 \\ 18-15 \end{smallmatrix}\right)$ 27日 本

ブラジル 27-25 チュニジア
〔順位〕⑬フィンランド⑭日本⑮チュニジア⑯ブラジル

◇11・12位決定戦

アメリカ20 $\left(\begin{smallmatrix} 12-9 \\ 8-8 \end{smallmatrix}\right)$ 17イタリア

◇9・10位決定戦

ノルウェー29 $\left(\begin{smallmatrix} 14-11 \\ 15-15 \end{smallmatrix}\right)$ 26ブルガリア

◇7・8位決定戦

デンマーク23 $\left(\begin{smallmatrix} 12-10 \\ 11-9 \end{smallmatrix}\right)$ 19フランス

◇5・6位決定戦

ルーマニア22 $\left(\begin{smallmatrix} 12-12 \\ 10-7 \end{smallmatrix}\right)$ 19スイス

◇3・4位決定戦

ポーランド24 $\left(\begin{smallmatrix} 13-8 \\ 11-12 \end{smallmatrix}\right)$ 20西ドイツ

◇決勝戦

ソ連23 $\left(\begin{smallmatrix} 12-9 \\ 11-7 \end{smallmatrix}\right)$ 16チェコ

〔優勝メンバー・ソ連〕監督／エウト
チェンコ 選手／・G K スチペン
コ、ドロシェンコ、チュマク、・F P
ツチキン、リマノフ、シェフキン、カ
ルシャケビッチ、リバコフ、スピリデ
ンコ、ゴピン、チュメンゼフ、バシリ
エフ、シェフゾフ、ディヤコフ、バル

スカス、ノビッキー。

〔日本代表〕団長／金原至 ヘッド
コーチ／津川昭 コーチ／佐藤要二、
塙敏 選手／・G K 井藤英忠、上村幸
彦、矢内浩、・F P 西山清、榎原隆雄、
玉村健次、内藤裕治、首藤信一、酒卷
清治、高村誠一、立木浩二、田口隆、
宮下和広、奥田新治、市川修、藤井泉。

〔個人得点ベストテン〕

- ①ロンベリ (フィンランド) 50
- ①カルマン (フィンランド) 50
- ③チオンチオ (イタリア) 49
- ④ベルベス (ルーマニア) 43
- ⑤ステインガ (ルーマニア) 42
- ⑥ベンタ (ポーランド) 40
- ⑦ツチキン (ソ連) 39
- ⑧フラッツ (西ドイツ) 36
- ⑧ラスミューゼン (デンマーク) 36
- ⑩シェフゾフ (ソ連) 35

第5回世界女子選手権 Bグループ

〔1987年12月9日～
20日・ブルガリア〕

◇予選リーグ・A組

- ユーゴ 29-24 ポーランド
- ハンガリー 30-17 スペイン
- ハンガリー 26-24 ポーランド
- ユーゴ 28-18 スペイン
- ポーランド 29-13 スペイン

ユーゴ 24-22 ハンガリー

・B組

東ドイツ 34-14 カナダ

中国 27-21 コートジボアール

中国 28-19 カナダ

東ドイツ 31-10 コートジボアール

カナダ 21-14 コートジボアール

東ドイツ 27-17 中国

・C組

デンマーク 19-18 オランダ

ルーマニア 18-17 ブルガリア

ルーマニア 29-20 デンマーク

ブルガリア 23-18 オランダ

ルーマニア 19-18 オランダ

デンマーク 21-17 ブルガリア

・D組

西ドイツ 18-13 フランス

オーストリア 31-16 ブラジル

オーストリア 20-18 フランス

西ドイツ 31-11 ブラジル

フランス 26-13 ブラジル

オーストリア 19-15 西ドイツ

◇準決勝リーグ・I組

ハンガリー 30-21 中国

ユーゴ 26-17 カナダ

東ドイツ 24-15 ポーランド

ユーゴ 26-20 中国

東ドイツ 19-19 ハンガリー

ポーランド 23-15 カナダ

ユーゴ 22-18 東ドイツ

ハンガリー 45-14 カナダ

ポーランド 27-22 中国

・II組

オーストリア 24-17 ブルガリア

デンマーク 22-20 西ドイツ

ルーマニア 28-17 フランス

ブルガリア 22-19 フランス

ルーマニア 18-14 西ドイツ

オーストリア 19-18 デンマーク

ブルガリア 20-19 西ドイツ

ルーマニア 25-15 オーストリア

デンマーク 22-19 フランス

◇13~16位決定リーグ

オランダ 25-21 スペイン

コートジボアール 21-21 ブラジル

スペイン 28-19 ブラジル

オランダ 25-16 コートジボアール

スペイン 26-19 コートジボアール

オランダ 20-17 ブラジル

〔順位〕 ⑬オランダ⑭スペイン⑮ブラジル⑯コートジボアール

◇11・12位決定戦

カナダ 24-21 フランス

◇9・10位決定戦

中国 19-17 西ドイツ

◇7・8位決定戦

ポーランド22 $\left(\frac{12-12}{10-7}\right)$ 19ブルガリア

◇5・6位決定戦

東ドイツ21 $\left(\frac{11-8}{10-9}\right)$ 17デンマーク

◇3・4位決定戦

ハンガリー-22 $\left(\frac{12-5}{10-12}\right)$ 17オーストリア

◇決勝戦

ユーゴ23 ($\frac{13-11}{10-9}$) 20ルーマニア

〔優勝メンバー・ユーゴ〕 監督/ニッシエビッチ コーチ/デュルビッチ 選手/・GKドサウリッチ, ズヌキタッチ・FPストイノビッチ, カレガ, プイチッチ, オプティチーナ, キティッチ, ヤンコビッチ, ミジチッチ, ロガノビッチ, ガニッチ, ガリッツ, L・ムゴーサ, S・ムゴーサ (アンティッチ), ポシヨビッチ。

〔個人得点ベスト10〕

- ①コラール (オーストリア) 60
- ②ティルカ (ルーマニア) 47
- ③李麗榮 (中国) 41
- ④ナジ (ハンガリー) 38
- ④孫秀蘭 (中国) 38
- ⑤メシェフスカ (ポーランド) 36
- ⑤ミシエル (東ドイツ) 36
- ⑧ツトコフスカ (ポーランド) 34
- ⑧マルティン (フランス) 34
- ⑧プイチッチ (ユーゴ) 34

〔注〕日本はこの大会の出場権を得ていたが放棄。

第7回世界男子選手権

Cグループ

〔1988年2月6日
14日・ポルトガル〕

◇予選リーグ・A組

イタリア 28—13 ルクセンブルグ
 イスラエル 27—18 ルクセンブルグ
 ポルトガル 19—17 イスラエル
 ポルトガル 22—12 ルクセンブルグ
 イタリア 23—16 ポルトガル
 イスラエル 18—17 イタリア

・B組

オランダ 28—19 トルコ
 ベルギー 25—18 イギリス
 オーストリア 20—19 トルコ
 オランダ 34—12 イギリス
 トルコ 28—11 イギリス
 ベルギー 21—15 オーストリア
 オランダ 19—19 ベルギー
 オーストリア 37—15 イギリス
 トルコ 21—19 ベルギー
 オーストリア 18—15 オランダ

◇7・8位決定戦

トルコ 23—19 ルクセンブルグ

◇5・6位決定戦

ポルトガル 22—21 ベルギー

◇決勝リーグ

イスラエル 18—17 ベルギー
 オランダ 22—17 イタリア
 オランダ 23—22 イスラエル
 オーストリア 26—19 イタリア

〔順位〕①オーストリア②オランダ③イスラエル④イタリア

第1回世界女子選手権

Cグループ

〔1986年10月31日～
11月8日・スペイン〕

◇予選リーグ・A組

アイスランド	21—16	ポルトガル
オーストリア	30—14	フィンランド
デンマーク	30—11	フィンランド
オーストリア	24—16	ポルトガル
ポルトガル	21—16	フィンランド
デンマーク	30—23	アイスランド
デンマーク	33—18	ポルトガル
オーストリア	28—19	アイスランド
アイスランド	35—14	フィンランド
オーストリア	17—17	デンマーク

・B組

イタリア	17—14	イギリス
スウェーデン	12—11	スペイン
スウェーデン	25—8	イギリス
スペイン	21—10	スイス
スイス	12—12	イタリア
スペイン	29—7	イギリス
スイス	19—16	イギリス
スウェーデン	18—8	イタリア
スウェーデン	17—7	スイス
スペイン	25—16	イタリア

◇9・10位決定戦

フィンランド 21—11 イギリス

◇7・8位決定戦

スイス 20—16 ポルトガル

◇5・6位決定戦

アイスランド 23—11 イタリア

◇決勝リーグ

オーストリア 25—18 スウェーデン

スペイン 19—18 デンマーク

デンマーク 13—11 スウェーデン

オーストリア 21—16 スペイン

〔順位〕①オーストリア②デンマーク

③スペイン④スウェーデン

第6回世界男子

ジュニア選手権

〔12月3日～13日・ユーゴ〕

◇予選リーグ・A組

東ドイツ	27—27	アルジェリア
スウェーデン	15—15	アルジェリア
スペイン	17—12	東ドイツ
スウェーデン	32—23	スペイン
スウェーデン	24—22	東ドイツ
スペイン	22—16	アルジェリア

・B組

フランス	19—17	西ドイツ
デンマーク	27—23	クウェート
西ドイツ	26—15	クウェート
フランス	21—18	デンマーク
フランス	28—20	クウェート
西ドイツ	27—16	デンマーク

・C組

ソ連 30—23 ハンガリー

アイスランド 23—21 ノルウェー
 ソ 連 26—17 アイスランド
 ノルウェー 25—22 ハンガリー
 ソ 連 23—17 ノルウェー
 ハンガリー 33—30 アイスランド

・D組

ユーゴ 27—26 韓国
 ルーマニア 23—21 チェコ
 ユーゴ 27—24 ルーマニア
 チェコ 31—29 韓国
 ユーゴ 23—22 チェコ
 ルーマニア 29—26 韓国

◇13~16位決定リーグ

東ドイツ 24—23 アイスランド
 韓国 25—23 クウェート
 東ドイツ 25—23 韓国
 クウェート 27—26 アイスランド
 東ドイツ 29—24 クウェート
 韓国 32—25 アイスランド

[順位] ⑬東ドイツ⑭韓国⑮クウェート⑯アイスランド

◇準決勝リーグ・I組

スペイン 23—22 西ドイツ
 スウェーデン 27—14 デンマーク
 フランス 21—16 アルジェリア
 デンマーク 23—22 アルジェリア
 西ドイツ 22—19 スウェーデン
 スペイン 21—19 フランス
 スペイン 25—18 デンマーク
 西ドイツ 19—17 アルジェリア
 スウェーデン 23—21 フランス

・II組

ルーマニア 27—17 ノルウェー

ユーゴ 24—21 ハンガリー
 ソ 連 33—19 チェコ
 ハンガリー 28—27 チェコ
 ユーゴ 28—21 ノルウェー
 ソ 連 24—13 ルーマニア
 ノルウェー 25—25 チェコ

ユーゴ 19—18 ソ連
 ハンガリー 26—24 ルーマニア

◇11・12位決定戦

チェコ 24 $\left(\begin{matrix} 14-11 \\ 10-7 \end{matrix} \right)$ 18 アルジェリア

◇9・10位決定戦

デンマーク 24 $\left(\begin{matrix} 13-10 \\ 11-12 \end{matrix} \right)$ 22 ノルウェー

◇7・8位決定戦

ハンガリー 29 $\left(\begin{matrix} 11-10 \\ 10-11 \\ \text{延長} \\ 1-0 \\ 1-2 \\ \text{延長} \\ 3-2 \\ 3-2 \end{matrix} \right)$ 27 フランス

◇5・6位決定戦

ルーマニア 23 $\left(\begin{matrix} 8-8 \\ 7-7 \\ \text{延長} \\ 2-1 \\ 2-3 \\ \text{延長} \\ 2-1 \\ 2-0 \end{matrix} \right)$ 20 西ドイツ

◇3・4位決定戦

ソ連 34 $\left(\begin{matrix} 15-8 \\ 19-10 \end{matrix} \right)$ 18 スウェーデン

◇決勝戦

ユーゴ 28 $\left(\begin{matrix} 12-13 \\ 16-13 \end{matrix} \right)$ 26 スペイン

[優勝メンバー・ユーゴ] コーチ/ミ

スコピッチ 選手／・G K ストヤノ
 ピッチ, ホルニヤク ・F P イエル
 チッチ, トミッチ, マグライリヤ, ミ
 ロセビッチ, プッチ, ナチノピッチ,
 オフルバン, ブツリヤ, クキッチ, ブ
 ライディッチ, トムリアノピッチ。

◆アジア地域極東地区予選 (6月27,
 29日・ソウル)

韓 国33 $\left(\begin{smallmatrix} 19-10 \\ 14-8 \end{smallmatrix}\right)$ 18日 本

韓 国36 $\left(\begin{smallmatrix} 16-11 \\ 20-13 \end{smallmatrix}\right)$ 24日 本

〔日本代表〕監督／本田洋 コーチ／
 早川清孝, 新井田司 選手／・G K 高
 橋克己, 比嘉薫 ・F P 甲斐章義, 坂
 口俊幸, 鹿嶋俊秀, 野中宏洋, 三輪澄
 高, 小池暢男, 植木寿憲, 田中茂, 相
 馬栄司, 松村宏和, 源内利之, 藤本光
 次。

第6回世界女子

ジュニア選手権

〔10月23日～11月
 1日・デンマーク〕

◇予選リーグ・A組

デンマーク 21-20 韓 国

デンマーク 14-10 西ドイツ

韓 国 28-14 西ドイツ

※アルゼンチンは棄権

・B組

チ エ コ 16-14 ノルウェー
 フ ラ ン ス 20-18 ポーランド
 ポーランド 19-17 チ エ コ
 ノルウェー 16-15 フ ラ ン ス
 チ エ コ 17-16 フ ラ ン ス
 ノルウェー 18-14 ポーランド

・C組

中 国32 $\left(\begin{smallmatrix} 16-7 \\ 16-9 \end{smallmatrix}\right)$ 16日 本

東 ド イ ツ 25-18 スウェーデン

東 ド イ ツ33 $\left(\begin{smallmatrix} 18-9 \\ 15-6 \end{smallmatrix}\right)$ 15日 本

中 国 19-16 スウェーデン

東 ド イ ツ 20-19 中 国

スウェーデン25 $\left(\begin{smallmatrix} 12-12 \\ 13-9 \end{smallmatrix}\right)$ 21日 本

・D組

ユ ー ゴ 27-15 ナイジェリア

ソ 連 35-13 ナイジェリア

ユ ー ゴ 21-18 スペイン

ス ペ イ ン 17-14 ナイジェリア

ソ 連 28-16 ユ ー ゴ

ソ 連 23-10 スペイン

◇13～15位決定リーグ

ナイジェリア26 $\left(\begin{smallmatrix} 10-11 \\ 16-12 \end{smallmatrix}\right)$ 23日 本

ポーランド30 $\left(\begin{smallmatrix} 15-14 \\ 15-9 \end{smallmatrix}\right)$ 23日 本

ポーランド 30-19 ナイジェリア

〔順位〕⑬ポーランド⑭ナイジェリア

⑮日本

◇準決勝リーグ・I組

韓 国 25-18 チ エ コ

ノルウェー 15—13 西ドイツ
 フランス 18—17 デンマーク
 デンマーク 23—19 チェコ
 フランス 15—12 西ドイツ
 ノルウェー 21—20 韓国
 デンマーク 22—15 ノルウェー
 チェコ 23—13 西ドイツ
 韓国 25—18 フランス

・II組

中国 20—20 ユーゴ
 ソ連 23—16 スウェーデン
 東ドイツ 21—17 スペイン
 東ドイツ 22—18 ユーゴ
 スウェーデン 27—14 スペイン
 ソ連 34—14 中国
 ソ連 17—11 東ドイツ
 ユーゴ 17—16 スウェーデン
 スペイン 24—21 中国

◇11・12位決定戦

スペイン16 $\left(\begin{smallmatrix} 7-10 \\ 9-5 \end{smallmatrix}\right)$ 15西ドイツ

◇9・10位決定戦

フランス22 $\left(\begin{smallmatrix} 11-8 \\ 11-9 \end{smallmatrix}\right)$ 17スウェーデン

◇7・8位決定戦

中国20 $\left(\begin{smallmatrix} 9-9 \\ 11-7 \end{smallmatrix}\right)$ 16ノルウェー

◇5・6位決定戦

ユーゴ19 $\left(\begin{smallmatrix} 10-6 \\ 9-9 \end{smallmatrix}\right)$ 15チェコ

◇3・4位決定戦

東ドイツ27 $\left(\begin{smallmatrix} 13-10 \\ 14-13 \end{smallmatrix}\right)$ 23韓国

◇決勝戦

ソ連24 $\left(\begin{smallmatrix} 9-8 \\ 15-7 \end{smallmatrix}\right)$ 15デンマーク

〔優勝メンバー・ソ連〕 コーチ/ラトナー、バルスコフ 選手/・G Kポリセビッチ、シシュキナ、マスローワ
 ・F Pツェマイティテ、ミクルシテ、クジモーワ、ミキュリーナ、エラミノク、ナザレンコ、ガルノソープ、ベレシャギーナ、ポポーワ、オレクシユク、シェフチェンコ、クラウスカイテ、ボラノーワ、ジカレーワ、ルスナシェンコ、クバソーフ、クラヘツスカーヤ。

〔日本代表〕 団長/佐藤和夫 監督/藤原侑 コーチ/梶岡俊介、鈴木孝八郎 選手/・G K梅津直美、三浦葉子、小松崎治子 ・F P太田弥生、山之内理代、小池美由紀、貞本三奈子、市来未央、小林江利子、稲田千鶴、川井理恵、森田初美、武津優子、松田史佳、大林恵子、白鳥貴子。

◆アジア地域予選（5月31日、6月2日・東京）

日本29 $\left(\begin{smallmatrix} 18-10 \\ 11-13 \end{smallmatrix}\right)$ 23台湾

日本26 $\left(\begin{smallmatrix} 11-12 \\ 15-12 \end{smallmatrix}\right)$ 24台湾

〔日本代表〕 監督/藤原侑 コーチ/梶岡俊介、鈴木孝八郎 選手/・G K梅津直美、三浦葉子、村山みどり ・F P大林恵子、太田弥生、武津優子、小池美由紀、市来未央、白鳥貴子、貞本三奈子、稲田千鶴、斎藤八千代、篠

原由美, 森田初美, 小林江利子, 川井理恵。

第10回世界学生選手権

〔 5月30日～6月8日・ルーマニア 〕

◇予選リーグ・A組

ス イ ス 17-16 ナイジェリア
ルーマニア 27-16 ブルガリア
ルーマニア 36-19 ス イ ス
ブルガリア 30-17 ナイジェリア
ブルガリア 25-15 ス イ ス
ルーマニア 38-19 ナイジェリア

・B組

ポーランド 22-17 モロッコ
ユーゴ 24-17 トルコ
ユーゴ 30-24 モロッコ
ポーランド 24-19 トルコ
トルコ 25-23 モロッコ
ユーゴ 18-16 ポーランド

・C組

ソ 連30 $\left(\begin{smallmatrix} 14-6 \\ 16-10 \end{smallmatrix}\right)$ 16日 本
アメリカ 22-15 イスラエル
日 本22 $\left(\begin{smallmatrix} 12-9 \\ 10-10 \end{smallmatrix}\right)$ 19アメリカ
ソ 連 25-13 イスラエル
ソ 連 25-17 アメリカ

イスラエル19 $\left(\begin{smallmatrix} 9-7 \\ 10-6 \end{smallmatrix}\right)$ 13日 本

・D組

ハンガリー 25-23 韓 国
西 ド イ ツ 18-17 オーストリア
ハンガリー 26-17 西 ド イ ツ
韓 国 33-25 オーストリア
ハンガリー 20-14 オーストリア
韓 国 37-24 西 ド イ ツ

◇下位リーグ・I組

ト ル コ 25-22 ナイジェリア
モ ロ ッ コ 17-15 ス イ ス
ナイジェリア 16-12 モロッコ
ト ル コ 25-21 ス イ ス

・II組

イスラエル 17-17 オーストリア
日 本29 $\left(\begin{smallmatrix} 15-10 \\ 14-12 \end{smallmatrix}\right)$ 22西ドイツ
イスラエル 24-21 西 ド イ ツ
オーストリア²³ $\left(\begin{smallmatrix} 12-7 \\ 11-8 \end{smallmatrix}\right)$ 15日 本

◇準決勝リーグ・I組

ユーゴ 26-20 ブルガリア
ルーマニア 27-14 ポーランド
ブルガリア 25-21 ポーランド
ルーマニア 20-15 ユーゴ

・II組

ハンガリー 25-24 アメリカ
ソ 連 26-24 韓 国
韓 国 28-22 アメリカ
ソ 連 18-14 ハンガリー

◇15・16位決定戦

ス イ ス 24-20 西 ド イ ツ

◇13・14位決定戦

日本24 $\left(\begin{matrix} 13-15 \\ 11-8 \end{matrix} \right)$ 23モロッコ

◇11・12位決定戦

オーストリア 19-17 ナイジェリア

◇9・10位決定戦

トルコ 26-24 イスラエル

◇7・8位決定戦

ポーランド22 $\left(\begin{matrix} 9-8 \\ 8-9 \\ \text{延長} \\ 3-0 \\ 2-1 \end{matrix} \right)$ 18アメリカ

◇5・6位決定戦

ブルガリア29 $\left(\begin{matrix} 12-12 \\ 17-16 \end{matrix} \right)$ 28韓国

◇3・4位決定戦

ユーゴ29 $\left(\begin{matrix} 15-14 \\ 14-11 \end{matrix} \right)$ 25ハンガリー

◇決勝戦

ルーマニア23 $\left(\begin{matrix} 12-9 \\ 11-10 \end{matrix} \right)$ 19ソ連

〔優勝メンバー・ルーマニア〕 監督／ネデフ コーチ／トロフィン、グネスク 選手／・GKブリガン、ペトラン、ツドール ・FPボイネア、イオネスク、ベルベス、ボルムブ、ドガレスク、チメス、モカヌ、ロスカ、ステファン、ベトレ、ドミトル。

〔日本代表〕 団長／中沢重夫 監督／大西武三 コーチ／宍倉保雄 総務／綿貫敏雄 選手／・GK高橋克己（早大）、井上博文（久留米工大）、比嘉明彦（日体大）・FP斉藤慎太郎、橋本二次夫、長沢純平（以上日体大）、山

中信昭、加藤英二（以上中京）、村田文彦、梅基幸一（以上大体大）、斉藤成行、木村信弥（以上国士館）、甲斐章義（早大）、田中茂（筑波大）、楠本繁生（京都教員）、山村敏之（本田技研鈴鹿）。

〔個人得点ベスト10〕

- ①金載煥（韓国） 51
- ②オスランド（イスラエル） 47
- ③姜在源（韓国） 46
- ④ニコロフ（ブルガリア） 42
- ④ラッシュ（アメリカ） 42
- ④マロシ（ハンガリー） 42
- ④ドミトル（ルーマニア） 42
- ⑤ドルゴフ（ソ連） 39
- ⑥ラウベール（スイス） 36
- ⑦サラミ（ナイジェリア） 34
- ウラール（トルコ） 34
- ⑧ジョエルフィ（ハンガリー） 30
- ⑨甲斐章義（日本） 29
- ノウル（モロッコ） 29
- ⑩チーリンスキー（ポーランド） 28

主要海外大会

(1987年度)

◆第4回全アフリカ競技大会 (1987年9月・ナイロビ)

- ▽男子①アルジェリア②エジプト③チュニジア④コンゴ⑤アンゴラ⑥コートジボアール⑦セネガル⑧モロッコ
▽女子①コートジボアール②カメルーン③コンゴ④チュニジア⑤アンゴラ⑥ナイジェリア⑦ガボン⑧モロッコ

◆第10回パン・アメリカン競技大会 (1987年8月・インディアナポリス)

- ▽男子①アメリカ②キューバ③ブラジル④カナダ
▽女子①アメリカ②カナダ③ブラジル④キューバ

(注) ハンドボールは初実施

◆第6回地中海競技大会 (1987年10月・ダマスカス)

- ▽男子①アルジェリア②フランス③スペイン④シリア
▽女子①イタリア②フランス③スペイン

◆第5回スーパーカップ (1987年11月・西ドイツ) =男子のみ

- ①西ドイツ②ソ連③東ドイツ④ハンガ

- リ⑤ユーゴ⑥スウェーデン⑦チェコ⑧ルーマニア

◆第5回ワールドカップ (1988年1月・スウェーデン) =男子のみ

- ①西ドイツ②東ドイツ③スウェーデン④アイスランド⑤ユーゴ⑥ハンガリー⑦スペイン⑧デンマーク

◆1986~87年度ヨーロッパ・カップ優勝クラブ

▽ヨーロッパ・カップ

- ・第31回男子 スカ・ミンスク(ソ連)
- ・第27回女子 スバルタク・キエフ(ソ連)

▽カップ・ウィナーズ・カップ

- ・12回男子 チェスカ・モスクワ(ソ連)
- ・第11回女子 クバン・クラスダール(ソ連)

▽IHFカップ

- ・第6回男子 グラニタス・カウナス(ソ連)
- ・第6回女子 ブドクノスト・テイトグラード(ユーゴ)

◆ノルウェー協会創立50周年記念試合 (1987年・5月)

世界女子選抜 $\begin{pmatrix} 14-13 \\ 13-10 \end{pmatrix}$ 23ノルウェー

[世界女子選抜] コーチ/ホフマン(西独), ムラッツ(チェコ)

選手/・G K フラスカ(チェコ),

ロベン (オランダ) ・ F P ネマシュ
 カロ, カルローワ, セメノワ (以上ソ
 連), キティッチ, S・ムゴーサ (と
 もにユーゴ), メルダン, イエズ (と
 もにオーストリア), スジラジ, ギョ
 ルジイ (ともにハンガリー), ニール
 セン (デンマーク), スンダル (ノル
 ウェー), ハルマンソン (スウェーデ
 ン), ステルベルグ (西ドイツ)。

日韓交流定期戦

◇第21回高校男子 (第6回男子ジュニア) ・ 8月、広島

久留米工大付属 (福岡) 24—23 永東高 (韓)
 永東高 30—15 広島選抜

◇第14回高校女子 (第6回女子ジュニア) ・ 8月、広島

貞信女高 (韓) 36—16 佼成学園 (東京)
 貞信女高 28—4 広島選抜

◇第15回女子社会人交流 ・ 4月国内各地

草堂薬品 (韓) 34—19 立石電機山鹿
 草堂薬品 33—18 ソニー国分
 草堂薬品 28—18 ジャスコ
 草堂薬品 35—27 ブラザー工業
 草堂薬品 40—22 北国銀行
 草堂薬品 32—19 大和銀行

'87ジャパンカップ

〔 5月30日～6月
 6日・東京ほか 〕

◇男子

西ドイツ 22 (11—12 / 11—8) 20 ユーゴ

ユーゴ 31 (17—7 / 14—8) 15 日本

西ドイツ 24 (11—10 / 13—7) 17 日本

ユーゴ 25 (13—7 / 12—13) 20 日本

ユーゴ 26 (9—5 / 17—8) 13 西ドイツ

西ドイツ 22 (12—9 / 10—7) 16 日本

〔順位〕 ①ユーゴ 3勝1敗 ②西ドイツ 3勝1敗 ③日本 4敗

〔出場メンバー〕 ▽ユーゴ・監督/ポクラヤク, コーチ/アルスラナジッチ, 選手/・G K プシュニク, バシッチ, ・F P /ルニッチ, ペルコバッチ, サラセビッチ, バビッチ, スマイルジッチ, ムルコニア, ポートナー, ウゼイロビッチ, ツベトコビッチ, ブッチ, イサコビッチ, ホルベルト。

▽西ドイツ・監督/イバネスク, 選手/・G K ケルナー, ヘッカー, ベッ

カー、・F P ネイツェル、フウツ、
F・レール、クレム、クアルティー、
レーネルツ、フィック、ハーツ、フラッ
ツ、パウエルト、J・レール、ツァー
ベ。

▽日本 監督/野田清、コーチ/津
川昭、佐藤要二、塙敏、選手/・G K
井藤英忠、上村幸彦、矢内浩、橋本行
弘、・F P 西山清、山本興道、玉村健
次、荷川取義浩、首藤信一、酒巻清治、
高村誠一、立木浩二、田口隆、宮下和
広、奥田新治、朝生和光、藤井泉。

〔ベストセブン〕

- ・G K ヘッカー (西ドイツ)
- ・F P イサコビッチ (ユーゴ)
- ツベトコビッチ (ユーゴ)
- ムルコニア (ユーゴ)
- フラッツ (西ドイツ)
- フィック (西ドイツ)
- 宮下和広 (日本)

〔個人得点ベスト10〕

- ①フラッツ (西ドイツ) 26
- ②イサコビッチ (ユーゴ) 24
- ③ツベトコビッチ (ユーゴ) 20
- ④ムルコニア (ユーゴ) 19
- ⑤ネイツェル (西ドイツ) 16
- ⑥フィック (西ドイツ) 13
- ⑦ルニッチ (ユーゴ) 12
- ⑦首藤信一 (日本) 12
- ⑨宮下和広 (日本) 11
- ⑨山本興道 (日本) 11

◇女子

ソ 連35 $\left(\frac{18-7}{17-5}\right)$ 12日 本

韓 国31 $\left(\frac{16-14}{15-8}\right)$ 22アメリカ

日 本19 $\left(\frac{12-5}{7-11}\right)$ 16アメリカ

ソ 連31 $\left(\frac{14-15}{17-14}\right)$ 29韓 国

ソ 連30 $\left(\frac{16-11}{14-7}\right)$ 18アメリカ

韓 国32 $\left(\frac{15-15}{17-12}\right)$ 27日 本

〔順位〕①ソ連3戦全勝②韓国2勝1
敗③日本1勝2敗④アメリカ3敗

〔出場メンバー〕▽ソ連コーチ/ル
チェンコ 選手/・G K ミトリウク、
マリユコ、シャリモワ、・F P カルロー
ワ、ツェマイティテ、ツルチーナ、ピ
ドリーナ、オレクシュク、セメノーワ、
バサノーワ、ゴルブ、トウストガン、
ネマシュカロ、ミチュリーナ、マニコー
ワ、グセーワ、チガンコーワ。

▽韓国 監督/高丙勲 コーチ/朴
載秀 選手/・G K 宋芝賢、孫美娜、
・F P 金銀愛、尹秀郷、尹寅銃、金好
蓮、金春礼、金名順、李基順、趙化善、
金賢美、任美環、奇美淑、金京純、石
旼熹、成京花。

▽日本 監督/井薫 コーチ/櫻塚
正一、水上一 選手/・G K 葛生豊子、
小深田由紀子、村山みどり ・F P 武
藤夕起子、岩村英子、野嶋ちえみ、近
藤育子、荒木一美、前田重子、山岸和

子, 根本幸枝, 久保田美香, 丸田紀子, 磯山弘美, 林智恵, 比嘉晴美, 鈴木美幸。

▽アメリカ 監督/ファルディ
コーチ/クラントン 選手/・G K
コーラハン, クロウ, コーネン ・F
Pレイナー, ギャムブル, ゴールアグ
ハー, ウィン, コントスラック, D・
L・リーバ, クラーク, ヤング, ステイ
ンガー, ラッターナー, ジョーンズ, ペ
テルカ, バルグト。

〔ベストセブン〕

- ・G K 尹秀郷 (韓国)
- ・F P オレクシュク (ソ連)
ツルチーナ (ソ連)
ネマシュカロ (ソ連)
金賢美 (韓国)
前田重子 (日本)
ウィン (アメリカ)

〔個人得点ベスト10〕

- | | |
|---------------|----|
| ①金賢美 (韓国) | 34 |
| ②ジョーンズ (アメリカ) | 18 |
| ③奇美淑 (韓国) | 17 |
| オレクシュク (ソ連) | 17 |
| ④前田重子 (日本) | 15 |
| セメノーワ (ソ連) | 15 |
| ⑦成京花 (韓国) | 14 |
| ⑧ネマシュカロ (ソ連) | 13 |
| ⑨トウストガン (ソ連) | 12 |
| 野嶋ちえみ (日本) | 12 |

主要国際試合

(1986年12月～1988年3月)

藤村女高 (東京) 一昌文女
高 (韓国) 交歓定期戦

(1986年12月、東京)

- 昌文女高 25—12 藤村女高
- 昌文女高 24—10 藤村女高
- ▽交流試合 (5高校リーグ)
- 昌文女高 20—7 藤村女高
- 昌文女高 14—14 佼成女子
- 昌文女高 19—5 聖和学院
- 昌文女高 21—7 群馬女短大附
- ▽全日本総合決勝前座試合
- 昌文女高 25—10 東京少年選抜
- ▽石川県交流
- 昌文女高 20—18 小松商高

第4回日中青少年スポーツ交流

(1986年12月、中国)

- ▶男子 (拓大一高～東京～遠征)
- 拓大一高 17—16 海淀区業余
- 北京青年選抜 26—15 拓大一高
- 拓大一高 24—14 北京体育学院B
- 北京市第二中 23—21 拓大一高
- 天津市第一中 24—18 拓大一高
- 天津市青年選抜 22—17 拓大一高
- ▶女子 (昭和学院～千葉～、名古屋短
大附～愛知、四天王寺高～大阪～遠征)
- 名短大附 15—12 北京青少年選抜

四天王寺高	28—3	宜武体育校
昭和学院高	23—17	北京市第二隊
名短大附	20—6	宜武体育校
北京青少年選抜	19—13	四天王寺高
昭和学院高	19—10	北京市第二隊
名短大附	20—7	北京青少年選抜
四天王寺高	17—9	第四百十中学
昭和学院高	20—7	宜武体育校
名短大附	13—13	北京青少年選抜
四天王寺高	10—9	宜武体育校
昭和学院高	15—7	第四百十中学
天津青少年第一	20—6	昭和学院高
名短大附	23—13	天津教員
天津青少年第二	15—13	四天王寺高
天津青少年第二	19—18	昭和学院高
天津青少年第一	22—13	四天王寺高
名短大附	21—16	天津第二女高

第3回兵庫選抜ジュニア

男女・台湾遠征

(1986年12月)

▶男子

兵庫選抜	25—21	西湖商工校
台北体専	24—19	兵庫選抜
高雄商職	24—22	兵庫選抜
台中体専	30—26	兵庫選抜
致用商工	36—25	兵庫選抜

▶女子

稲江職校	12—10	兵庫選抜
台北体専	15—10	兵庫選抜
高雄商職	24—14	兵庫選抜
台中体専	21—12	兵庫選抜
口湖国民中学	22—7	兵庫選抜

大邱市庁(韓国女子)来日

(1987年1月)

大邱市庁	26—18	日立栃木
大邱市庁	38—10	ジャスコ
大邱市庁	41—15	大和銀行
大邱市庁	27—23	ブラザー工業
大邱市庁	38—26	シャトレーズ

全日本男子ジュニア韓国

強化遠征(1987年1月)

韓国ジュニア ³¹	(18—11)	22	全日本ジュニア
永東高	29—23		全日本ジュニア
済州大	37—25		全日本ジュニア
韓国ジュニア ³⁴	(13—14)	27	全日本ジュニア
済州大	30—19		全日本ジュニア

[遠征メンバー] 監督/本田洋 コーチ/早川清孝

選手/高木俊明, 井上博文, 大村耕一, 山下裕史, 伊勢坊和弘, 田中英規, 源内利之, 井上朋広, 田中正道, 坂口俊幸, 松尾和明, 相馬英司, 植木寿憲, 小池暢男, 三輪澄高, 藤本光次, 加治稔典。

全日本学生(男子)

ルーマニア遠征

(1986年2月)

全日本学生	24—23	コンストラクト
コンストラクト	25—24	全日本学生
コンストラクト	24—21	全日本学生

全日本学生 25—20 リ
 全日本学生 23—9 ムレシユ
 M・B・メア 32—17 全日本学生
 M・B・メア 28—21 全日本学生
 [遠征メンバー] 団長/中沢重夫 監
 督/大西武三 コーチ/宍倉保雄 選
 手/楠本繁生, 山村敏之, 村田文彦,
 梅基幸一 (以上大阪体大), 比嘉薫,
 斉藤慎太郎, 長沢純平 (以上日体大),
 永松義浩, 田中茂 (以上筑波大), 山
 中昭信, 加藤英二 (以上中京), 斉藤
 成行, 木村信弥 (以上国士館), 高橋
 克己, 甲斐章義 (以上早稲田), 井上
 博文 (久留米工大)。

第10回関東学生ヨーロッパ遠征
 (1987年2月) ~男子のみ~

▷西ドイツ
 フランクフルト 25—22 関東学生
 ・ニード
 アイントラハト 25—22 関東学生
 ・ペインゲル
 関東学生 25—25 ヴァウナタ
 ールHC
 デュテ ン 35—17 関東学生
 ホッフェ ン
 関東学生 28—25 ケルスタバッハ
 ▷スイス
 関東学生 25—21 TV・ズアール
 エメンストランド 21—15 関東学生

東女体大・韓国強化遠征
 (1987年3月)

韓国造船公社 32—24 東女体大
 韓国造幣公社 17—15 東女体大
 東女体大 26—17 東邦女高
 韓国造船公社 20—17 東女体大
 韓国体大 38—32 東女体大
 東女体大 38—37 昌文女高
 議政府女高 34—24 東女体大
 徽慶女高 25—22 東女体大
 昌文女高 33—25 東女体大
 東女体大 17—11 昌文女高
 東女体大 29—29 昌文女高
 韓国ジュニア 44—24 東女体大
 昌文女高 27—24 東女体大
 昌文女高 36—35 東女体大

順天堂大・韓国遠征
 (1987年3月)

尚武(韓国軍隊) 39—23 順天堂大
 尚武 36—14 順天堂大
 永東高 34—28 順天堂大
 永東高 29—22 順天堂大
 成均館大 32—23 順天堂大
 永東高 26—21 順天堂大

藤村女高(東京)・韓国遠征
 (1987年3月)

昌文女高 32—22 藤村女高
 東一女高 27—18 藤村女高

全日本男子・韓国遠征
 (1987年3月)

全日本 29—22 尚武
 全日本 32—18 韓国体育大

全日本 23—23 尚 武
 全日本 28—20 韓国ジュニア
 (注)このほかに韓国代表と公式国際試合2試合。

〔遠征メンバー〕コーチ/津川昭, 佐藤要二, 塙敏

選手/井藤英忠, 矢内浩, 上村幸彦, 西山清, 玉村健次, 荷川取義浩, 山村敏之, 酒巻清治, 高村誠一, 立木浩二, 田口隆, 宮下和広, 奥田新治, 藤井泉。

第5回ホンコン男子国際
 (1987年3月)

全日本 23—15 慶熙大 (韓国)

全日本 38 $\left(\frac{19-2}{19-2}\right)$ 4ホンコン

全日本 29—11 北京選抜 (中国)

(注)この大会で、全日本は優勝。

〔遠征メンバー〕団長/川上正幸
 コーチ/津川昭, 佐藤要二, 塙敏
 選手/井藤英忠, 上村幸彦, 矢内浩, 橋本行弘, 西山清, 玉村健次, 荷川取義浩, 首藤信一, 酒巻清治, 高村誠一, 立木浩二, 田口隆, 宮下和広, 奥田新治, 藤井泉, 山村敏之。

本田技研鈴鹿 (三重男子)

韓国遠征

(1987年4月)

尚 武 25—24 本田技研鈴鹿
 尚 武 29—27 本田技研鈴鹿

本田技研鈴鹿 28—22 成均館大
 本田技研鈴鹿 25—24 尚 武

大和銀行 (大阪・女子)

韓国遠征

(1987年4月)

議政府高 23—15 大和銀行
 韓国体育大 37—24 大和銀行
 大和銀行 24—24 昌文女高
 韓国造幣公社 29—23 大和銀行
 大和銀行 21—14 微慶女高
 大田中 19—18 大和銀行
 大和銀行 19—16 東一女高

第6回中正杯 (台湾)

国際トーナメント

(1987年4月、台北)

▶男子

スウェーデン 27 $\left(\frac{15-8}{12-7}\right)$ 15 全日本
 シュニア

韓国 33 $\left(\frac{14-12}{19-14}\right)$ 26 全日本
 シュニア

台湾 32 $\left(\frac{11-11}{21-11}\right)$ 22 全日本
 シュニア

オランダ 20 $\left(\frac{11-8}{9-11}\right)$ 19 全日本
 シュニア

全日本 31 $\left(\frac{16-3}{15-4}\right)$ 7 ホンコン
 シュニア

(注)日本は5位

▶女子

全日本 19 $\left(\frac{13-8}{6-8}\right)$ 16 西ドイツ
 シュニア ユーゲント

デンマーク・ユース19 $\left(\begin{smallmatrix} 9-10 \\ 10-8 \end{smallmatrix}\right)$ 18 全日本ジュニア

韓国ジュニア42 $\left(\begin{smallmatrix} 21-10 \\ 21-8 \end{smallmatrix}\right)$ 18 全日本ジュニア

全日本ジュニア24 $\left(\begin{smallmatrix} 12-11 \\ 12-12 \end{smallmatrix}\right)$ 23 台湾ジュニア

(注)日本は3位

〔遠征メンバー〕 団長/清水正, 男子監督/早川清孝 男子選手/多田恵久, 高木俊明, 鹿島俊秀, 坂口俊幸, 松尾和明, 大和田和利, 大野達哉, 小池暢男, 松村宏和, 田中幸介, 田中英視, 植木寿憲, 相馬栄司。

女子監督/藤原侑 女子コーチ/井手和洋, 梶岡俊介 女子選手/梅津直美, 三浦葉子, 村山みどり, 大林恵子, 武津優子, 中山美和子, 小池美由紀, 新田千里, 市来未央, 白鳥貴子, 貞本三奈子, 稲田知鶴, 斎藤八千代, 山之内理代, 篠原由美。

全日本女子・アメリカ西
海岸遠征 (1987年5月)

アメリカ 17-15 全日本女子
全日本女子 13-13 西ドイツ
〔遠征メンバー〕 監督/井薫 コーチ/櫻塚正一, 水上一 選手/葛生豊子, 小深田由紀子, 村山みどり, 武藤夕起子, 野嶋ちえみ, 近藤育子, 前田重子, 山岸和子, 根本幸枝, 久保田美香, 丸田紀子, 磯山弘美, 林智恵, 比嘉晴美, 岩村英子。

女子国際親善試合
(1987年6月)

ソ連 34-20 日本ビクター
アメリカ 25-21 シャトレーゼ

世界学生選手権参加時の転戦
(1987年6月・ルーマニア)

オラデア 24-21 全日本学生
全日本学生 24-24 メカニカ
全日本学生 30-24 テイミソア
ラエ科大
全日本学生 37-24 メコン・イアシ
全日本学生 28-22 メコン・イアシ

インフォシステマ・メド
バスチャック・ザグレブ
(ユーゴ男子) 来日

(1987年7月)

全日本 26-17 ザグレブ
ザグレブ 27-25 湧永製薬
全日本 20-18 ザグレブ
ザグレブ 22-19 全日本
大崎電気 32-26 ザグレブ

全日本女子ジュニア・第15
回インテラムニアカップ参
加 (1987年7月)

全日本ジュニア27 $\left(\begin{smallmatrix} 12-8 \\ 15-9 \end{smallmatrix}\right)$ 17 スイス・ジュニア

全日本ジュニア35 $\left(\begin{smallmatrix} 21-5 \\ 14-7 \end{smallmatrix}\right)$ 12 シリア・ジュニア

ソ連ジュニア50 $\left(\begin{smallmatrix} 25-9 \\ 25-14 \end{smallmatrix}\right)$ 23 全日本ジュニア

全日本ジュニア23(10-9)18台湾ジュニア

全日本ジュニア24(11-6)14ノルウェージュニア

(注)この大会で日本は2位。

▶ホンジ・ハンドボルフエスタ(イタリア)参加

全日本ジュニア 21-9 ポーランドユース

韓国ジュニア 28-22 全日本ジュニア

チェコ・ユース 15-14 全日本ジュニア

全日本ジュニア 20-12 カナダジュニア

ソ連ジュニア 28-12 全日本ジュニア

[遠征メンバー] 監督/藤原侑 コーチ/梶岡俊介, 鈴木孝八郎 選手/梅津直美, 三浦葉子, 川島ゆう子, 大林恵子, 橋本奈美子, 小池美由紀, 市来未央, 貞本三奈子, 稲田知鶴, 斎藤八千代, 山之内理代, 森田初美, 山岸理津子, 松田史佳, 川井理恵, 小林江利子。

江蘇省女子(中国)来日 (1987年7月)

茨城少年選抜 14-12 江蘇省
江蘇省 21-14 水海道二高
日本ビクター 28-13 江蘇省

貞信女高(韓国)来日 (1987年7月)

▶第4回名短大附高(愛知)一貞信女高定期戦
貞信女高 20-13 名短大附高

貞信女高 28-18 名短大附高
貞信女高 29-14 名短大附高
貞信女高 32-15 愛知高校選抜

第3回中部大(愛知) 円光大(韓国・男子)定期戦 (1987年8月、韓国)

円光大 37-19 中部大
円光大 39-21 中部大

韓国女子体育大来日 (1987年8月)

韓国体大 32-20 北国銀行
韓国体大 28-25 プラザー工業
韓国体大 28-24 東女体大
韓国体大 33-20 シャトレーゼ

埼玉県少年女子選抜 中国遠征(1987年8月)

山西省鋼鉄公司 27-19 埼玉選抜
山西省鋼鉄公司 27-24 埼玉選抜

第3回函館市一上海市(中国)交流・函館大男子中国遠征(1987年9月)

上海選抜 31-25 函館大
函館大 43-16 上海都市建設学院

藤村女高(東京)一昌文女高(韓国)交歓定期戦 (1987年12月、東京)

昌文女高 23-18 藤村女高
昌文女高 23-14 藤村女高

▽交流試合

昭和学院 22—20 昌文女高
 昌文女高 27—17 藤村女高
 昌文女高 20—10 聖和学園
 昌文女高 24—16 名短大附高

大崎電気男子(埼玉)・韓国

遠征(1987年12月)

尚武 32—23 大崎電気
 大崎電気 31—25 韓国体大
 大崎電気 32—31 成均館大

第5回日中青少年スポー

ツ交流～7高校遠征～

(1987年12月、中国)

▶男子・上田高(長野)

北京青少年選抜 41—20 上田高
 上田高 18—18 北京第十九中
 北京第十九中 26—16 上田高
 理工學院 24—19 上田高
 南開區選抜 18—15 上田高
 ・那賀高(和歌山)

北京青少年選抜 27—23 那賀高
 北京青少年選抜 30—14 那賀高
 那賀高 25—18 北京第十九中
 那賀高 23—11 天津四一中
 那賀高 18—17 漢湖手球隊

・寢屋川高(大阪)

北京第四十中 16—10 寢屋川高
 北京青少年第二隊 17—6 寢屋川高
 宜武體育校 19—15 寢屋川高
 天津軍隊少年 15—12 寢屋川高
 寢屋川高 10—10 漢湖手球隊

▶女子・夙川學院高(兵庫)

宜武體育校 17—11 夙川學院
 北京女子少年選抜 36—17 夙川學院
 第四十中學 15—9 夙川學院
 夙川學院 19—11 漢湖手球隊
 夙川學院 19—10 南開區選抜
 ・大谷高(大阪)

女子青年第一隊 35—26 大谷高
 大谷高 16—11 宜武體育校
 女子青年第二隊 28—8 大谷高
 大谷高 16—7 南開區選抜
 天津少年連合 14—12 大谷高
 ・倭成女高(東京)

女子青年第二隊 20—11 倭成女高
 女子第二十中學 11—10 倭成女高
 北京少年選抜 35—14 倭成女高
 天津青年選抜 17—11 倭成女高
 倭成女高 21—13 第四十一中學
 ・群馬女短大附屬高

女子青年第一隊 72—28 群女短附高
 第四十中學 21—17 群女短附高
 女子青年第二隊 30—10 群女短附高
 群女短附高 31—28 天津四十一中
 天津青年選抜 31—16 群女短附高

第3回福岡市學生選抜男

女中国遠征(1987年12月)

▶男子

清華大 28—24 福岡學生選抜
 廣州市選抜 32—20 福岡學生選抜

▶女子

福岡學生選抜 30—22 清華大
 廣東省選抜 26—24 福岡學生選抜

▷ホンコン転戦

福岡学生男子 38—30 ホンコンジュニア
 福岡学生女子 32—12 ホンコンジュニア

大邱市庁 (韓国女子) 来日

(1988年1月)

大邱市庁 27—22 ジャスコ
 大邱市庁 31—21 日体大
 大邱市庁 27—17 東女体大
 大邱市庁 30—19 日本ピクチャー
 シャトレーゼ 21—20 大邱市庁
 大邱市庁 36—25 北国銀行
 大邱市庁 30—19 北国銀行
 大邱市庁 28—23 立石電機山鹿
 立石電機山鹿 26—26 大邱市庁
 大邱市庁 25—18 立石電機山鹿
 大邱市庁 20—19 大和銀行
 大邱市庁 27—26 大和銀行

東京体大・韓国遠征

(1988年1月)

韓国体大 31—20 東女体大
 韓国体大 21—17 東女体大
 韓国体大 25—20 東女体大
 東女体大 39—38 昌文女高

成均館大 (韓国男子) 来日

(1988年2月)

成均館大 27—18 大阪体大
 成均館大 27—19 京都選抜
 成均館大 23—22 大同特殊鋼
 本田技研鈴鹿 31—29 成均館大
 成均館大 24—21 大同特殊鋼

▽第3回日体大一成均館大定期戦

成均館大 31—16 日体大

第6回関西学生男女

選抜西ドイツ遠征

(1988年2月)

▽男子

ノルダー・シュテット 26—20 関西学生
 エラー・ベック S C 22—18 関西学生
 VfL・バド・シュバルタウ 30—20 関西学生
 バール・ウナ 21—16 関西学生
 関西学生 23—22 オエス・ベルクレ
 O S C ・ ラインハウゼン 29—23 関西学生

▽女子

関西学生 24—17 ノルダー・シュタット
 エラー・ベック 22—18 関西学生
 関西学生 21—19 VfL・バド・シュバルタウ
 関西学生 22—21 オエス・ベルクレ
 関西学生 22—17 S T ・ テニス
 関西学生 22—21 バール・ウナ

第5回大阪高校選抜

西ドイツ遠征

(1988年3月)

〈男子〉

スタインバッハ 34—28 大阪選抜
 大阪選抜 20—19 ミルハイム選抜
 大阪選抜 27—24 H S G ブェルム

大阪選抜	25—24	オーバーファルツ
G-W-Dミンデン ダンカーゼン	40—31	大阪選抜
大阪選抜	41—19	TVペーター スハーゲン
大阪選抜	31—24	TUSジェ ントヘマー
大阪選抜	30—25	エッセン
〈女子〉		
スタインバッハ	26—8	大阪選抜
ミルハイム選抜	13—10	大阪選抜
ヒョードルリー ネンキナジウム	21—14	大阪選抜
オーバー ファルンツ	17—14	大阪選抜
大阪選抜	23—19	TVシュテマー
大阪選抜	20—20	TVペーター スハーゲン
大阪選抜	21—15	TOSジェ ントヘーマン
大阪選抜	30—16	ASCローベ・ベル クノイシュタット混成

【当欄の記録は「日本協会単独国際交流規程」に基いて報告されたものを主体にしています。タイトルのみで試合記録が記載されていないのは、結果未報告または試合ナシによるものです】

藤村女高（東京）韓国遠征

（1988年3月）

昌文女高	19—17	藤村女高
新葛女高	22—21	藤村女高

鈴蘭台高（兵庫，女子）

韓国遠征（1988年3月）

大鮮酒造	32—7	鈴蘭台高
影島女子中	28—21	鈴蘭台高
釜山鎮女商	32—11	鈴蘭台高
東一女高	28—12	鈴蘭台高
東一女高	31—11	鈴蘭台高

全日本男子 公式国際試合

(1987年1月～1988年3月)

○内数字は公式第1戦からの通算試合
順序

㉑1987年2月17日(ボゼン) = 第6回
世界選手権Bグループ
ノルウェー24 $\left(\begin{smallmatrix} 9-11 \\ 15-11 \end{smallmatrix}\right)$ 22日 本
GK/井藤, 矢内 FP/西山5,
玉村8, 檜原0, 高村3, 酒巻0, 立
木3, 宮下0, 奥田1, 市川0, 田口
隆2。

㉒1987年2月18日(ボゼン) = 第6回世
界B
ソ 連31 $\left(\begin{smallmatrix} 14-7 \\ 17-7 \end{smallmatrix}\right)$ 14日 本
GK/上村, 矢内 FP/西山3,
内藤0, 檜原0, 高村0, 酒巻5, 立
木1, 宮下4, 奥田1, 市川0, 田口
隆0。

㉓1987年2月20日(ボゼン) = 第6回世
界B
フランス24 $\left(\begin{smallmatrix} 10-9 \\ 14-13 \end{smallmatrix}\right)$ 22日 本
GK/井藤, 矢内 FP/西山4,
高村0, 立木5, 宮下4, 奥田1, 田
口隆, 首藤1, 酒巻7, 檜原0, 市川
0。

㉔1987年2月22日(ロベルト) = 第6回

世界B

日 本23 $\left(\begin{smallmatrix} 8-6 \\ 15-10 \end{smallmatrix}\right)$ 16ブラジル
GK/井藤, 上村 FP/西山6,
高村4, 立木1, 宮下2, 奥田2, 田
口隆0, 首藤3, 酒巻5, 檜原0, 藤
井0。

㉕1987年2月24日(ブリッセン) = 第6
回世界B

チェルニジア25 $\left(\begin{smallmatrix} 8-15 \\ 17-7 \end{smallmatrix}\right)$ 22日 本
GK/井藤, 上村 FP/西山9,
高村2, 立木2, 宮下3, 奥田0, 田
口隆1, 首藤2, 酒巻1, 市川1, 藤
井1。

㉖1987年2月26日(メーラン) = 第6回
世界B

フィンランド33 $\left(\begin{smallmatrix} 15-12 \\ 18-15 \end{smallmatrix}\right)$ 27日 本
GK/井藤, 矢内 FP/西山4,
高村2, 立木4, 宮下3, 奥田2, 田
口隆1, 玉村10, 酒巻1, 市川0, 内
藤0。

㉗1987年3月22日(ソウル)

韓国32 $\left(\begin{smallmatrix} 13-10 \\ 19-11 \end{smallmatrix}\right)$ 21日 本
GK/井藤, 矢内 FP/西山0,
高村4, 立木0, 宮下6, 奥田3, 田
口隆0, 玉村8, 酒巻0, 山村0, 荷
川取0。

㉘1987年3月28日(ソウル)

日 本28 $\left(\begin{smallmatrix} 13-13 \\ 15-8 \end{smallmatrix}\right)$ 21韓国 国

GK/井藤, 矢内 FP/西山8, 高村0, 立木2, 宮下2, 奥田3, 田口隆1, 玉村5, 酒巻0, 藤井7, 荷川取0。

⑳87年4月18日(ホンコン) = 第5回ホンコン国際

日本29 $\left(\begin{smallmatrix} 19-2 \\ 10-2 \end{smallmatrix}\right)$ 4ホンコン
GK/井藤, 矢内 FP/西山2, 高村5, 立木1, 宮下2, 奥田5, 田口隆0, 玉村8, 山村1, 藤井1, 首藤5。

(注)ホンコン国際では日本は優勝したが、ホンコン戦以外の外国チームは、すべて単独チーム。

㉑87年5月31日(代々木) = 第3回ジャパンカップ

ユ - ゴ31 $\left(\begin{smallmatrix} 17-7 \\ 14-8 \end{smallmatrix}\right)$ 25日 本
GK/井藤, 矢内, 上村 FP/西山3, 玉村1, 高村3, 立木0, 田口隆4, 首藤1, 酒巻2, 宮下0, 山本興1, 荷川取0, 奥田0, 朝生0。

㉒87年6月2日(代々木) = 第3回ジャパンカップ

西ドイツ24 $\left(\begin{smallmatrix} 11-10 \\ 13-7 \end{smallmatrix}\right)$ 17日 本
GK/井藤, 上村, 矢内 FP/西山0, 玉村0, 高村0, 立木1, 田口隆0, 首藤4, 酒巻0, 宮下4, 山本興6, 荷川取0, 奥田2, 藤井0。

㉓87年6月3日(横浜) = 第3回ジャ

パンカップ

ユ - ゴ25 $\left(\begin{smallmatrix} 13-7 \\ 12-13 \end{smallmatrix}\right)$ 20日 本
GK/井藤, 矢内 FP/西山0, 玉村1, 高村0, 立木0, 田口隆6, 首藤4, 朝生1, 宮下0, 山本興2, 奥田3, 藤井3

㉔87年6月6日(名古屋) = 第3回ジャパンカップ

西ドイツ22 $\left(\begin{smallmatrix} 12-9 \\ 10-7 \end{smallmatrix}\right)$ 16日 本
GK/井藤, 矢内, 上村 FP/西山7, 玉村2, 高村1, 立木0, 田口隆1, 首藤3, 朝生0, 宮下0, 山本興2, 奥田0, 藤井0。

㉕87年8月6日(ソウル) = 韓国国際

アイ ス ラ ン ド22 $\left(\begin{smallmatrix} 11-7 \\ 11-14 \end{smallmatrix}\right)$ 21日 本
GK/井藤, 矢内 FP/西山7, 玉村0, 高村0, 立木3, 田口隆0, 首藤2, 藤井0, 宮下1, 山本興4, 奥田4。

㉖87年8月8日(ソウル) = 韓国国際

ス ウ エ ー デ ン27 $\left(\begin{smallmatrix} 12-9 \\ 15-11 \end{smallmatrix}\right)$ 20日 本
GK/矢内, 橋本 FP/西山5, 玉村1, 高村1, 立木1, 田口隆6, 首藤1, 朝生1, 宮下3, 山本興1, 奥田0。

(注)高村は公式国際戦出場50回(通算21人目)

㉗87年8月9日(ソウル) = 韓国国際

韓国35 $\left(\begin{smallmatrix} 19-13 \\ 16-10 \end{smallmatrix}\right)$ 23日 本
GK/井藤, 橋本 FP/西山3, 玉
村11, 高村0, 立木2, 田口隆2, 首
藤1, 酒巻0, 宮下2, 山本興1, 奥
田1。

㉒87年8月21日(アンマン) = 第4回
アジア選手権

日本27 $\left(\begin{smallmatrix} 12-6 \\ 15-6 \end{smallmatrix}\right)$ 12中 国
GK/井藤, 矢内 FP/西山7, 玉
村6, 高村0, 立木2, 宮下5, 田口
隆1, 首藤2, 奥田2, 藤井1, 山本
興1。

㉓87年8月22日(アンマン) = 第4回
アジア

日本24 $\left(\begin{smallmatrix} 14-9 \\ 10-9 \end{smallmatrix}\right)$ 18シリア
GK/井藤, 矢内 FP/西山8, 玉
村5, 高村0, 立木2, 宮下2, 田口
隆1, 首藤6, 奥田0, 朝生0, 山本
興0。

㉔87年8月23日(アンマン) = 第4回
アジア

日本33 $\left(\begin{smallmatrix} 16-4 \\ 17-9 \end{smallmatrix}\right)$ 13パレスチナ
GK/井藤, 矢内 FP/西山11, 玉
村5, 高村0, 立木1, 宮下4, 田口
隆1, 首藤2, 奥田1, 藤井4, 酒巻
4

㉕87年8月25日(アンマン) = 第4回
アジア

日本35 $\left(\begin{smallmatrix} 12-9 \\ 23-3 \end{smallmatrix}\right)$ 12カタール
GK/井藤, 矢内 FP/西山5, 玉
村9, 高村3, 立木2, 宮下0, 田口
隆2, 首藤2, 奥田6, 藤井4, 山本
興2。

㉖87年8月27日(アンマン) = 第4回
アジア

韓国28 $\left(\begin{smallmatrix} 11-12 \\ 17-12 \end{smallmatrix}\right)$ 24日 本
GK/矢内1(史上6回目のGK得
点), 橋本0 FP/西山6, 玉村5,
高村0, 立木3, 宮下0, 田口隆2,
首藤4, 奥田0, 藤井1, 山本興2。

㉗87年8月29日(アンマン) = 第4回
アジア

日本25 $\left(\begin{smallmatrix} 12-12 \\ 13-11 \end{smallmatrix}\right)$ 23クウェート
GK/井藤, 矢内 FP/西山4, 玉
村9, 高村0, 立木4, 宮下2, 田口
隆1, 首藤4, 奥田1, 藤井0, 山本
興0。

【通算成績232戦102勝10分120敗】

全日本女子 公式国際試合

(1987年1月~1988年3月)

㉘1987年5月6日(コロラド) = アメ
リカン・カップ

日本22 $\left(\begin{smallmatrix} 14-9 \\ 8-13 \end{smallmatrix}\right)$ 22西ドイツ
GK/葛生, 小深田 FP/前田2,
野嶋3, 武藤2, 根本2, 近藤育0,

山岸6, 磯山0, 林0, 丸田2, 久保田1, 岩村0, 比嘉1。

⑩87年5月7日(コロラド) = アメリカン・カップ
アメリカ27 $\left(\begin{smallmatrix} 15-10 \\ 12-12 \end{smallmatrix}\right)$ 22日 本 GK/葛生, 小深田, 村山 FP/前田2, 野嶋3, 武藤0, 根本1, 近藤育1, 山岸9, 磯山1, 林1, 丸田0, 久保田1, 比嘉3。

⑪87年5月9日(コロラド) = アメリカン・カップ
デンマーク25 $\left(\begin{smallmatrix} 12-6 \\ 13-12 \end{smallmatrix}\right)$ 18日 本 GK/葛生, 小深田, 村山 FP/前田0, 野嶋2, 武藤0, 根本0, 近藤育2, 山岸7, 磯山1, 林3, 丸田0, 久保田0, 比嘉3。

⑫87年5月10日(コロラド) = アメリカン・カップ3位決定戦
デンマーク29 $\left(\begin{smallmatrix} 10-12 \\ 19-10 \end{smallmatrix}\right)$ 22日 本 GK/葛生, 小深田 FP/前田1, 野嶋4, 武藤3, 根本1, 近藤育1, 山岸2, 磯山0, 林5, 丸田0, 久保田0, 比嘉5。

⑬87年5月30日(代々木) = 第2回ジャパンカップ
ソ連35 $\left(\begin{smallmatrix} 18-7 \\ 17-5 \end{smallmatrix}\right)$ 12日 本 GK/葛生, 小深田 FP/前田1, 野嶋3, 武藤1, 根本0, 近藤0, 山岸3, 磯山1, 林0, 久保田0, 丸田

0, 井沢0, 比嘉3, 鈴木美0。

⑭87年5月31日(代々木) = 第2回ジャパンカップ
日本19 $\left(\begin{smallmatrix} 12-5 \\ 7-11 \end{smallmatrix}\right)$ 16アメリカ GK/葛生, 小深田, 村山 FP/前田7, 武藤1, 野嶋2, 山岸2, 井沢3, 近藤3, 丸田1, 林0, 磯山0, 鈴木0, 根本0, 久保田0。

⑮87年6月2日(代々木) = 第2回ジャパンカップ
韓国32 $\left(\begin{smallmatrix} 15-15 \\ 17-12 \end{smallmatrix}\right)$ 27日 本 GK/葛生, 小深田, 村山 FP/前田7, 武藤0, 野嶋7, 山岸3, 井沢4, 近藤1, 丸田0, 林0, 磯山5, 鈴木0, 根本0, 久保田0。

⑯87年8月20日(アンマン) = 第1回アジア選手権
韓国32 $\left(\begin{smallmatrix} 17-7 \\ 15-9 \end{smallmatrix}\right)$ 16日 本 GK/葛生, 小深田 FP/前田5, 武藤0, 野嶋3, 山岸1, 岩村0, 近藤1, 丸田3, 比嘉1, 磯山1, 中嶋1。

⑰87年8月23日(アンマン) = 第1回アジア
日本35 $\left(\begin{smallmatrix} 15-8 \\ 20-12 \end{smallmatrix}\right)$ 20台湾 GK/葛生, 村山 FP/前田9, 林1, 野嶋5, 山岸5, 小池0, 井沢4, 丸田8, 比嘉2, 磯山0, 中嶋1。

①987年8月25日(アンマン) = 第1回
アジア選手権

中 国34 $\begin{pmatrix} 12-11 \\ 12-13 \\ 2-2 \\ 4-4 \\ 2-0 \\ 2-1 \end{pmatrix}$ 31日 本

GK/葛生, 小深田 FP/前田9,
武藤2, 野嶋11, 山岸1, 小池0, 井
沢0, 丸田0, 比嘉3, 近藤育2, 岩
村3

②87年8月26日(アンマン) = 第1回
アジア

日 本23 $\begin{pmatrix} 13-4 \\ 10-5 \end{pmatrix}$ 9シリア
GK/小深田, 村山 FP/前田0,
武藤7, 野嶋2, 山岸3, 小池0, 井
沢0, 丸田3, 林3, 磯山1, 中嶋4。

【通算120戦39勝5分76敗】

全日本女子ジュニア 及び全日本学生 世界選手権記録

◆第6回世界女子ジュニア(1987年10
月・デンマーク)

中 国32 $\begin{pmatrix} 16-7 \\ 16-9 \end{pmatrix}$ 16日 本

GK/梅津, 三浦 FP/大林2,
太田0, 武津3, 市来6, 小池1, 白
鳥1, 貞本1, 山之内0, 小林2, 川
井0。

東ドイツ33 $\begin{pmatrix} 18-9 \\ 15-6 \end{pmatrix}$ 15日 本

GK/梅津, 小松崎 FP/篠原2,
大林1, 小林0, 太田0, 武津1, 市
来5, 小池1, 白鳥5, 貞本0, 山之
内0。

スウェーデン25 $\begin{pmatrix} 12-12 \\ 13-9 \end{pmatrix}$ 21日 本

GK/三浦, 梅津 FP/大林3,
川井0, 太田0, 小林0, 武津1, 市
来10, 小池4, 白鳥1, 貞本2, 山之
内0。

ナイジェリア26 $\begin{pmatrix} 10-11 \\ 16-12 \end{pmatrix}$ 23日 本

GK/小松崎, 三浦 FP/武津3,
市来8, 小池3, 白鳥2, 貞本0, 山
之内0, 森田3, 小林0, 川井0, 篠
原4。

ポーランド30 $\begin{pmatrix} 15-14 \\ 15-9 \end{pmatrix}$ 23日 本

GK/梅津, 三浦 FP/川井0,
小林2, 大林1, 太田0, 武津2, 市
来9, 小池0, 白鳥7, 貞本2, 山之
内0。

◆第10回世界学生選手権(1987年6
月・ルーマニア)

ソ 連30 $\begin{pmatrix} 14-6 \\ 16-10 \end{pmatrix}$ 16日 本

GK/井上, 比嘉 FP/楠本3,
山村1, 斉藤成0, 木村2, 斉藤慎1,
長沢0, 山中0, 加藤1, 甲斐3, 田
中5。

～1988年3月末現在～

日本22 $\left(\begin{smallmatrix} 12-9 \\ 10-10 \end{smallmatrix}\right)$ 19アメリカ

GK/高橋, 比嘉 FP/山村5, 木村1, 楠本5, 田中0, 梅基0, 村田0, 甲斐5, 長沢0, 橋本6, 斉藤慎0。

イスラエル19 $\left(\begin{smallmatrix} 9-7 \\ 10-6 \end{smallmatrix}\right)$ 13日本

GK/高橋, 比嘉 FP/楠本2, 山村0, 木村3, 斉藤慎1, 橋本0, 長沢0, 甲斐6, 村田1, 梅基0, 田中0。

日本29 $\left(\begin{smallmatrix} 15-10 \\ 14-12 \end{smallmatrix}\right)$ 22ドイツ

GK/高橋, 井上 FP/田中2, 楠本6, 甲斐4, 山村6, 斉藤成0, 木村3, 斉藤慎2, 橋本6, 長沢0, 山中0。

オーストリア23 $\left(\begin{smallmatrix} 12-7 \\ 11-8 \end{smallmatrix}\right)$ 15日本

GK/高橋, 比嘉 FP/山村5, 斉藤成0, 斉藤慎1, 楠本1, 木村0, 橋本0, 長沢0, 加藤2, 甲斐5, 田中1。

日本24 $\left(\begin{smallmatrix} 13-15 \\ 11-8 \end{smallmatrix}\right)$ 23モロッコ

GK/井上, 高橋 FP/甲斐6, 田中2, 楠本6, 山村2, 木村0, 斉藤慎0, 橋本8, 山中0, 村田0, 梅基0。

◇男子ナショナルプレイヤー公式国際試合出場回数ベスト・30

①蒲生 晴明	132
②池ノ上孝司	91
③志賀 良弘	87
③井藤 英忠 (GK)	87
⑤西山 清	85
⑥中本 満明	80
⑦中井 武三	74
⑧山本 伸二	73
⑨木野 実	71
⑩穂積 豊彦	70
⑪斉藤 幸司	68
⑫津川 昭	67
⑬大畑 孝広 (GK)	64
⑬本田 洋 (GK)	64
⑮佐藤 要二	57
⑮藤中 憲二	57
⑮高村 誠一	57
⑮斉藤将一郎	57
⑲福井 秀人 (GK)	56
⑲関 健三	56
⑳花輪 博	54
㉑生駒 靖夫	48
㉑柳川 実	46
㉑飯田 誠行	43
㉑近森 克彦	39
㉑立木 浩二	37
㉑柴田 正章 (GK)	37
㉑田口 隆	36
㉑奥田 新治	36
㉑大原 真造	34
㉑宮下 和広	34

◇女子ナショナルプレイヤー公式国際
試合出場回数ベスト・20

～1988年3月末現在～

①古佐原ひろ子	40
①島田 夏枝	40
③前田 重子	37
④野嶋ちえみ	36
⑤紀野奈々美	34
⑥岩村 英子	33
⑦山下恵美子	32
⑦蔵田 照美	32
⑦松下 仁美	32
⑩和田 祥子 (GK)	31
⑪山岸 和子	30
⑫矢部登茂子 (GK)	29
⑬葛生 豊子 (GK)	28
⑬河田 栄子	28
⑮加藤美起子	27
⑮井村文光子 (GK)	27
⑰穂積美保子	25
⑱西 典子 (故人)	23
⑱藪田 典子	23
⑳武藤夕起子	22

あなたは 「日本ハンドボール史」 を読みましたか

昭和62年2月に日本ハンドボール協会は創立50周年を迎えました。それを記念して「日本ハンドボール史」を刊行いたしました。この中には日本ハンドボール界の歩みがすべて網羅されております。

この「イヤブック」は、「日本ハンドボール史」につづく資料を集めて編集されておりますが、どうか「日本ハンドボール史」をご一読下さるようお願いいたします。

「日本ハンドボール史」

B5判 880頁

上製ケース入り

頒価 7000円

お問い合わせは、

東京都渋谷区神南1-1-1

岸記念体育会館内

日本ハンドボール協会事務局へ

(電話) 03-481-2361

医薬品



キョ-レオピン

医薬品



レオピンファイブ

体力も 能力だ。



効能・効果

- 滋養強壮 ● 虚弱体質
- 肉体疲労・病後の体力低下
 - ・ 胃腸障害・栄養障害
 - ・ 発熱性消耗性疾患
- ・ 妊娠授乳期などの場合の栄養補給



渡永製薬株式会社

本社 〒553 大阪市福島区福島3丁目1番29号 ☎06-458-8901
 支社 〒101 東京都千代田区三崎町1丁目3番12号 ☎03-293-3351
 研究所・工場 〒729-64 広島県高田郡甲田町下甲1624 ☎082645-2331

OSAKI

Energy & Communication
の
ネットワーク創り

“技術” 無限の可能性を求めて

パイオニアスピリット



大崎電気

電力量計・電流制限器・計器用変成器・配分電盤
・監視制御装置・タイムスイッチ・データロガー



大崎電気工業株式会社

本社 東京都品川区東五反田 2-2-7 千141 ☎ 03-443-7171

札幌営業所 札幌市中央区南三条西 3-10 三信ビル 千060 ☎ 011-251-6622

仙台営業所 仙台市本町 2 丁目 5 番1 号 オーク仙台ビル 千980 ☎ 022-223-3747

大阪営業所 大阪市大淀区豊崎 3-20-9 三栄ビル 千531 ☎ 06-373-2556

広島営業所 広島市中区小町 2-26 はなおかビル 千730 ☎ 082-243-1611

"WITH YOU"



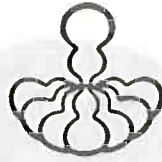
先進のテクノロジーで明日を見つめます

あらゆる用途の特殊鋼、そして各種機械製品の供給を通じて未来社会の建設に参加している大同特殊鋼。私たちのテクノロジーは、宇宙開発に、原子力開発に、そしてあらゆるエレクトロニクス産業に、いま大きく花開こうとしています。より豊かな明日を、あなたとともに築くために——。



本 社 〒460 名古屋市中区錦1-11-18(興銀ビル)
☎(052)201-5111(大代)
支 社/東京 支 店/大阪

おかげさまで
創業70年



中村荷役運輸株式会社

港湾運送事業・港湾荷役事業・倉庫荷役業・通関業
船舶代理店業・倉庫業・自動車運送取扱業・その他の関連業務

〒一〇八 本社 東京都港区芝浦二―三―三九 ☎〇三(451)四一六一(代)
〒一四三 大井事業所 東京都大田区東海五―三―三 ☎〇三(790)一〇五一(代)
〒二三一 横浜営業所 横浜市中区住吉町六―七―一 ☎〇四五(651)三三五―
〒五五二 大阪営業所 大阪市港区港晴二―十三―二八 ☎〇六九(576)一一一

同大群報 同大

届けます、次へ歩む素材。

いつも日新製鋼の技術は
一步先のステップを歩んできました。
そしてその技術が生んだ新素材が
時代の夢をかなえてきました。
これからも次の夢に向けて
新しい素材を届けてゆきます。
その歩みのために総合スチールメーカー、
日新製鋼の技術があります。



総合スチールメーカー

日新製鋼

本社 〒100 東京都千代田区丸の内3-4-1
(新国際ビル) TEL.03(216)5511(大代)

〔編集後記〕

その年度の動き、事業、記録を集大成して保存することは、競技団体の大きな使命の一つである。

日本協会も、その重要さを知りつつ、主に競技面の事業に追われ、毎年度、宿題として残しながら、半世紀を過ぎてしまった。

創立50周年記念事業「日本ハンドボール史」の刊行は、辛くも、全国の熱心な“個人の協力”によってカバーできたが、その編集にたずさわった全委員から、日本協会に対し、「今後は、年度単位で記録などをまとめておくように」と強い要望があり、初のイヤブックス（年鑑）の発行となった。

今後は、恒例事業として、内容の充実につとめ、コートに咲いた花々の記録を、より多く、より正しく、より深く改めた

いと思っている。

そのためには、各地協会、各全国連盟、各チームが、大少を問わず事業結果（記録）を、日本協会へ送り届けて下さることが欠かせない。

なお、毎年の刊行は、5月末を目標とするのが望ましい。

各位の、今号に関する意見を求めつつ、次回を期したい。

◇編集企画著・荒川清美（日本協会副会長）

◇編集担当理事・川上整司、滝口三郎

◇編集・鴨門義夫（創文企画、日本協会機関誌編集委員）

◇協力・「日本ハンドボール史」元編集委員会（入江信太郎、新井節男、藤本強、岡村昭二、村田弘、水上一、嶋田新太郎、杉山茂、外山准二）。

1987 JAPAN HANDBALL YEARBOOK (昭和62年度日本ハンドボール年鑑)

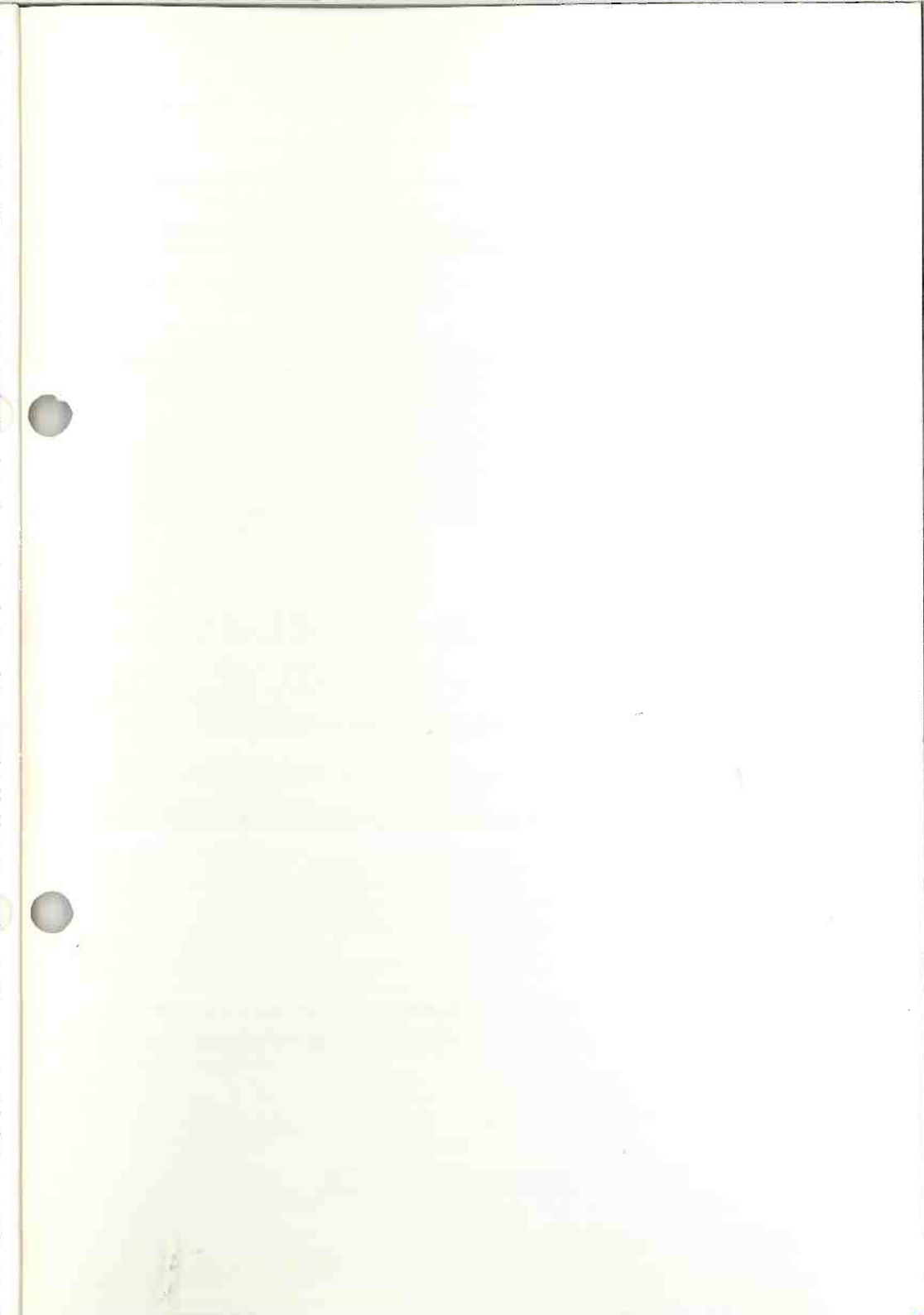
1988年7月30日 発行

発行者 安藤純光

発行 日本法人 日本ハンドボール協会

東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館内

TEL 03-481-2361





アシックスは
オリンピックキャンペーンの
オフィシャルスポンサーです。



「あなたに、勇気を、あげましょう」 と、スカイハンド®LEは言いました。

一瞬のうちに攻撃へと転じるために。ソール踏みつけ部の側面に傾斜をつけて、思いきりのよいシュートを打てるようにしています。あなたの邪魔にならぬよう、屈曲性も十分です。そして、あなたが物おじせずに、ゴールへ立ちむかえるように、アウターソールかかと部を大きく広げて、着地時の衝撃吸収性も高めています。計60分の熱戦を闘いぬく機能が十分。さあ、真の勇気を奮いおこして。スカイハンド®LEは、思いきりのよい勇気を約束します。



品番 THH706
品名 スカイハンド®LE
メーカー希望 小売価格 ¥13,000

カラー ● ホワイト×シルバーワイン
● ホワイト×マリンブルー
● レッド×パールホワイト
● ネイビーブルー×パールホワイト
サイズ/22.5-28.0cm



● 商品についてのお問い合わせは株式会社アシックス消費者相談課までどうぞ。
〒650 神戸市中央区港島中町7丁目1番1 ☎ (078) 303-2233 (専用)・(078) 303-3333 (大代表) 株式会社 **アシックス**
〒130 東京都墨田区錦糸4丁目10番11号 ☎ (03) 624-1814 (専用)・(03) 624-2221 (大代表) ■ ®は(株)アシックスの登録商標です。